臺灣日日新報
夕刊
五月二十八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目參拾貳番地 臺灣日日新報社
基隆市[illegible]町 電話七八五 基隆支局
臺中市[illegible]町 電話參〇七 臺中支局
臺南市[illegible]町 電話長〇〇 臺南支局
花蓮港入船通 花蓮港支局
大阪市西區靭南通一丁目（ユタカビルデイング內） 大阪支局
東京市京橋區銀座西二丁目 東京支局

新黨運動の陣營に早くも內部的の抗爭

政友清黨運動の推移により今後の成行は波瀾を見ん

【東京二十八日發】床次遞相一派の畫策する所謂新黨樹立運動は依然停頓狀態に置かれ今後如何なる方向に向つて進展を見せるかは最も興味を惹いてゐるところであるが、その中心人物たる內田鐵相、山崎農相、秋田清氏等の間には未だ具體的の話が進められてゐないのみならずその計畫するところは夫々根本的の食違ひを見せ、殊に關西、九州方面を旅行中の內田鐵相が既に高橋藏相の

諒解も 得て居り、歸京後匆々新黨結成運動に邁進せんとする旨を述べて山崎農相、秋田清、望月圭介の諸氏と連絡あるかの如く傳へられたことは之等諸氏の感情を痛く刺戟したものの如く、一部においては內田鐵相が斯く輕擧妄動を續ける限り今後行動を倶にする能はずとなし早くも新黨運動の陣營に內部的抗爭の起りつゝあることを示して居り、之に對し近く內田鐵相が歸京後如何なる態度に出るかは頗る注目されるところとなつた、因みに床次遞相、山崎農相、望月圭介氏等は最後まで政友會の山本條太郎、前田米藏、三土忠造氏等と

手を握 り[illegible]の政權を動かして政友會の實權を握り、之に依り政友會を[illegible]る策入運動を策してゐるものの如く、政友會內部の動向に深甚なる注意を拂ひ內田鐵相の言動に對しては全く不可解なりとして自重の態度を示してゐるので、政友會內の清黨運動の推移と共に今後の成行は相當波瀾を呈するものと見られてゐる

山本氏の勅選奏薦案外早からん

【東京二十八日發】岡田首相が政友會の長老山本條太郎氏を勅選に奏薦する事については既に固く決意しその奏薦の時期如何について首相は愼重熟慮してゐたが山本條太郎氏の心境次第に依つては早急にも實現せんとするに至つた、因に首相は當初山本氏の貴族院入りに依る政友會內部の情勢變化等を深く考慮してゐたが今日に至りこれに拘る必要もなく山本氏の病狀如何が問題であるが、何れにしても政府の山本氏勅選奏薦は案外に早くなる模樣である、從つてこれを口火に政友會內の動搖、政府對政友會の對立激化等今後の重大問題となる譯である

內審の第一回諮問案は財政調整の根本策

卅一日の閣議で決定せん

【東京二十八日發】內閣審議會に對する政府の第一回諮問案に關しては調査局の準備は町田商相も渡京中なりしため二十八日の閣議には附議されず、吉田長官の手許において原案を調整の上三十一日閣議に提出されることとなつたので吉田長官は取急ぎ調査局の方針を決定次第[illegible]高橋藏相と會見し右原案を決定することとなつた、而して吉田長官の腹案では第一回諮問案は我國財政調整に關する根本策如何といふ包括的なものとし國策に關聯して國防及び產業の調整問題、地方財政問題などの具體的問題を分ち必要に應じて審議會に小委員會を設置せんとするにあり、この方針は審議會委員側にも異論ない模樣で三十一日の閣議にて正式に決定すれば六月十日頃第二回內閣審議會總會を開催する段取となる筈である

獨ソ兩國を加へた七ケ國海軍會議

英政府が本年度末開催を希望

【ロンドン二十七日發聯合】信憑すべき筋よりの情報に依れば英國政府當局は英獨海軍會談が愈々六月四日より開始される事に決定したので進んで日、英、米、佛、伊の五ケ國に獨逸及びソ聯邦を加へ本年末迄に七ケ國海軍會議を開催する意向を有し目下其可能性如何に就いて考慮中である、而して英國政府としてワシントン海軍條約加盟の五ケ國に獨ソ兩國を加へた右七ケ國會議を首尾よく開催し得るや否やについて關係各國政府と豫備的商議を遂げるものと觀られる、尚今回の英獨海軍會談は既にロンドンに於て日米佛伊各國代表との間に行はれた豫備會談と同樣の形式で行はれるものでこれ等諸國は今次の會談內容を詳細に通告される筈である

英獨海軍會談 六月四日から開く

【ロンドン二十七日發聯合】英、獨海軍問題を商議すべきロンドン會談は愈々六月四日より開催されるに決定しドイツ首席全權フォン・リッベントロップ氏以下代表一行は六月二日ベルリン出發ロンドンに乘込む事となつた

兩國代表の顏觸れ決る

【ロンドン二十七日發】英獨海軍會談に臨む兩國代表の顏觸れ左の如し

獨逸側　首席代表兼總特使リッベントロップ氏、シュスター中將、キンデレン大佐、駐英大使館付武官ワスナー大佐

英國側　首席代表外務次官クレーギー氏、リツル中將、ダンカーツ大佐

今回の會談に於てドイツ代表はドイツの艦隊擴張に關する內容に付きドイツ政府の立場並に英海軍に對する三割五分要求の根據等につき說明するものと期待されるが而英獨會談に際いて英、佛、伊三國會談を開きドイツをも含む一般海軍會議につき豫備的商議が行はれるものと觀られる

純然たる豫備的のもの

英當局の言明

【ロンドン二十七日發聯合】六月四日から開催される英、獨海軍會談に英方は協議員を參加せしめてゐない點は注目されてゐるが、右に關し英國當局は二十七日左の如く語つた

今回の會談は專門家に依る純然たる技術的且つ豫備的性質のものでありとしてドイツの海軍擴張計畫を中心に檢討を進めその結果を齎らして更に本格的の折衝に入るか乃至は他國との折衝の參考に供せんとするものである

中華糖業公司株の募集開始

上海市糖業公會は專賣に反對す

【上海二十七日發本社特電】中國專賣制度たる中華糖業公司はいよ〳〵二十五日より株の募集を開始し外人支那人の糖商を招いて諒解を求めるところあつたが右に對し上海市糖業同業公會は直ちに會員大會を開き右糖業公司に參加すべきや否やを審議の結果四十九名の糖商代表者出席大多數は專賣に絕對反對意見を表明した

佛の財政獨裁法案議會で支持されん

【パリ二十七日發同盟】フランダン首相が近く議會に提出せんとする財政獨裁法案に對する議會の支持如何が內閣の運命を決するものとしてその向背は注目されてゐるが、共和民主黨の下院領袖ルイ・マラン氏は二十七日同法案支持を言明し、マラン氏の言動には急進社會黨の大部分も追隨するものと解せられてゐるため同法案は議會においても相當多數を確保するであらうと見られてゐる

張滿洲國總理が南軍司令官を訪問（廿一日）

美術界の大同團結

帝國美術院官制を制定

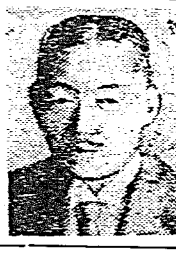
會員五十名に增員

【東京二十八日發】我が美術界は唯一の官展帝展を初め院展、二科、春陽會等幾多の會派に別れ作品そのものにおいては實質的に何等の差異なきに拘らず反目抗爭を事として居り、官展派と在野各派との摩擦は徒らに甚だしく文部省內部においても種々の論議を生じそれらの派閥は當然一掃さるべきであり從來も各方面から改革の聲が叫ばれてゐたが、主務官廳たる文部省では最近美術界においても大同團結の氣運が釀成したるを機に茲に大英斷をもつて各會派の統一、各種展覽會の[illegible]を一新せしめることになつた、卽ち去る大正八年勅令第四百[illegible]號をもつて制定された帝國美術院官制を改めて[illegible]院官制となし院長一名、會員五十名以內（從來三十名）を置くこととなつたが、院長以下各會員は今回の改正を機に一應辭任を迫りその大部分は新たに會員として任命される筈である、正木院長はこれとともに勇退し更に新會員として帝展系會員中の[illegible]氏、院展の橫山大觀、安田靫彥、二科の石井柏亭、青龍社の川端龍子、構造社の[illegible]氏等が參加するものと見られてゐる

美術院改革を文相が說明

けふ定例閣議で

【東京二十八日發】二十八日の定例閣議は午前十時十五分より首相官邸に開會、岡田首相以下各大臣（後藤、林、大角各相缺席）出席、先づ松田文相より帝國美術院官制改正に[illegible]說明を爲し[illegible]この官制は去る[illegible]文部省において[illegible]美術界の[illegible]を[illegible]するとともに美術院の[illegible]をして[illegible]帝國の美術界における最高權威たらしめんとするものである



正木院長は辭意を表明

【東京二十八日發】文部省の企畫せる帝國美術院改革の斷行に際し正木院長は二十八日松田文相を訪ね辭意を表明した（寫眞は正木氏）

その日その日

○ [illegible]の設計最中に、野人內田鐵相が[illegible]への野人振りを發揮したとて[illegible]閣僚等——

○ [illegible]にも野人もあつたが、[illegible]も飛び出しては[illegible]事になる

○ 權勢ある者が、社會を世界を引摺つてゆく、[illegible]を一人で引摺つてゐるヒトラーに羨望を算る

○ [illegible]

○ [illegible]

○ [illegible]の風に吹いて「觀向」だとさ、氣の利いた花形に突ぅに引込んでゐる

○ [illegible]、軍部も、遂に輿論のメスが揮はれる、最近での氣持よいニュース

○ 文字通りに[illegible]吉田長官によつて[illegible]をドシドシ[illegible]してゆく事に[illegible]

○ [illegible]

無絃琴

先ごろ[illegible]を兼ね[illegible]を視察した[illegible]次官、蘇澳花蓮港間二十里何十丁の道路を突破した際、切り立ての大斷崖下には怒濤が[illegible]といふ目の眩みさうな直下何百尺といふ所で自動車を停めさせて下り、東洋に稀れに見る大絶景を悠々とカメラにパチリと納めたものだ▲この話を聽いた或るお役人が、「それは素晴らしいニュースですね、本年一月に貴族院の大塚、次田、松村の三勅選が見えた時、あの新聞記事だけは[illegible]と長くなつてゐましたよ」と話をウマく持ちかけたので、櫻井次官すつかり好い氣持ちになり、歸京してからも得意になつて「どんなもンです、まア此總督の顏を見てくれ給へ、アノ[illegible]には[illegible]で無くとも[illegible]だつて行くなりますよ、エエ少しも無理は無いですよ」▲ソレはよいとして[illegible]が此話を聽いて無事に納まるかどうか。

人事

▲石田二三（第一部長）貿易會議出席のため二十九日上京

▲安部今夫氏（總督府技師）東門町三七の二へ轉居

林陸相新京著

【新京二十八日發】林陸相は二十七日午後五時三十分新京著、直ちに大和ホテルに這入つた

全島教育課長會議第二日

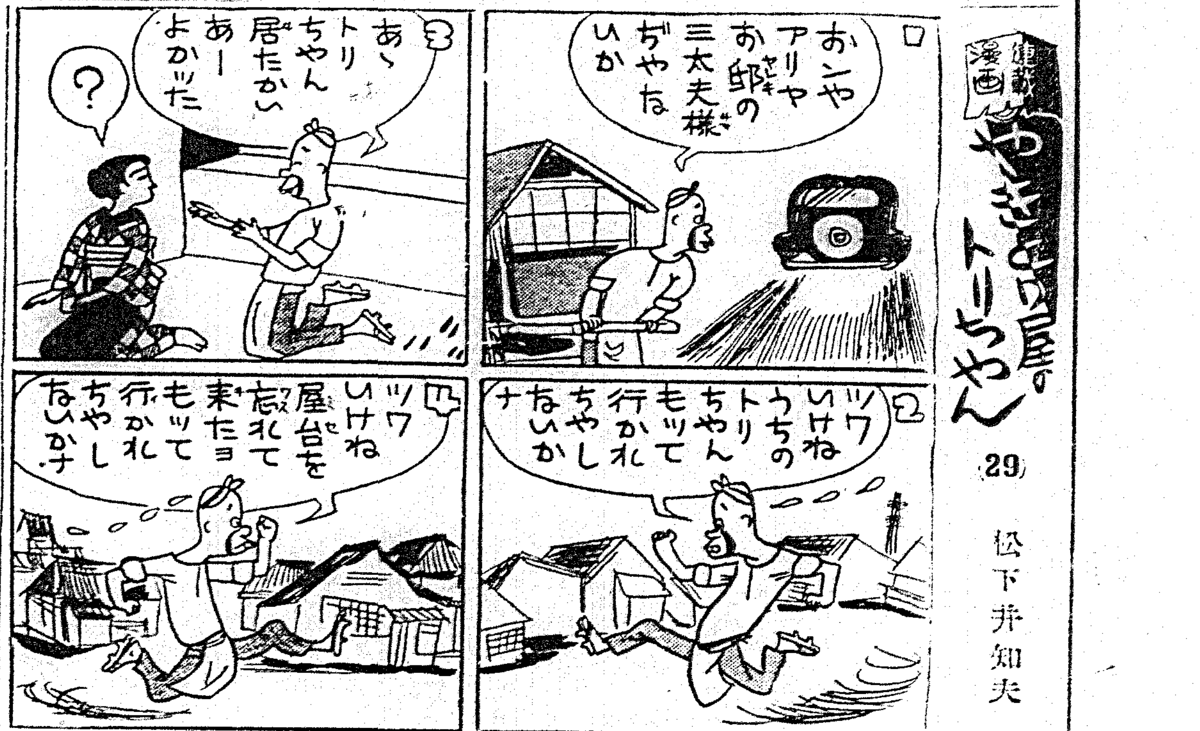
全島教育課長事務打合會は二十八日午前九時より續行され附議事項中學務部關係十七件、編修課關係四件、社會課關係七件を一瀉千里に附議し終り、正午休憩したが、午後よりは左の二題の審議に基き各課長よりの答申が行はれる筈

一、地方制度の改正に伴ひ本島社會教育上愈々公民教育の振興徹底を期するの急務なるに鑑み當局に於て社會教化の刷新改善を要する事項並に新に計畫實施を要する事項に付有效適切なる具體的方案を聽取したし

二、從來指示並に打合せたる事項に付實施したる施設の詳細並にその成績を聽取したし

須磨總領事より嚴重抗議

【南京二十七日發聯合】須磨南京總領事は二十七日午前十一時國民政府外交部を訪問、國民政府が[illegible]を急いでゐる[illegible]に對し[illegible]するものとして中止[illegible]嚴重抗議した



朗らかな人生

（54）

光明靜夫作

田中比左良畫

突貫主義（一〇）

「いやはやどうも、[illegible]しちやつたもんだネ」

御主人はホット・ケーキを嚙みしめて、コーヒをぐつと飮んだ。

「して、そのお方はどういふ動機で出世なすつたので御座いますか？」

「左樣、弟がホテルのボーイをして居た頃は、今から丁度五年前かと思ふんだがねえ、弟が每日規則的に朝の掃除をしてゐた所、受持の旅客が發つてしまつた後で、ベッドの掃除をして居つたんだよ、すると寢臺の下に大金が置き忘れてあるのを發見してさ、すぐ主人の許へ其の金を屆けたんだよ、數ケ月の後其の金の持主が來て、先日自分が泊つた室のベッドの下にお金が無かつたでせうかと言ふんだ、主人はこれ〳〵だと言つて渡した所、其のボーイに會ひたいと言ふのだ、主人は弟を呼んで其の人に會はせた所、その紳士はその正直さと親切とを賞讃して、金若干をお禮として差出した所、弟はそれを受取らん、主人も感激して置きなさいと勸めたが、受取らないんだ」

「ハッ、ハッ」

栗山君は輕く頷いた。

「すると弟が、[illegible]の生れで、有名な中江藤樹先生の生れた土地の者で御座いますが、中江先生は一一他人の忘れた物を屆けて禮など貰ふべきものではない、一と教へられたといふ事を、子供の時から聞いてゐますから、と、言ひ張るさうだ、すると其の紳士は非常に感心して、[illegible]、弟を[illegible]ロンドンの有名な[illegible]

です、昨年は社長の媒介で花嫁を貰ひました、僕等は初めて明日その花嫁さんと會ふ事になつてゐますがね、ハツハツ……」

「併し良い方ですねえ、行爲に陰日向なく、眞面目に正直にやつてゐる人には、何時の時にか幸運が廻つてくるものですねえ」

「さうです、人が見てゐるからやるんだ、さうでないとやらんといふ根性は腐つとる。人が見てゐようが、ゐまいが、コツ〳〵正義に限ると」

「全くです。好い教訓です。僕もこれから大に見習ひませう。」

栗山君は[illegible]の觀音樣でも拜むやうな恰好で丁寧に頭を下げた。其時頭の頂上で黄ろい色が[illegible]んだ。

「パパ、御用意が出來ましてよ」

栗山君はハッとして頭を持上げた、ヤーレ、觀音樣よ、まこと御利益あらたかなりか。[illegible]の時の服裝とは違つて、清楚な和服姿、お下げの髮のあどけなさ、お下げの髮は栗山君にとつては天使のやうに明るくて、美しく、眩ゆく思はれてならなかつた。彼女は好意の[illegible]を栗山君の面に向けながら、會釋してゐるのである。

「紹介しませう、この方が栗山君ぢや」

御主人は[illegible]毛むくぢやらな手で栗山君を指示し、[illegible]彼女の方に言つた。

「あーら、さう。よろしく」

と、いふ[illegible]の聲には[illegible]がこもつてゐるやうに思へた。

「では、みんなで食堂へ參りませう」

[illegible]

食後に
錠劑サロミン
牛肉 豚 油揚げ！
――さて、御馳走は食べたけれど 果して完全に消化されたてせうか？
古來日本人は菜食を主とした國民です。さうした日本人の胃腸が、肉食のやうな脂肪食を完全に消化し得るかどうか……
是は日本人全體の問題です！
胃腸が脂肪を消化することが出來ないと、脂肪消化不良による下痢症を起します。また、脂肪の過食は脂肪過多症となつて、內臟諸器官に不自然な脂肪の沈着を起し、呼吸困難、心悸亢進、頭痛、全身倦怠等を訴へて、引いては心臟病腎臟病、卒中等の原因をなし、遂に生命さへ失ふに至ります。
胃腸を強くして生活を朗かに。
脂肪消化に
錠劑サロミン
錠劑サロミンは、脂肪の消化を扶ける
强力なるリパーゼ
を含有してをりますから、食後に是を服めば、こうした肉食による消化不良は、容易に解決されるばかりでなく
發育を促進するビタミン
細胞を强化するアミノ酸
其他十數種の成分によつて根本的に全身を强化します。故に、弱い方は勿論姙產婦、運動不足・坐業の人爲に美食しながら瘦せてゐる人多量の榮養食を攝取して而も病床に起居する病中病後の人は、
速かに、日課として
每食後に錠劑サロミン
をお服みになるよう、お奬め致します。
―呈進代無―
胃腸病者必讀書和田醫學博士著（胃腸病の完全療法）御希望の方は發賣元へお申込次第代金で急送す
定價
三百錠 一圓五十錢
百錠 三十五錢
發賣元 喜多[illegible]株式會社藥品部
代理店 小林大藥房新藥部
食前錠劑サロミンは家庭の常備藥として病者にか〻れて居りますが近くの有名藥店にも販賣されて居ります

(一)　昭和十年五月二十九日　臺灣日日新報　第一万二千六百二十九號

掃匪軍事捗らず
焦燥の蔣氏が激怒
嚴罰條令を公布

【廣東廿七日發電通】蔣介石氏は掃匪軍事が捗らざるに激怒し新たに各軍に對し[illegible]と命令違反に對し嚴罰條令を公布し自らは成都にあつて中央系[illegible]と中央軍飛行機九十機を指揮し督戰に當らんとしてゐる、然るに四川各軍將領は蔣介石氏の目的が四川雜軍整理と中央勢力の四川侵入にありとし何れも自己の地盤を失ふ事を恐れて容易に統制に服せず討伐各軍の連絡に困難を來しつつある模樣である

省政府を保定へ移轉
關東軍の重大警告に依り
于學忠氏が決意

【天津二十七日發聯合】[illegible]暗殺に關する不法行爲に對し關東軍並に支那駐屯軍當局は河北省政府主席于學忠氏に對し嚴重警告を發したが于學忠氏は北平軍分會當局並に北平政務整理委員會當局と協議した結果、七月一日を期し省政府を保定に移轉し同時に責任者として政府秘書長[illegible]氏並に天津市長張廷諤氏を從任する事に決定したものと諒聞する、省政府が保定に移轉されると同時に天津は特別市に昇格、新市長には[illegible]和氏其他多數の候補者が擧げられてゐるが元内務總長程克氏が最も有力視されてゐる

內地の各府縣とも
臺博へ興味を持つ
奥田特産課長、神戸で語る
宮田商船專務が挨拶に來臺

【神戸二十七日發本社特電】奥田特産課長、高橋督府技師、宮田商船專務、[illegible]、勝又嬰、[illegible]夫の諸氏は千歳丸に乘船した

奥田特産課長　永く東北、北海道と博覽會の勸誘に行つて來た、各縣共に博覽會に對しては可成りのインテレストを持つて居り、北海道の特設館を始め各縣共に府縣館に出品は確實であ[illegible]、[illegible]との希望でこれを斷つたらそんなに督府は熱がないのかと叱られた、濱松では橫光市長が有力者を集めてくれ一席弁じる等各地共に漸く興味を持つて來てゐる、國産合同會社は來月十四日濱松で總會を開くことに決定した

高橋鑛務課技師　中央でも臺灣の鑛物に興味を持ち詳細の說明を求められた、砂金は朝鮮[illegible]同樣各側に採取さすことに贊成してゐた、督府の火事で重要書類の燒失は遺憾でそれで急に歸ることになつた

三巻俊夫氏　方面委員、[illegible]食堂と各大會に列席、博覽會の餘興も見て來たが[illegible]が一番餘興も大掛りで成功してゐた、[illegible]案を得たから歸つて決定する

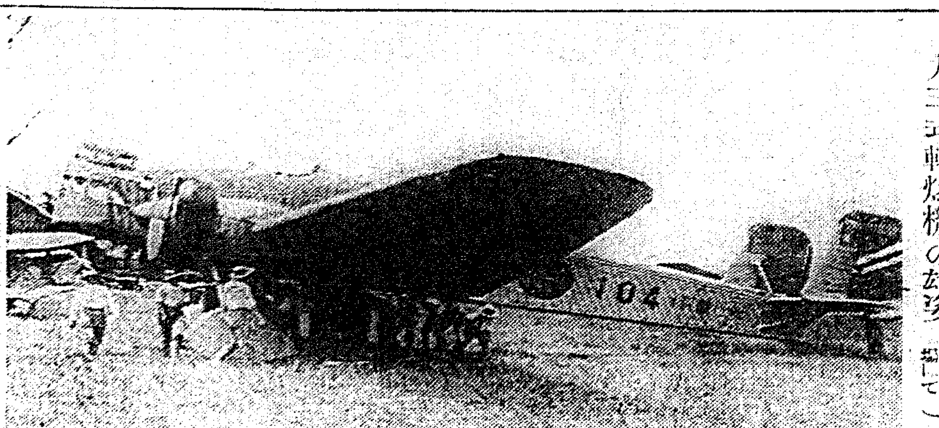
勝又嬰氏　支那の砂糖販賣は恐らく實現しようしこれに對して影響があると云へないと云ふ見方があるが影響は[illegible]いのではないか、高橋林相のアルコールとガソリンの混入は結構な話であるがアルコールは矢張り無水に改進せねばならない

宮田商船專務　臺灣への挨拶と南支へ行き[illegible]地の人々な[illegible]問題々好轉しつゝある彼地の情況を見て來る心算だ

金密輸事件
判決言渡
陳秋一味に

臺北州全州下に跨り巧妙な組織の下に官憲の眼を晦し[illegible]門へ金の延棒六十餘貫(價格八十餘萬圓)を密輸出した陳秋一味十名にかゝる密輸外國爲替管理法違反事件は二十八日午前十時臺北地方法院[illegible]官から次の如き判決を言ひ渡された

▲懲役二年六ヶ月(求刑同)未決通算五十日、陳秋(三[illegible])▲懲役一年四ヶ月(求刑同)通算六十日、[illegible]▲懲役一年(求刑同)通算五十日、[illegible]▲同(求刑同)通算同、彭[illegible]▲同(求刑同)通算四十日、[illegible]▲懲役六ヶ月(求刑七ヶ月)通算五十日、[illegible]▲同(求刑六ヶ月)通算同、[illegible]▲懲役五ヶ月(求刑同)通算四十日、汪金[illegible]▲同(求刑同)四ヶ年執行猶豫、邱金木(三[illegible])▲罰金百圓(求刑六ヶ月)未決の場合は百日の勞役、周進興(三[illegible])



九三式輕爆機の雄姿（臺北練兵場にて）

石垣島へ一飛び
正午前に臺北著
一機は花蓮港に不時著

屏東飛行聯隊では二十八日臨時石垣島臺北間の野外飛行演習を實施、午前八時屏東を離陸せる六機の九三式輕爆機は編隊で石垣島に向つたが、内三十一號機及び三十九號機の二機は花蓮港に不時著、他の四機は翼を列ねて石垣島臺北間を翔破、午前十一時五十分臺北練兵場に着陸した

富貴角沖で
發動機船坐礁
乘組員は無事

廿八日午前[illegible]基隆市[illegible]町ノ四七[illegible]所有に係る發動機船第廿八大榮丸(總噸數一三五噸)が淡水富貴角門沖で[illegible]坐礁した、右は廿七日午後九時機帆船[illegible]カーバイト廿噸、石油[illegible]を積み基隆出港、[illegible]淡水富貴角沖合で航路を誤り坐礁したものであるが滿潮時に乘り上げたので船體の引卸しは困難視され目下積載貨物の引卸し作業を急いで居る[illegible]損害は約一萬八千圓で乘組員は全部無事である

臺灣神社月次祭

臺灣神社では二十八日午前八時から執行、[illegible]同四十分終了したが、式中[illegible]長、[illegible]深川[illegible]各局長、[illegible]守備隊司令官、小濱[illegible]長、[illegible]其他[illegible]參列、[illegible]及供物奉奠が盛儀した

大倉組詰所に
匪賊が襲來
交戰して七名戰死

【大連二十七日發】[illegible]によれば、[illegible]大倉組詰所に二十六日午前零時三十分約百名の匪賊が襲來し交戰二十分、大倉組は小倉野倉吉氏以下七名戰死した

逆風を衝き
鳩の競翔
好成績に鳩舍に歸る

日本傳書鳩協會主催にかゝる今年度二百キロ臺北競翔[illegible]は既報の通り二十八日午前六時中壢[illegible]にて放鳩したが、可成なる[illegible]東北の逆風を突破して第一着は午前十時四分[illegible]九五八米を示し[illegible]の鳩舍に歸着、好成績を示した、到着時刻と分速左の如し

着順	到着時刻	分速	鳩所有者
第一著	十時七分	九五八米	[illegible]
第二著	同	九五八米	同
第三著	十時五分	九九[illegible]米	[illegible]
第四著	十時五分	九九[illegible]米	同
第五著	十時五分	九九[illegible]米	同

野口知事は
鮮滿へ出張
豫定を變更して

去る十二日基隆發[illegible]內地出張中の野口臺北州知事は博覽會事務を依託され、岩手、秋田兩縣への出張を中止、二十六日午後九時東京驛發朝鮮、滿洲へ出張する事に變更、二十七日下關發[illegible]に向つた、歸臺は豫定通り六月十二日である

基隆市圖書館、きのふ新館へ移轉

【基隆電話】基隆市圖書館は新竹[illegible]坡文庫に移轉する事となり[illegible]事務室改築中の所完成したので二十七日から新館に移轉する事となつたが、[illegible]の整理其の他に相當日數を要するので六月[illegible]日から開館する筈

內臺間の電送寫眞
九月早々から開始
記念博にも出品實演

近代科學の粹である[illegible]寫眞電送が愈々本格的に實施され、僅々十一、二分で內地の寫眞が臺灣へ、臺灣の寫眞が內地へ電送を傳つて送られる――內臺間の無線電信による寫眞電送は昨年假試驗的に行はれたところ驚くべき好成績を示したので遞信部では

大乘氣

になり、その後主としてテクニカルな問題[illegible]寫眞電送の[illegible]の[illegible]を生ずること)の[illegible]の性能等の研究に[illegible]富士夫[illegible]力を重ねてゐたが、大體この[illegible]らばとの見透しが付いたので遞信部の如く十年度豫算(二萬五千圓)に計上可決をみ、更にこの問題[illegible]省との打合せを終へ愈々[illegible]して本邦最初の無電による寫眞電送の大業に正式に着手することとなつた、[illegible]としては六月[illegible]昨年末[illegible]の實驗に鑑し、七、八月の二ヶ月で[illegible]に購入手續中のNE式[illegible]寫眞電送機[illegible]內へ

裝置し

て、九月早々から[illegible]、淡水の受信機を使用して本格的な內臺間の寫眞電送を開始する豫定である、[illegible]この寫眞電送が一般に實用化されるまでにはまだ/\若干の時日を要するものと考へられる、從來の實驗に鑑み更に一段の操作技術、[illegible]設備等の改良改善が加へられればその[illegible]の日も決して遠くはなく從つて[illegible]のこの新事業は內臺間通信連絡史上に一大エポックを劃し兩者の聯繫を益々緊密且つ密接たらしむるものとして

各方面

から多大の期待と希望とが寄せられてゐる、右に關し遞信部では左の如く語る

[illegible]

だらう、勿論博覽會には出品實演して大いに紹介解說する心算である

フエリシタさん
「米國青年と再婚」
九月に上海で結婚式

【東京二十八日發】[illegible]から昨年十一月中[illegible]と正式に[illegible]した[illegible]ニエリシタさん[illegible]は今回再婚する事となつた、第一番目の夫となる人は[illegible]內に支店を有する米國[illegible]の[illegible]ウイリアム・[illegible](假名)といふアメリカ青年で、[illegible]て正式に結婚式を擧げる事となつた、右につきフエリシタさんは二十七日

何事も[illegible]

[illegible]

寫眞はフエリシタさん

御遺跡記念碑
建立地鎭祭
けふ公會堂前にて

臺灣總督府の[illegible]に設けられる北白川宮能久親王殿下御遺跡記念碑建立地鎭祭は二十八日午前九時より大和町公會堂前にて嚴肅に執行、[illegible]の主なる人々、民間では[illegible]其他市[illegible]會員など[illegible]參集、先づ山口[illegible]宮司の[illegible]あり[illegible]長の[illegible]の[illegible]の[illegible]あり、[illegible]總督代理[illegible]平塚總督代理の玉串奉奠(寫眞は平塚總督代理の玉串奉奠)[illegible]

雙溪庄で記念祭

【[illegible]】[illegible]

貢寮でも記念祭

【[illegible]】[illegible]

壽小學校の創立
二十周年記念式

市內壽小學校では[illegible]の來る六月一日午前十時より右の[illegible]式と[illegible]の記念式[illegible]を[illegible]、[illegible]

幼兒が疑似流腦

[illegible]

江口三等主計正榮轉

[illegible]三等主計正　江口盛一

大磯博士が臺北で開業

新竹市で開業してゐた醫學博士大磯友明氏は六月一日から臺北に移住、京町二丁目に大磯內科小兒科醫院を開設し[illegible]業務に從事することとなつたが、同博士は大正十三年臺北醫專の出身、臺北醫院內科[illegible]に於て臨床研究の後新竹で滿四年開業してゐたものである

[illegible]氏の水彩畫入選

臺北第一[illegible]の[illegible]氏は[illegible]大作約五十號大の[illegible]初夏と外一點が入選した由である

[illegible]

メガホン塔

▲[illegible]

あすの天氣（臺北觀測所發表）

臺北地方　東の後風晴一時曇

各地氣溫（二十八日午前十一時）

臺日案內

書籍　新刊 常用語辭典　畔見書店

醫院　X光線新設 內科兒科 小林醫院

料理屋　生そば 壽司 辨金 京町店

寫眞　レンズと暗箱

新カメラ 特賣

レコード 蓄音器　蓄音器月賦販賣

テイチクレコード

貴金屬　ダイヤモンドは丸山

世帶道具

經濟カマド

旅館　山一旅館

電器機具　川北電氣扇

雜件　特許 商標 弁理士 岸喜鑑

小口貸金

家財道具

桁乾燥材卸賣

毛針

寫眞

はれやかで 洗濯すれば 樂しけり

マルカン酢　名古屋 攝津灘 笹田本店 笹田商店

頭腦過勞者の必携藥！ ノーシン

流行歌の陣光榮　古里たづねて　流線型ヨ　男ごころ　タイヘイレコード

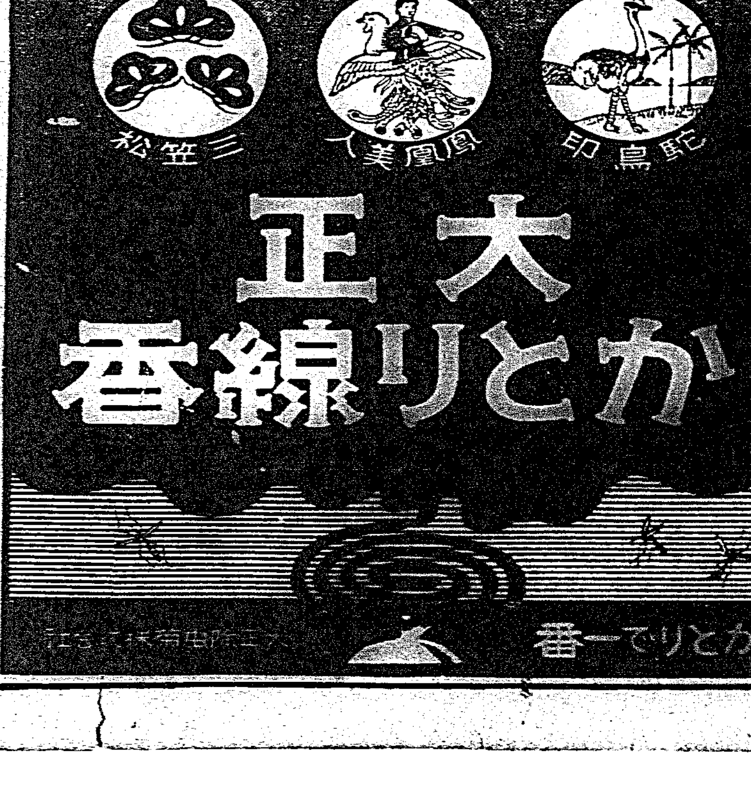
仁丹

キユーピーマヨネーズ　春のピクニツクにも 御家庭の御食膳にも

りん病 世界一療法

リーガル六月新譜

パイドマン



三笠松
鳳凰美人
駝鳥印
大正かとり線香
かとりでり一番

キユーピー マヨネーズ

親鸞聖人

（220）

（挿畫）吉川英治作
山村耕花畫

女人篇

手長猿（三）

激、飛沫、狂激する水の相。がう——と鳴つて闇の中をすごい水の描線が走つてゐる。手下の者は、そこの淵まで降りたものの、ちよつと顔白んで腕拱みをしてしまつた。

「どうして渡るのだこの濁流を」

すると四郎が云つた。

「樹を伐れ。」

斧を持つてゐた手下の者が、

「へい。」

と飛びだしたが、深谷である、樹は多い、どれを伐るのかと見まはしてゐた。

淵にのぞんだ岩と岩とのあひだに相葉樹の巨木が根を張つてゐた

四郎は指さして、

「そいつを河の方へ、ぶつ倒せ」

と命じる。

「さうだ、成程」

斧をひつさげた二人の者が、根の方へ寄つて、がつんと刃を入れた。斧の光りが丁々と大樹の白い肉片を削つて飛ばした。空にそびへてゐる梢と葉が、この兇猛な人間の戯にかかつて、星のやうな露をちらして戦慄する。

みりつと、やゝそれが、傾ぎかけると、大勢の手が幹の背を押して、

「もう一丁、もう一丁」

と満身の努力を総結した。

ぐわあん——と地盤の揺れるやうな音がして、白い水の飛沫があがつた光が闇をまつ二つに割つた。

「しめた」

と黒い影は叫ぶ。

倒れた大樹の梢の先は、ちやうど対岸の岩盤にまでとどいてゐる

四郎のわらふ声が高らかに轟く谷の間を渡れた。もう先走つた者共は、架けられた喬木の梢のうへを四つ這ひになつて猿のやうに渡つてゐるのだつた。

「あぶねえ、静かに来い。」

「ひとつ揺ると、みんな振落されるぞ。」

「おつと、どつこい。」

ひらり、ひらりと十幾つの人影は難なく渡り終つた。そして戯れ言を交しながらどつと又そこで一つ笑ふと、間もすぐまたも、彼ら四郎等[illegible]につゝまれて暗い淵の果てへたつてしまつた。

夢の中の人影を見るやうに善信は先刻からそれをやや離れた所からじつと見てゐた。所詮、この激流を越える術はなし、夜にはなつたし、こよひはこの淵で露営を余儀なくして眠るよりほかないものと、微かに白くこぼれて来た[illegible]から木蔭におとなしい鬼のやうな形になつてうづくまつてゐたのである

「おお……」

思はず彼は立つて巨木の架けられた淵まで歩んで来た。

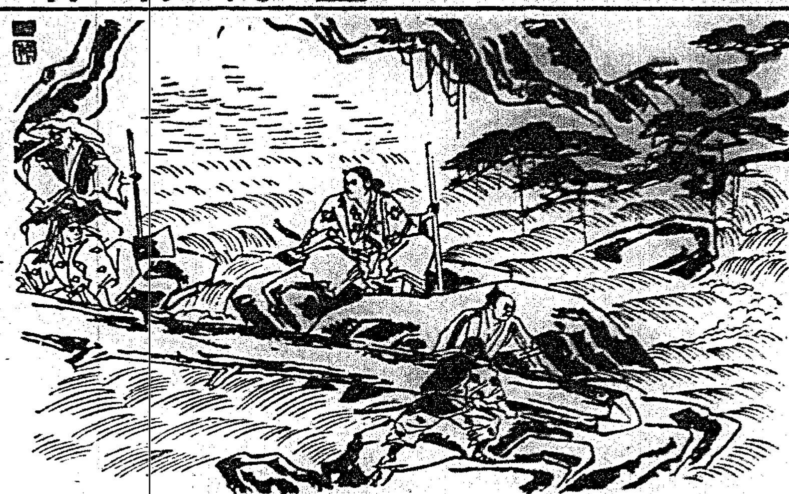
「この身の心をあはれみ給うて、弥陀が架けて下された樹ではないか。」

彼は先に越えて行つた人々の跡をまねて、手と膝とでその上を這つた。先の者は音もなく一跳びにして行つたやうに見えたが、善信にとつては、恐ろしい難路であつた。樹はまだ根があるやうに動揺し、水はすごい形相を近づけて彼を吸はうとするやうな飛沫を浴びせる

善信は眼をねむつて、

「御佛。」

と硬くなつて念じた。



臺日俚謡

△淡い紙にもある裏表と紙も一重　臺北　三尻一

△人形抱いたお姫さんが雨に濡れてた宿の待た　基隆　一夢

△涙まみれに姿しや捨てらな春を戸棚に破れ三味　臺北　八起

△貸家札には紙づかぬらしいまたも叩いてゝ水鶏　臺北　無常

△どれが娘やら見分けがつかぬ紅緒揃への田植笠　臺北　静香

△嫁に扮装して恥かしい田植取る娘と間違へて　臺北　静香

○諸上手の仲人口に乗つて悩みの残る春　[illegible]　臨鶴

○降り咲き名が惜しすぎる姿しや奴の狂ひ咲き　臺中　春月

マスター愛用者

優待映畫招待計畫

マスター本舗は曩に南部地方愛用者優待の映畫招待券付特賣を試み非常に好評を博したるに鑑み今回更に彰化以北の各都市（新竹、臺北、基隆、宜蘭、花蓮港、羅東）の映畫常設館にて六月十五日より八月末日まで何れの映畫にても自由に觀賞し得る入場券を添付發賣する計畫をたて臺灣總代理店市内本町十一[illegible]商店に於て目下準備中との由

ポリドール

全勝賞授與さる

全國蓄音器商聯合會の昭和九年度に於ける成績優良會社表彰は去る十六日東京神田[illegible]會館でその大會が行はれたが、その結果榮ある昭和九年度全勝賞は日本ポリドール蓄音器株式會社に贈呈することに全會一致で可決した

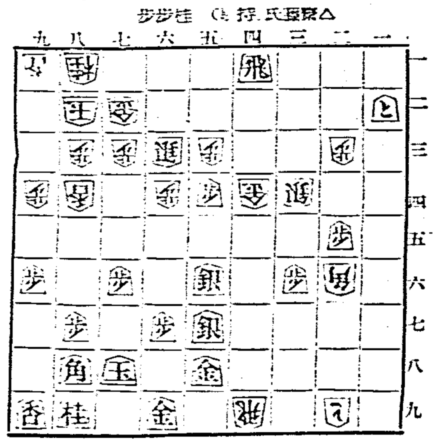
名家敗退將棋

（其七）

（齋藤氏三回勝四人目）

香角香落　七段　△齋藤銀次郎
左香落　四段　▲志澤春吉

△齋藤氏持駒　桂歩歩



▲志澤氏持駒　歩桂
（圖は前回指了迄の局面）

▲五三歩成△六九飛成▲同玉△八七香成▲四八歩△七四銀▲六六角△六五歩

▲志澤四段曰く　五三歩成は六八金と寄る手もあつて考へて見ましたがそれでは五四歩と取られ三八桂の時五九角と成付けられて苦戦です

△齋藤七段曰く　六九飛成は八七香成では同玉六九飛成六二とで手負けとなつてゐます

▲志澤四段曰く、四八歩は八八成香と取られれば六七と同金七一銀九一玉六四飛成で八五桂のあつて心配です

△齋藤七段曰く　七四銀は八八成香では手負となるので[illegible]かつたが[illegible]を得なかつた

▲志澤四段曰く　六六角は[illegible]で指したが他によい手があつたかも知れぬ、何時も指といと思ふと悪い運びの多いには閉口です

△齋藤七段曰く　六五歩は敵角に[illegible]つてゐられては手が狭いので悪手を見ましたが遂に嫌な形です

◇大崎八段講評　齋藤君の六九飛の切りは相當に考へてゐるし手際の[illegible]なる指手であつた七四銀と出るべきで其の時六八金と寄れば八五銀と六六に進む味を[illegible]に堕つてゐる志澤君の六六角は深く含むべきではないが何手もの[illegible]直ちに四二銀打[illegible]にしても十分である

寫眞入門の絶好期

金屬製　高級ベスト判　Har Bour　寫眞機無代贈呈

寫眞撮影デー

寫眞工業の大進歩

今までは一寸した寫眞をとるにも寫眞屋で二圓も三圓もとられてゐたが今度[illegible]の驚くべき優秀なハーバー寫眞機によれば僅か五六錢の費用で誰にも立派な寫眞がうつせる[illegible]ブロマイド、[illegible]大に[illegible]引伸用やいろいろの[illegible]も自由自在に出來る　それは寫眞機の大眼目であるレンズの正確な焦點調節[illegible]一切の性能を完備してゐるから更に撮影時の必要品である藥品（フイルム）及び印畫紙の[illegible]純良品のみを特に嚴選使用するからです。

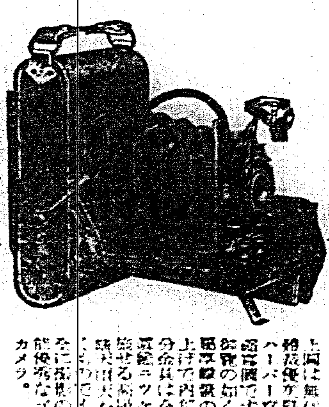
寫眞機贈呈の理由

如何なる寫眞上手にもこの寫眞機能がピタリ揃はねば決して良い寫眞はうつせぬ、然るに近頃見かけばかりの粗製濫造の寫眞機や[illegible]くなつた爲め、田舎[illegible]て[illegible]に困つたら[illegible]れるとか、寫眞[illegible]など[illegible]粗悪品を賣付ける[illegible]人あり、[illegible]の[illegible]

[illegible]

◇贈呈品の内容（六品）

（一）高級ベスト判ハーバー寫眞機　一臺
（二）現像用皿
（三）[illegible]
（四）[illegible]
（五）現像液　一瓶
（六）定着液　一瓶
（これだけ揃へば立派な寫眞が誰にもうつせる）



上圖は無代贈呈するハーバー寫眞機[illegible]ハーバー寫眞機賞[illegible]の如く外部は金屬製の[illegible]上げて内部の主要部分は[illegible]ニッケル鍍金を[illegible]性能優秀なダックカメラ。

申込書

貴所の[illegible]と印畫紙を實地使用の上當地方一圓にも大いに吹聴宣傳致すべく小生を[illegible]として規定の寫眞機一臺（附屬品一式付）無代贈呈下さい、[illegible]の[illegible]印畫紙代は[illegible]により御送金致します。
（但し送料の一部として切手二十錢同封の事）

一、職業
二、年齢
三、新聞名

御注意

一、整理の都合と[illegible]を示し規定の種板と印畫紙代は全部後金引換として前金の送附は固くお斷り。
一、折角の申込も滿員〆切後又は不適任者には[illegible]致しかねます。（但し此場合は御拂込の送料二十錢と[illegible]は直に返金し申込みを取消します）
一、贈呈するハーバー寫眞機は圖の如き完全な[illegible]にして從來の如きスグ破損する[illegible]玩具品にあらず幸ひ適任者として現品入手の方は[illegible]の種板と印畫紙を[illegible]に實地使用し其の[illegible]を[illegible]せらるゝこと。
一、以上の[illegible]に[illegible]し實地[illegible]に[illegible]は今後各種材料を安價に提供し永久[illegible]による[illegible]撮影賞[illegible]に際しては[illegible]。
（寫眞機の操作法と材料の[illegible]表は贈呈品中に同封）

申込所
高級ハーバー寫眞機
優良感光材料
優良[illegible]材料
總發賣部
東京市[illegible]六ノ五
東京寫眞協會
電話[illegible]二[illegible]〇五八番
振替東京七二三〇七番

一番安心のできる……
キ、メ一番
火モチ一番
專賣特許
テイコクの蚊とりせん香
キング三色　日本一印　エンゼル印　國防印
帝國除蟲菊株式會社

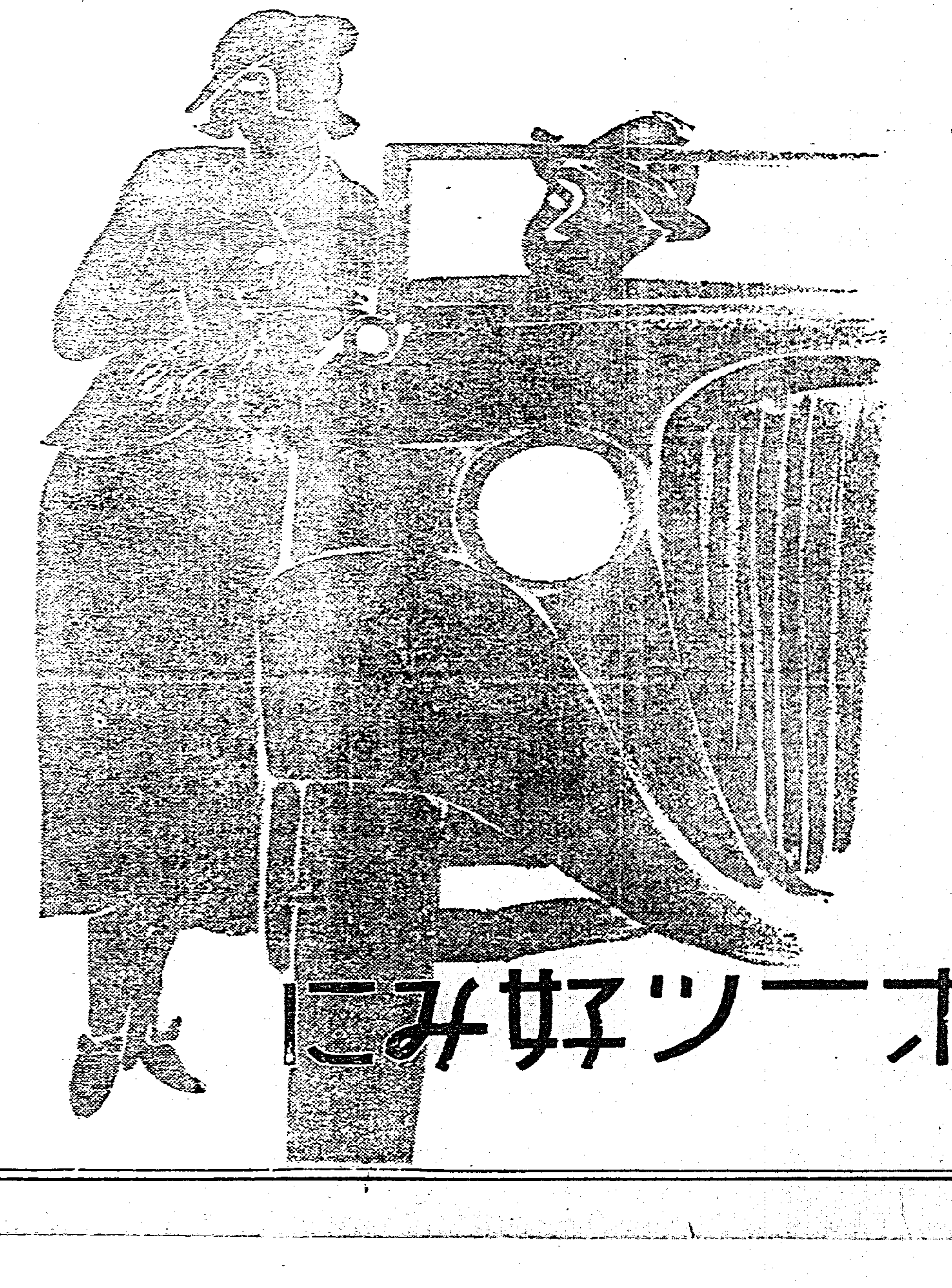
味つてのめる藥と云ふものが殆んどない中に……うまく味ふ藥に至つては唯一つ
仁丹
一昨年來三千七百萬の仁丹容器が全國に普及何れも日夜間斷なく活用される
仁丹

タバコのみの
齒磨スモカ
白い餌には魚の寄りもよいさうな……ほいそれく　俺もスモカを買うて歸へろ
齒草化粧品藥店ニアリ　定價十五錢
721

胃腸病新藥
カーボニン　腸
傳染病の豫防と食中毒に
[illegible]
發賣元　和光堂　東京神田　大阪[illegible]
CARBONIN

結核にわかもと
各種榮養素[illegible]る[illegible]生[illegible]

廣告は宣傳の近道なり



御園の色白粉で　スポーツ好みに
若人の夢をのせて流れる雲の影、さ緑の中を一氣にかけぬける快さ、明朗五月の乙女たちのあくがれは若鮎の様なスポーツ好みのお化粧です、こうした生彩は御園の色白粉によつていよく〳〵躍爽たるものがあります、
（註・紅は青色をにごる御園のピンクオレンヂ）
[illegible]　各色　二十五錢
[illegible]　各色　四十錢
E-3

濡れ燕の快翔のやうに頭痛を解消する
ノーシン
頭痛にはノーシン
今治水

猪印
"夏を住みよく"
併して全島風土病の絶滅を期せんと欲せば先づ熱帶地特有病菌の仲間宿主たる猛毒性蚊族の掃蕩を保證する猪印常用の唯一豫防法に待つあるのみ！
キ、メ、火持の一番よい
安住蚊煙香
臺灣
本舗　大阪
發賣　安住大藥房
E-5

海軍記念日各地行事

祝賀氣分瀰漫於全島

▲臺中市　海軍紀念日旗行列。去二十七日。午前七時半。市內各中等學校生徒。及小公學校。四學年以上兒童。青年訓練所生徒。在鄉軍人分會員。竝一般市民。約六千名。集於明治小學校々庭。以百雷爲號。依次出發。各執小國旗。高唱日本海々戰行進歌。巡繞市街。最後至水源地運動場。一同整列。合唱國歌。遙拜皇居。第三唱帝國萬歲。然後解散。又臺中州。第三大隊。鄉軍共同主催。日俄戰役。上海事變戰歿者慰靈祭。午前八時十分。擧于臺中公會堂。日下祭典委員長。清水、二瓶兩副委員長。暨遺族、傷痍軍人軍司令官代理服部少佐。各官公衙。諸團體代表者。鄉軍日俄會員。民間有識者其他。約三百名出席。祭壇兩邊。陳列供物。花環等。定刻修祓諸儀。日下祭典委員長讀祭文。坂本素魯哉氏讀弔辭。次披露弔電。日下委員長。遺族代表油谷元治氏。傷痍軍人總代佐藤彰化市尹司令官代理服部少佐。文官代表上瀧祭官長。同武官清水大隊長。鄉軍代表二瓶源五氏。日俄會員代表服部彌太郎氏。民間代表坂本素魯哉氏。婦人代表日下知事夫人奉玉串拜禮。乃撤饌昇魂。同九時半閉式。而午前十一時。假臺中公會堂。開祝賀會出席者約五百名。定刻合唱國歌。台根原市尹式辭。乃開祝宴。次日下知事發聲。三唱天皇陛下萬歲。同十一時半。盡歡散會。

▲彰化市　海軍記念日。擧執旗行列。是朝各戶揭揚國旗。商業學校。小公學校。各有講演。午前十時。齊集于公園。然後出發。高唱紀念歌。巡繞市內。十一時再回公園。由市尹發聲。三唱萬歲解散云。

▲北港街　帝國軍人後援會北港郡委員部竝在鄉軍人會北港分會主催。海軍記念日。午前十時起。于北港公會堂。由官民及地方有志小公學校兒童千餘名湍席。擧日俄戰歿者慰靈祭。式後對左記從軍者授與記念品。▲笹山力松　▲宮川安次。▲布川家彌　▲富永多三郎。▲須川卯之助。

▲臺南市　海軍記念日。爲追憶當年。而表祝意。特於是朝十一時。在市公會堂。宏開祝賀。參與其盛者。今川知事。佐々木警務部長。古澤市尹。各官衙學校長。並市重要人士宮本。筒井。黃欣。軍部諸氏。約四百餘名。先由平良助役。致開會辭。古澤市尹讀祝辭。今川知事發聲。三唱萬歲。宴開。近午散會。當晚七時半。軍艦汐風艦長中村少佐。於公會堂開講演會。述當年皇軍於日本海々戰之回顧談云。

▲高雄市　二十七日海軍記念日。海軍攻防演習。午前八時。擧于西子灣海岸。金子中尉。率甲軍分乘驅逐艦島風。灘風。由防波堤向西子灣。而小原大尉指揮之鳳山海軍無電所員。在鄉軍人。中學生青訓生。警官等聯合隊。配置于豫定地。由甲軍發砲。高速艇出動。張煙幕及射煙幕彈。封鎖乙軍視線。然後攻擊戰隊。分乘十隻小艇。避乙軍猛射。敢行上陸。而乙軍爲殲滅甲軍。各開猛烈砲戰。未幾由統監部。命令龍戰。少憩後。受第三驅逐隊司令平塚中佐。中室參謀。鈴木鳳山海軍無電所長。西澤知事。廣谷內務。宮尾警務兩部長。杉尾市尹小野助役。鈴木憲兵分駐所長等檢閱。而屏東飛行隊六機。亦飛到參加。附近觀衆二萬餘人。極呈混雜。午後零時半。在公會堂。開官民合同祝賀會。有西澤知事。松尾市尹暨州。市幹部。及各官衙長市民有志。竝今川臺南州知事。古澤同市尹。平山寮糖專務等三百餘名出席定刻。小野助役開會辭。合唱國歌。松尾市尹讀祝辭。乃開宴。由西澤知事發聲。三唱天皇陛下萬歲。三唱清水鄉軍分會長發聲。三唱帝國海軍萬歲。午後一時二十分。各盡歡散會。同日午後二時。在第十號岸壁前海上。以摸擬軍艦裝置煙氣。與驅逐艦。開始戰鬪。終被魚形水雷爆破。而岸壁一帶。及對岸炭酸會社附近陸上。觀衆甚多。盛況裡散會。又午後三時。馬公要港部大野司令官。招待西澤知事外官民百餘名。于港內第九岸壁繋留中之汐風艦上開祝賀宴。主客盡歡。至四時散會。而二時四十五分。在同岸壁。擧軍事後援團體及功勞者表彰式。同七時在第一小學校講堂開記念映畫會。各呈盛況。

▲花蓮港　海軍記念日祝賀會。同日午前十一時。開于昭和會館。定刻唱國歌。宮崎街長讀祝辭。乃開宴。席上有井坂仁太郎氏感想談。終由政所廳長發聲。三唱陛下萬歲。土橋大隊長。三唱帝國海軍萬歲。同十一時半散會。是日出席者。約五百餘名云。

▲臺東街　同日午前十時。軍隊。青年。壯丁團。學生。消防組。暨官民二千名。齊集于小學校々庭。擧記念式後。以假裝軍艦三登爲先。各執旗巡繞街內。至臺東神社。祈國運彌榮。乃解散。同十一時。在公會堂。開官民合同祝賀會。至正午散會。晚七時半。在同學校庭。開映畫大會。至十時半盛況散會。

▲馬公街　午前十時半。在天南下海軍士官集會所。開記念祝賀會。有大野要港部司令官以下幕僚。佐竹要塞司令官。橫井大隊長。其他官民約四百名出席。至正午散會。同零時半。小公校。水產生徒等。集于松島公園。以海軍武裝隊爲先。蜿蜒數町巡繞街內。而海軍及防備隊。在港內。開模擬戰。又午後六時。大野要港部司令官。以馬公水交社長資格。招待佐竹要塞司令官。大磐驛長。三浦街長。陸海軍幹部地方官民等。開祝賀會也。

北白川宮殿下御遺跡

記念碑地鎭祭

廿八日嚴肅擧式

北白川宮能久親王殿下御遺跡記念碑。決定建于市公會堂側。業于去二十八日午前九時。嚴肅擧行地鎭祭。一同既就席。神官修祓。降神。獻饌諸儀。齋主祝詞。次入殿。鎭物建立委員長。松岡市尹奉玉串拜禮。次總督代理。寺內軍司令官。文官總代小濱內務局長。武官總代福田守備隊司令官。一般參列者總代保田臺銀頭取。工事監督者永野市土木課長。工事包辦者清水組及齋主等。以次奉玉串拜禮。次神官撤饌。昇神之儀。九時四十分式畢。又是日參列者。前記而外。重要文武官員。民間則臺貴族院議員。及府、州、市議員及諸關係者。凡百餘名列席。

新黨運動內部抗爭

因政友會淸黨運動

或起相當波瀾

東京二十八日電。床次遞相一派。所謂新黨樹立運動。仍如停頓。今後如何進展。最爲人所注視。其中心人物如內田鐵相。山崎農相。秋田淸氏等。尙未具體談論。且其計畫。又各根本不同。況關西、九州方面旅行中之內田鐵相有既得高橋藏相諒解。歸京後。匆々謀諸新黨之言。更傳其與山崎農相。秋田淸。望月圭介諸氏。有所連絡。諸氏感情。似有刺戟。一部則以爲內田鐵相如新黨擧妄動。今後不與共行動。新黨運動之人。內部早起抗爭。近內田鐵相歸京後。出何態度。頗[illegible]注目。山崎農相。望月圭介氏等。與政友會山本條太郎。前田米藏。三土忠造諸氏。合至最後提手。而對鈴木總裁系穩健派。以提攻友會之實權。謀因政友會改造之力。入於其中。尤以內田鐵相之言動。爲不可解。表示自重態度。政友會內淸黨運動之推移。及今後成行如何。或起相當波瀾云。

政友會

決定新政策

遊說號召

東京二十八日電。政友會近且將派遣委員。到全國各地。[illegible]狀況。而促政務調查會活動。至遲於六月中。決定新政策。以爲選擧標語。全國的大遊說。黨之大體意向。其於財界。對內閣審議會之統制。在金融資本家中心主義。臨以產業資本主義。而對國民大衆高揭農村負債整理。救濟振興。所關政策。一面提起機關說問題。以明政府及民政。國同之態度云。

豐原街市區改正

決定擴張三條大街

本年末施下水工事

如既報。這回震災。當局擴張計劃之道路線。已於日昨測定發表。即現在驛前至郡役所前之舊大街。欲擴張爲十間。又數年來計畫中之豐原驛前。經豐原公及豐原小學校前接續現縱貫道路十間。另新計畫由武德殿南方之現縱貫道向東直進。而達現營林所北側之豐原神社。幅八間。鋪充爲神社參拜道路。以上三條大道。所要下水敷設及橋梁架設費。計要十一萬二千餘圓。就中國庫及州費各補助三分之一。而不足額之三分之一。爲街費負擔。但本年度因有租稅減免。其他關係。街既定豫算不能捻出。故決再借入二十年賦償還之低利資金以充之。同上記諸下水及橋梁工事。至本年末方欲實施云。

各州廳教育

課長會議

廿七八兩日

全島各州教育課長。竝廳庶務課長事務磋商會。去二十七日午前十時。開于督府正廳。深川文教局長。郡學務。王野社會。三屋編修三課長。阿部。森谷。大浦。井上各視學官。加藤編修官。岡野技師以外文教局吏員。地方則藤田臺北。矢野新竹。二宮臺中。伊藤臺南。高橋高雄各教育課長。藤田臺東。阿部花蓮港。後生澎湖各廳庶務課長。諸視學列席。定刻時。深川局長開會辭。謂自本日起兩日間。開務磋商會。希望各位無忌憚討論。由是直入磋商。變更日程。而就社會教育方面諸關係中之社會教育件。及學務關係之國體主義明徵所關件協議。午後三時餘。由小濱內務局長。就地方制度改正題下講話。午後四時半散會。又二十八日午前九時。續開。

時下國際關係狀況

髣髴日俄戰役前

馬公要港部大野中將談

日本海海戰三十周年記念日。馬公要港部司令官大野中將。所談如左。當現下重大時局。迎日本海海戰記念日。回顧當時俄國以大陸海軍國。動輒無視諸國。我帝國。爲東洋平和正義人道蹶起。一交錄時。不論海陸。戰無不勝。殊如明治三十八年五月二十七日之海戰。波羅的艦隊。一擊粉碎。遂于講和。如斯之大戰捷。足上賴大元帥陛下之御稜威。竝我皇祖皇宗之神靈御加護。自勿待論。一面爲國民全體。一致團結。臥薪嘗膽。海軍力充實。我忠勇無比之將士。連日連夜。猛烈訓練之賜。當時國民。費幾苦心。感激不措。爾來閱三十載。我國威益發揚于全世界。今也。殆有爲東洋平和正義人[illegible]之處。輓近諸國。[illegible]不懷好意。提滿洲國之成立。及國際聯盟脫退。或以我正當之主張均等。爲不當。反妨害于吾人所唱導之平和。且海軍々縮會議。迫于眼前。國際關係緊張。髣髴當時日俄戰前。吾國民。實不能一日偷閑者也。而經營臺灣之國策遂行上。及國防上重要性。益熱望島民諸子。一致團結。向海上諸事業邁進。同時置身於海軍者宜益粉骨碎身。一旦緩急務期不負島民諸子之所期待也。

同志會四氏訪市尹

陳請兩切工場醫專飛場等

請促進實現臺南

臺南同志會。三宮。久代。千葉。盧谷四氏。爲臺南市繁榮上之四大問題。去二十七朝十時。訪問古澤市尹陳情。旋卽退出。其陳情諸案。則兩切煙草工場。請設在臺南。蓋事實當局。因邇來兩切之煙枝。銷售激增。爲應其需求。開自昭和十一年度起。以三年繼續事業。約二百五十萬圓之豫算。將建設一新工場。然臺北煙草工場。因敷地狹隘。既無法擴充。須別求他處。當局有置臺北郊外之意。事未決定。故臺南市人民。爲地方振興計。乃欲策群力。出而爭之。乞當局不以助力。他[illegible]醫專之臺南移轉運動。實現從速。民間飛行場之臺南設置希望。其外臺南運河通航金城道路之新設等云。

約百名匪賊

襲大倉組詰所

七人戰死

大連二十七日電。據滿鐵入電。寧佳八大平嶺大倉組詰所。二十六日午前零時半。有約百名匪賊襲來。交戰三十分。大倉組小佐野倉吉氏。以下七名戰死云。

外相指示

對華新方針

大使歸任傳達

東京二十八日電。廣田外相。乘駐華公使館昇格之機。決定積極工作。必期排日徹底取締。待設排日取締令。勵行解決最後。等政治經濟提攜等。有吉大使。訂六月四日。[illegible]任。直赴南京。捧呈大使信任狀。同月下旬頃。上海開全華總領事會議。傳達外相方針。徹底施行對華新政策。外相指示方針大體如左。

一、排日運動根絕。

一、無線電話。及航空聯絡問題。

一、舊債整理問題。

一、關稅問題。

一、水路向導權回收問題。

蔣氏憤剿匪不進

特頒條令嚴罰敗軍

四川諸將依然不易奉令

[illegible]二十七日電。蔣介石氏。甚憤剿匪不進。特下嚴罰條令。以處各軍敗戰及違令者。[illegible]失。不易奉令。各軍[illegible]觀望云。

省府移保定

罷責任者

于學忠氏決意

[illegible]殘匪。行爲不法。對河北政府主席于學忠氏。嚴敦警告。于氏與北平軍事分會。竝北平政務整理委員會當局議後。期七月一日將省政府。移諸保定。竝罷政府秘書處總署。及天津市長等延壽兩氏。將來天津昇爲特別市。新市長方屬湯爾和氏。其他多數候補。元內務總長程克氏最有力云。

法國首相

財政獨裁法案

議會且支持

巴里二十七日電。法國首相。[illegible]

軍艦龍田

招待官民

基隆碇泊中之軍艦龍田下村司令官。去二十七日午後二時。招待市內主要官民五十餘名。在軍艦內。開祝賀會。席上下村司令官發辭。三唱大元帥陛下萬歲。次有司令官謝辭。桑原市尹謝辭。然後開宴終由渡邊基隆要塞司令官發聲。三唱大日本海軍萬歲。原艦長發聲。三唱基隆市萬歲。盡歡至三時散會。

商船瑞穗丸

修理告竣

照定期出帆

商船瑞穗丸。二十五日入基隆港。接觸岸壁。多少輕微損害。在基隆修理。告竣。海事課檢查完了。照所除定。於本二十九日午前十時。由基隆出帆云。

臺中寶鱗組

臨時總會

臺中市卸市場魚介部。寶鱗組合。同組合長。楊追氏逝世。乃于去二十七夜。假福來閣。開臨時總會。[illegible]四十三名。出席三十九名。小副川勸業課長。岩永郡士係長。魚市場羽田主任。畢技手。森永。福本。兩巡查。暨其他來賓列席。開票結果。以楊追氏之子。楊清泉氏。絕對多數當選。而理事互選役。楊氏仍負衆望。當選組合長。次小副川課長。一場訓示。繼入懇親宴。盡歡散會。

爲新娘借姦夫逃匿

彩輿空返糊塗宴客

乾家告訴坤家詐取聘金

東石郡朴子街下竹圍人王荷。有六女。住王水龜。自幼聘定庄中許水源之長女許氏水淸爲室。雙方議定于去二十四日過門。料水源之女。楊花水性。自與同庄某木匠。兩情款洽。作桑間濮上之約。海誓山盟。其父不知其女有私。許女於迎娶前二日。對其父言欲往朴子街購買粧奩。不料一去杳如黃鶴。其父方疑其有外遇。乃偵騎四出。急追蹤查。杳無踪跡。至去二十四日。王家準備六轎。及彩輿。到許門迎娶。許氏不得已。將情實告。彩輿空回。賀客盈門。未免有愧。且宰豚羊五付。準備酬神請客。其禮帖亦已全部發出。決定是日宴請。安費凡八百餘圓。一時怒氣塡胸。欲與許家計較。許家自知理曲。求王家諒解。將該禮物收納。一面宴客。待尋得之日。[illegible]不願。乃向當局。告訴許家之詐取聘金。現取調中。不知將如何結局云。

蘭陽三郡

聯吟大會

既報蘭陽三郡下聯吟大會。去二十六日午後二時起。開于宜蘭街林氏家廟。會場高懸各吟社詩幟。竝掛聯對。句寫驗詩繼梁臺。詞壇東魯齊。吟風追白社。氣壯北關潮。其他種々裝飾。是日各社吟友。計數十名。先由莊贊勳氏。述開會之辭。蔡蒸峰氏報告經過狀況。主催社代表張振茂氏致詞。後有來賓游時中。康灩峰兩氏祝辭。次披讀祝電十餘通。一同在廟埕。紀念撮影後。推盧纘祥首唱題擬望梅七律詩。次唱黨風七絕支韻。六時截收。膳錄後由詞宗選定甲乙。分呈贈品後。同赴宜蘭街成興樓開宴懇親。席間紅裙侑酒。賓主盡歡。飲至九時半。一盛會裡解散。

新莊郡產組

開礎商會

新莊郡下產業組合。定本二十九日午前九時起。召集郡下各信用組合長。竝專務理事。主席書記一名同行。在新莊郡役所會議室。依左記開礎商會。其指示事項。即一、產業組合加入所關之件。二、產業組合總會變更總代會之件。三、餘裕金之運用所關之件。四、組織變更所關之件。五、產業組合整理區域外組合加入者所關之件。六、博覽會觀覽所關之件。注意事項。即一、登記事項屆出之件。二、產業組合月報期限勵行之件。三、組合原簿記載事項變更屆出之件。四、提出書類用紙統一所關之件。五、經費豫算出納簿所關之件。

龍潭藥業組

定期總會

龍潭藥業組合第十二回定期總會。去二十六日午前十時。開于福香樓旅亭。組合長陳貴氏。述開會辭。及報告經過後。由書記報告收支決算。叫後自作議投票選擧結果。各見重任。次議一、衛生日要巡覽組合員店舖。二、注意購入本島產製品。三、賣藥品減折販賣統一。四、及其他各項全部照原案可決。終見來賓演說。開宴懇親。午後二時閉會。

南投

園藝指導

南投郡名間庄頂新居園藝指導所。附屬一期園藝講習會。自去五月二十四日午前九時起三日間。在同所。由高木指導員。指導之下。開講習會。是日郡有朝倉郡守。白濱產業主任。及植田庄長等臨席。會員由青年團。選拔十二名。自本月起。月開一回。除開會期間以外。日向各村落巡迴。實地指導云。

小公校兒童

口腔診查

臺北市齒科醫師會。依例自五月二十七日。至六月十三日。參市內小公學校兒童之口腔診查。出動人員市內開業醫五十名。兒童數三萬人。爲此。齒科醫院。在同期中。自正午至二時休診云。

壯團長保正兼屠場書記

受密屠緘口料續報

置妾二名生活極其豪奢

密屠牛數及脫稅金甚鉅

旣報彰化郡和美庄和美壯丁團長保正兼屠場書記。吳煥來。年三十五。與同庄屠手謝水龜。年三十四共謀。自昭和七年。續密屠。換東月受緘口料十五圓。目下置妾二名。其生活極其豪奢。者香枝等。臺中刑事課。及彰化郡刑事發覺。即檢擧首謀者等多數拘留取調。聞密屠頭數。[illegible]其額。約一萬四千四百圓。蓋州下未聞大事件。如何進展。頗受一般注目也。

老婦死於溪中

知非他殺

大甲郡大甲街吳泉氏。年七十餘。去二十五日死於大田溪中。該行人發見。急報[illegible]

學事視察

南投郡下小公學校長。所組織之風水觀察團。定二十九日由郡五十嵐視學引率。于午前七時。發南投驛。觀察南北部及東臺灣之教育教化狀況。以爲郡下實施上參考資料。日程節略。

斗六

選手優勝

斗六街壽關選手一行。于去二十六日赴嘉。出場於嘉義體育協會主催之庭球大會。獲得優勝。同日下午八時歸斗。樂隊爲先鋒街。卽後在小溪菜旗亭。開祝賀會。至下午十時頃盡歡而散云。

寄附造橋

斗六郡莿桐庄新庄子三六九番地林光毛氏。去二十七日到郡警察課。訪問水田課長。聲明寄附架橋梁架設費用金一千圓。洵堪嘉尙。

臺南

建收納庫

旣報臺南州農會。本年度新規事業之普通收納倉庫建築工事。去二十五日。集諸土木包辦業者二十三名。于州農會辦事處開標。以五萬七千六百四十圓。歸市內東明組邸東氏承辦。該倉庫計二十棟。新營四。新化二。曾文。新營。斗六。虎尾各一。嘉義四。北港。東石各三處。每處一棟云。

露營訓練

臺南市少年團合同主催之露營訓練。去二十五日下午二時。[illegible]團長。[illegible]集團員五十四名。於南門小學校。檢點行裝。二時過乃赴露營地之鹽埕試驗場。[illegible]由團長訓呼。[illegible]翌朝早餐後。八時於營前樹立國旗敬禮畢。分班作業。訓練遊戲。十時撤營歸南。赴臺南神社參拜後解散。

請求賠償

臺南總商會。係臺南市中小商人組織而成。會另設有金融機關。營業機通會。借資以放貸於會員者。爰者有滿[水町一丁目李拱寅。向其告貸數百金。逾期不還。由該會長蔡培庭。請官假差封其商品。及煙草酒類。蓋李營雜貨煙酒小賣。要封後數經折衝。殊難解決。遷延日久。因被封煙草有變敗之虞。乃由所轄煙草賣捌所韓氏。向蔡商量。以換價處分法。先行處理。蔡以手續[illegible]未肯。無何李之煙酒營業。[illegible]被召消。[illegible]存煙草。[illegible]回收。氏再促之。蔡仍[illegible]且言所值無多。至不得已時。損失亦屬無妨。比去二十五日事件解決。則票封煙酒。果多變。[illegible]李以己之生意被其推翻。心大不甘。擬向法庭。[illegible]損害賠償云。

人事

▲[illegible]

商況（廿八日）

米況

大阪期米前場

節	當	中	先
一	二九三七	二九五三	二九四三
二	二九三七	二九五六	二九四四
三	二九三五	二九五五	二九四四
四	二九三四	二九五六	二九四三
五	二九三二	二九五三	二九四一
六	二九三〇	二九五二	二九四三
七	二九三〇	二九五二	二九四二
八	二九二六	二九五二	二九四二
九	二九二四	二九五一	二九四三
十	二九二〇	二九三九	二九三〇

東京期米前場

	當	中	先
寄	二九三四	二九四九	二九四三
引	二九二八	二九四四	二九三六
高	二九四〇	二九四九	二九四六
安	二九二八	二九四四	二九三六

神戶期米前場

	當	中	先
寄	二七九八	二八二〇	二八二三
引	二七九四	二八一三	二八一七
高	二七九九	二八二〇	二八二三
安	二七九四	二八一三	二八一七

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

日銀　五〇六、〇〇　同新　三二一、〇〇
正金　二〇三、五〇
[illegible]

紐育株式

スチール株　三四弗八分七
アナコンダ株　一七弗八分三

公債

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

五月限　八六仙九分五
七月限　八七仙八分五
九月限　八八仙八分三

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪淸算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

米棉　六九弗安
印棉　休み

臺日案內

旅館

[illegible]ホテル

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 前野鶴若

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙 一部五錢・一ヶ月金壹圓・[illegible]

電話 [illegible]

解註 謡曲全集

[illegible]大感激

一流出版社による一流全集

能樂協會々長 伯爵 松平賴壽

能樂は武士階級の教養に附隨して生れ、豪華無比の藝術として今や五百年の生命を保けてゐる。而も是が最近一般人士の間に流行してゐることは室町・桃山時代の盛事を遙に凌ぐものがある。然し謡曲はその意味を知つて謡つてこそ眞の味はひが出るものなのである。その意味に於て今回野上氏が一流出版社である中央公論社から、「解註謡曲全集」を出版さることは眞に喜ばしく、特に此の全集が能を見るが如く讀み得るやうに出來てをることは既に何徹である。現時日本古典復興の折柄、良心的で豪華低廉な本全集を持ち得る事は、第一級的出版として讃めて憚らない。

オール日本待望の未曾有の名篇

歌劇は面白い。歌舞伎・淨瑠璃は更にグッと面白い。だが萬邦冠絶・文化日本の誇である謡能の前には百燭電光下の蠟燭である。あの花やか、艶やか・眩しさの一切をいぶしにかけ、幽幻閑寂な、洗錬され切った大藝術境を獨占する謡能——その鑑賞の秘鍵は擧げて本全集の裡にのみある

★この全集を座右に置かないで觀能したり吟唱したりするやうな無茶な眞似は假初にもしないでゐませう

★本全集の有無はあなたの教養の程度を測る標準てす

★即刻活用できる美辭麗句の大集團。昭和の文章軌範。

★「萬葉」「源氏」「芭蕉」等と並んで日本古典の絶對的誇り

[illegible]

豫約大募集・豪華裝

全六巻 各巻毎に表紙裝幀を異にせる雄篇

各冊二円 一揃ひ全額一時拂僅か十円

野上豊一郎氏 畢生の熱著

著者は謡能に於ける日本一の權威、正に超文學博士の稱號を與へても溢美に非ず

昭和聖代を蓋うて不死鳥の全集は舞ひ上つた一家一冊家庭の護り。

〓申込方法至極簡單〓

申込方法 豫約申込者のみに頒つ。

配本期間 昭和十年五月より毎月一冊刊行し、同年十月を以て全六巻完結。

[illegible]

申込〆切日 昭和十年六月廿五日

觀世三百萬寳生百萬その他各流合せて五百萬

あゝ五百萬人の合唱

その力の何と力強く強國日本の未來を約束する事よ　本全集は是に生命を吹込む唯一の寳庫である！

逸早く聽く此の至言！

補益深大【一家に一冊を】

觀世流宗家 觀世左近

今日謡曲の流行は恐らく徳川時代未聞といつてもよい程の盛況であるが、眞實に謡曲を理解することは決して容易な仕事ではない。殊に地方遠隔の地に在る人は自然演能を觀る機會も少いであらうし、また文學的に内容から研究する便宜なども乏しいであらうし、唯謡の技術だけでは充分會得者に習得されることになつて居るが、謡曲はもとも能樂といふ綜合藝術の一部であり、舞臺藝術の要素と文學的理解に依つて初めて正確な知識が得られるものであるから此の「解註謡曲全集」はその方面に於て謡曲愛好者を啓發する所深大であり、一人一揃へは必ず持つてゐてほしいものである。

絢爛たる第一巻實物全國有名書店にあり

中央公論社　東京驛前・丸ビル　振替・東京三四

ヘチマクリーム 十萬人當選大懸賞抽籤發表 ヘチマコロン

新製ヘチマクリーム發賣記念として發表せし十萬人當籤大懸賞は盛況裡に四月卅日を以て〆切、過般、東京小間物化粧品商報社に於て公平なる抽籤を行ひ十萬人の御當籤者を決定致しました。發表は紙面の都合上、御告せし通り特、一、二等の參千二百二十名様に止め、他は賞品の發送を以て之に代へます。尚此機會に平素のヘチマ化粧料御愛用を[illegible]謝し今後共一層御愛用を希上げます。

答

ヘチマの水から發明された化粧水ヘチマコロン

自然美のためにヘチマクリーム

ヘチマ化粧料本舗　東京　天野源七商店懸賞係

【特　等】　貳拾名

大阪市西淀川區姫島町四八二　池永壽代子

大阪市東淀川區長柄東通り一ノ三九　飯村貞三郎

大連市美濃町二一　吉田さか象

京都市万壽寺通り烏丸西入ル　佐藤はる

名古屋市東區長田町一ノ十四　松田宗子

札幌市南十條西七丁目　折橋靜子

[illegible]

六月號 商店界

廣告界

都下一流小商店に 仕入れの秘訣を聴く

果物の金澤　鮮魚の高橋　菓子の龜十　米穀の稲積　薪炭の服部

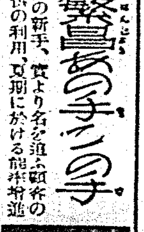
中小商店のホントの經營法……清水正巳

新時代商人の進むべき道……月岡康郎

陳列販賣競技とは斯うしたもの……波邊清人

小賣店の聯合廣告運動……編輯部

商賣繁盛あの手この手



商品販賣の新手、賣より名を進ふ顧客の心理、子供の利用、夏期に於ける能率增進

進歩した簿記の附け方・御用聞生活六ヶ年

應用自在の店内設備・暖簾は岩上の松

アメリカ流の店内陳列法・機關紙の作り方

「一商一談」洋服商の巻・若返つたギンベル

コープランド・ローとは・松屋十年を語る

問屋製造家は小賣店に何をすべきか……倉本長治

ビルヂング空室を採集する……志田仁西

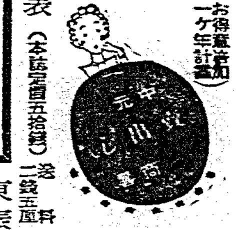
六月は何をすべきか（お得意増加一ケ年計畫）

常設商賣指導欄

★チエーンストア研究のページ

★座 錦 販 店 員 學 校

★經 濟 常 識 十 把 一 束



創刊十五週年 記念事業發表（本誌定價五拾錢）

六月號 廣告界

平版について要求……竹澤貞三

廣告の即色化……宮山峻

マポスター界俯瞰圖……多田北烏

マ自傳 六十年……杉浦非水

タイ・イン廣告……倉本長治

廣告文字の效果……近森商業美術

定價八十五錢・送料二錢・書店にて販賣ス

無線と實驗 六月特輯號 セット・テスター研究

本號八十錢 送料三錢

トリプル・セクション・セットテスターの製作法……[illegible]

ワンメーターセットテスターの作り方……[illegible]

超簡易テスター二種製作法……竹内[illegible]

各國テレヴィ展望……須川[illegible]

交流式五球短波受信機……杉山義郎

パワートランス……[illegible]

ラヂオ商に必要な故障修理知識……大井修三

水晶發振片の切り方磨き方……鈴木一秋

[illegible]……[illegible]

附録 世界並びに日本各局間の距離一覽表 標準短波回路集（T I 0 3 4-A・B・T I 0 2 5）

誠文堂　東京神田區錦町一　振替東京六五六七

實際園藝 六月特輯 朝顔作りの秘訣

★朝顔の科學的研究と經驗家の秘訣★

大輪朝顔銘花寫眞集　大阪大輪會 吉岡哲夫

大輪朝顔新栽培法　靜岡大輪會 杉山愛吉

朝顔の肥料について　中川白鯉

大輪朝顔の播き方　東京大輪會 井上長壽

朝顔摘心の實際　同

假鉢時代の栽培法　埼玉縣香取 服部政之助

大輪朝顔科學的採種　農學博士 荻原時雄

名古屋式大輪朝顔の栽培　鈴木樫三

栽培手引と大輪咲の秘訣　大輪朝顔會 飯鄕照雄

大阪式大輪朝顔の秘訣　大阪大輪會 石田宇一

葉を小さくする大輪の秘訣　久留米 尾島眞治

朝顔培養の要點　宇治 上村種太郎

大輪朝顔の仕立樣式　京都 奥田榮治郎

大輪朝顔培養上の基礎知識　諸岡鐵雄

朝顔の用土と肥料の作り方　久留米 渡邊顯辰

盆栽切込み式大輪朝顔種の培養　京都研究會 伊藤穰士良

大輪朝顔の懸崖仕立　明石 柏木清太郎

大輪朝顔の行燈仕立の秘訣　大輪會 武本五稲園

變化朝顔のポケット仕立　東京 市岡太次郎

變化朝顔の趣味と培養　研究會 荻原保太郎

大輪朝顔の栽培　神戸 駒井元哉

大輪朝顔栽培の要點　島崎直也

行燈作りの整枝法　久留米 堀口良吉

大輪朝顔の行燈作り　東京 後藤鹿松

挿芽に依る朝顔採種法　東京 小野栗七

大輪朝顔の秘訣を語る　河本俊治 市田伊之吉 花井順治

大輪朝顔培養上の問題　島守庶姑

本號二限り 定價一圓五十錢 送料四錢 一年送料共[illegible] 半年送料共[illegible]

乳兒の哺育に・兒童の保健に・姙産婦の榮養に

明治メリーミルク

MERRY BRAND
メリーミルク
CONDENSED MILK

明治製菓株式會社

臺北市街圖

定價五十錢 送料四錢

發行所臺灣日日新報社

タバコ

のみの

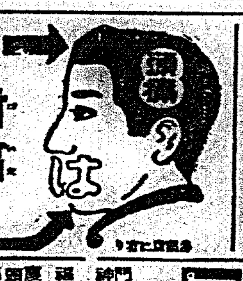
はみがき

スモカ

臺灣銀行券發行高 自昭和十年五月十九日至昭和十年五月二十五日平均

[illegible]

臺灣銀行



頭痛には 齒痛と頭痛に のんできく

即効散

齒痛の痛みを鎮め頭痛を癒し

神經痛、ロイマチスに

長期の良藥なり

本舗 大阪 森田製藥所

ひふ病の良薬

尾澤金治水

●たむし ●いんきん ●しらくも ●はたけ ●水虫の痛 其他ヒフ病一切

本舗 尾澤商店

大阪商船

◉基隆出帆

◉高雄出帆

[illegible]

近海郵船

[illegible]

辰馬汽船

[illegible]

大連汽船

[illegible]

訂正 四月三十日掲載東京出版協會湊合廣告中宋行松邑三松堂（貝類圖譜）の定價一圓八十錢とあるは三圓八十錢の誤植に付訂正す

[illegible]

現下の政局と 政、民の對立
政黨の現狀打開は戰にある

一

内閣審議會工作が政府としては比較的上首尾に終つたので、政黨出身閣僚の目論む新黨樹立運動は僅かに活氣を得た觀があつたが、其の後の形勢は案外進捗を見ず、暫く待機の姿勢をとるを餘儀なくされてゐる間に、政民聯携の完全な破裂となり茲に暫く政界の耳目は政府對政黨の關係から一轉、政民兩黨の對立關係に一見集中された態である。飄然たる與黨の地位におさまつた民政黨と唯一の野黨たる政友會との相抗爭は之を轉機として益に復し、其の間に國同新黨等が入れ來る衆議院議員總選擧の前哨戰たる今秋の府縣會議員選擧戰は蓋し熾烈なものが豫想される。今日の所謂公黨なるものに何の程度の價値を認むべきや判定に苦しむが、現下のファッショ的勢力擴充の時に於て、政黨の消長はなほ大きな關心事である。

二

内閣審議會は政友會を除き他の政黨全部の參加を得、政界官界財界の人物を兎も角も網羅し或程度に於て形式的擧國一致が實現された。しかし絶對多數黨たる政友會が加はらず、與黨乃至新與黨的立場の政黨のみが馳せ參じたに過ぎない結果として政黨參加の意義並びに内審に於ける公黨としての政黨の存在價値を半減若くは殆ど喪失せしめた。しかも月一回位の顏合せで果して何の程度まで國策の檢討樹立に貢獻し得るや疑問である。此の二の點は内審の創設價値に少からざる影響を及ぼすものと觀なければならない。一方内閣調査局は今月末だ其の陣容揃はぬのであるが、其の人選に就いて注目すべきは國策本位にあらずして寧ろ官僚本位の觀がある事である。

三

從つて内閣がブレーントラストとして或は政府の所謂經濟參謀本部としての機能を發揮するのは何時の事か頗る賴りの無い事である。結局に於て内審及び内調兩工作を通觀して此の二の機關は事實上官僚的勢力の擴充と反政友會勢力の強化といふ意義を有するに過ぎざる觀がある。擧國一致と旨ひ挿入的國策の確立といふのは、今に至つては殆ど全く偶像的名目に墮したといふも敢て過言ではない。此の情勢に於て政民聯携打切りは單に兩者の縁切りを意味するに留まるものでない事は勿論であつて政府と政友會との對立關係の決定的表現としての意義を閑却するを得ないのである。

四

愚にもつかぬ聯携運動の破棄は寧ろ政界の陰鬱なる空氣刷新の爲めに歡迎さるべきであらう。聯携運動は有るが如く無きが如くにして兎も角半歲の命脈を保つた。其の成立の初めに於てファッショ的勢力に相抗して政黨が協力し憲政擁護の爲めに共同歩調をとるといふ表面の理由は見出されたが、實際に於ては果して何を爲したか？稍々聯携委員が破棄される前日首相を訪問したくらゐのもので、憲政の爲めの首腦の如き何處にも見出されず、不純なる[illegible]運動に資せんとするのが其の裏面であつた。しかも之等は何等の效果も無く[illegible]次與黨的立場を有利とするに至つた民政黨と、[illegible]以來反政府的策動を事とする政友會とが永く相容れざる元々通りの關係に戻つて了つたのは寧ろ當然の事で、それは却つて政界の暗流を排除する所以ともならう。

五

斯くの如くにして政友、民政兩者が夫々野黨として、與黨として[illegible]を鮮明に堂々相見ゆるに於ては寧ろ比較的速かに國民の信望を回復し得るに至るであらう。しかしながら兩者に何れだけの抱負があり、意氣込みがあり、政策があるかに就いては必ずしも大なる期待を寄せ得ざるを遺憾としなければならぬ。民政黨は殆んど全く萎縮、恰も退嬰の一途を辿るが如く、聯携内閣の顏使に甘んじ與黨としての安きを貪む有樣である。又一方政友會は公黨としての去就を誤まり、内紛に喘ぎ新黨計畫に依る分裂作用に脅き、反政府の叫びは徒らにうつろな響きを以て却つて自らの政治的生命を脅めるものの如くである。唯内審に對抗して國策調査會の組織を以て僅かに野黨としての意氣と面目を保つのみ、公黨としての經綸なく力なき兩大政黨が現狀か出でざる限り其の運命は自ら明かである。此の形勢を打開するの途はただ[illegible]ひにある。内審の成立、政民聯携打切りを轉機として政界の分野が判然とした唯斯くして政黨が既成、未成を問はず能く國民の信望を回復し得るか否かは全く未知數である。

長老懇談會を開き黨の統制を策す
政友會の邁進策

【東京二十八日發】政友會は客月、水野錬太郎氏の除名以來黨内に兎角の迷說傳はり不統制狀態の如き感を懷かしめ府縣會議員選擧を前にして甚だ遺憾の點多きに鑑み黨の統制に關して首腦部においては種々考慮してゐるが鈴木總裁は近く長老岡崎邦輔氏の歸京を待ち長老懇談會を開き黨の統制並に今後の方針に就き協議することとなつたが大體議會第一主義を以て府縣會議員選擧戰に邁進する方針である

岡崎氏（舊政友系）を續つて政友中心人物が往來
時節柄黨内外より注視さる

【東京二十八日發】政友會は岡田内閣の成立に依り床次、山崎、内田の三氏を失ひ、更に高橋是清氏の脫黨に續いて今回の客月、水野錬氏を除名する等長老の顏觸が相ついだ爲、最近黨内の統制が亂れ、加ふるに新黨樹立運動、[illegible]運動等相繼ぎして黨の動搖が激化して來たが、この時に當つて最近舊政友系の巨頭岡崎邦輔氏を續つて黨の中心人物の往來頻繁を加へて來た事は各方面に重大影響あるものと頗る注目されてゐる、即ち岡崎氏は四月來鄕里和歌の浦に靜養してゐるが鳩山總務、松野幹事長兩氏は相次いで西下岡崎氏を訪問、黨内問題について會見し又客月、前田米藏氏も二十七日同氏を訪問黨内問題を續つて重要協議を遂げた而して松野幹事長の訪問は單に岡崎氏の意向を打診、統制に對する助力を懇願したものと見ても前田氏の訪問は黨内政策問題より一歩突き進んだ重要協議が行はれたと見るだけに關る各方面の注意を惹きこれに依り今後の前田氏の動きは黨内外より注視されてゐる

閣議決定事項

【東京二十八日發】閣議決定事項

一、帝國美術院官制制定の件

一、美術研究所官制制定の件

山本君の貴院入り政府の政友攪亂策
總裁鈴木君も可哀想だ……
岡崎邦輔氏が語る

【和歌山二十八日發】望月圭介氏は二十七日和歌浦の自邸に政友會の長老岡崎邦輔氏を訪問、内閣審議會入りの諒解を求め、又關西旅行中の前田米藏氏も同日午後岡崎氏を訪問、政友會内の諸情勢を報告して黨の更生問題に關し重要協議を遂げて辭去した、兩氏との會見後岡崎老は左の如く語つた

山本條太郎君の貴族院入りは政府が何んと弁明しても政友會内の攪亂策としか思へぬ、又山本君程の人が今更勅選等になつても少しも名譽ではない、衆議院に在つて第一線に立つて采配を揮つてこそ同君としても男の本懷である、鈴木君も可哀想であるが誰に聞いても評判が惡い、政權の來ないのは鈴木君一人の故ではなく今日の社會情勢にも罪がある、夫れを鈴木君が辭まれるのは氣の毒だが、不德の致す所であると云へば其辭りに免がれまい、株式會社では缺損ありとすれば社長が辭めるのが當然であるから黨でも總裁[illegible]を言ひ出すのもさう云ふ點から云へば已むを得ないであらう、大谷光瑞氏が政友會の總裁になると云ふ噂もあるやうだが不評判の政友會總裁になつて隱忍してやつて行くと云ふやうな人は仲々あるまい（寫眞は岡崎氏）

川村竹治氏が總裁に進言

【東京二十八日發】政友會の川村[illegible]顧問は二十八日鈴木總裁を私邸に訪問し懇談を遂げた上、我黨はこの際選擧の肅清を圖るため今回設けらるる選擧肅正委員會を援け政府の選擧干渉と與黨的立場にあるものの買收を取締らせ正しき選擧を行はしむるやう最善の努力を拂ふ必要がある旨を進言し鈴木總裁も同氏の意見に共鳴し近く黨としての態度を明かにすることとな[illegible]

總裁が辭めても後任者はあるまい
黨内では極く一部の希望に過ぎぬ
岡崎老と會見後前田氏語る

【大阪二十八日發】政友會の長老岡崎邦輔氏を和歌浦の自邸に訪問した前田米藏氏は總裁引退問題其他に就き左の如く語つた

鈴木總裁の引退が色々と取沙汰されてゐる樣であるが夫れは黨内の極く一部の意見や希望であつて大勢は未だ其處迄進んでは居ない樣である、又總裁自身もまた自分でやつて行けると言ふ肚らしい、總裁が辭めるとしても後任に誰を待つて行くと言ふ當もなく宇垣朝鮮總督や大谷光瑞氏の聲等も出てゐるが政、民兩黨が合同し政界各黨の大同團結でも出來れば其の時は宇垣總督も動くであらうし誰かやつて見ようと言ふ者があるかも知れぬが現狀の儘では之れと言ふ者もあるまい、鈴木總裁から岡崎さんに一度歸つて來て欲しいと言ふ使りが來てゐる樣であるがそれは總裁の進退問題の相談ではなく望月圭介氏が審議會に入つたし黨今後の統制問題に就いて相談し度いと言ふ事の樣であるが岡崎さんにしても今之れと言ふ對策がある譯ではないのであるから急いで歸る樣な風は見えなかつた

熱帶産業調査會民間側幹事を長官が招待

熱帶産業調査會は目下所管課に於て準備調査を進めてゐるが今後民間側より幹事として協力することになつてゐる[illegible]長谷川、工藤、[illegible]、中山、鈴木[illegible]氏、三井物產[illegible]、三菱[illegible]、中川商船、松本[illegible]の諸氏を二十九日午後六時首相官邸に招き[illegible]懇談することになつた

國體明徵の共同聲明民政黨は參加に反對
直ちに政友に通告

【東京二十八日發】民政黨では國體明徵に關する共同聲明に對する態度決定のため二十八日午後一時より總務會を開き協議した結果政府に於て目下適當な處置を執り[illegible]今後共誤らんとしてゐる以上政友會の共同聲明に參加する必要なしと云ふに決定直ちに川崎幹事長は政友會の松野幹事長を訪問、民政黨は共同聲明參加に反對の旨通告した

臺北ロータリー週例午餐會

臺北ロータリー倶樂部にては廿八日午後零時半より鐵道ホテルに於て第二百五十回週例午餐會を催し出席者二十二名、チサード・コースに入り井手會員より[illegible]ガバナーへ第七十[illegible]の事に關して語り[illegible]あつて一旦閉會、更に[illegible]した

[illegible]

日本海々戰の回顧
大陸軍國相手でも海軍は絶對に必要
（三）

海軍大佐　酒井武雄

[illegible]

海軍だ [illegible]

交通は [illegible]

不可能 [illegible]

（つづく）

政、民手切れの幕

政、民聯携廢止に關する民政黨幹部會の決定に基き町田總裁より政友會への內通告を一任された聯携委員賴母木、櫻內の兩氏は二十二日午前十一時赤坂の山本條太郎氏邸を訪問、政友聯携委員と會見聯携打切りを通告した（寫眞は右より櫻內、久原、賴母木、島田、山本の兩聯携委員）

國體明徵の徹底第一番に審議
諮問案に對する「陸軍の意見」

【東京二十八日發】內閣審議會の諮問案として陸軍より調査局に提示する條件については林陸相が既報內閣に對し審議會の審議事項を國策に限定すべく進言した態度に鑑み

一、思想問題、國體の根本義を明徵にし國民精神作興を圖る

一、農村、漁業の國防の見地より農村生活の向上を圖る根本的恒久的具體案の樹立

一、教育、精神教育を根本とする教育制度の改革刷新

一、經濟機構、躍進日本に適應すべき經濟機構の修正

一、行政改革、行政機構の合理的調整

等であるが之等諸條件を今直ぐに調査局に提案せず夫々所管省において提案されるのを待つて陸軍獨自の意見を各條件毎に提議せんとの意向で就中國體明徵問題はその性質より見て第一番に審議されるべきものと見られてゐる

參與、專門委員の人選略ぼ決定す
吉田長官、正、副會長と協議

【東京二十八日發】政府は調査局設置の最終工作として愈々參與及び專門委員の人選銓衡を開始するに至つたが、吉田長官は二十八日閣議散會後午後一時より岡田首相と會見し參與の人選方針につき協議した上更に午後二時より約三十分に亙り總相官邸に高橋藏相と會見し、吉田長官よりその腹案を詳細説明し具體的人選は大體吉田長官に一任されたき旨を述べたに對し藏相も之を諒承した、依つて吉田長官はこの結果更に一兩日中に町田、床次兩長老及び後藤、山崎兩相等に面會し貴衆兩院、財界、農村關係各方面の候補者銓衡に付き夫々協議を遂げた上直ちに交渉を開始し大體今週一杯には一通りの顏觸れを揃へる段取りであるが有力なる顏觸れは左の如くである

△貴族院　黑松友光、大河內輝耕、松本學（以上研究）大藏公望、岡田昌植（以上公正）田澤義鋪（無所屬）

△衆議院　上塚司、木村正義、東郷實（以上政友）瀨正雄（政友系第一控室）中島彌團次、池田秀雄、前田房之助、田島勝太郎（民政）中村繁男（國同）

△民間　松永安左衛門（東邦電力社長）膳桂之助（全國產業團體聯合會理事）森平兵衛（大阪商工會議所會頭）阿部房次郎（紡績聯合會長）松本健次郎（石炭鑛業聯合會長）井坂孝（東京瓦斯社長）香坂昌康（前東京府知事）岡田溫（帝國農會幹事）杉山元治郎（社會大衆黨）松岡駒吉（勞働總同盟）

英內閣の改造
八月六日ごろ
後任首相はボ樞相

【ロンドン二十八日發電通】最も確すべき筋の消息に依ればイギリス內閣改造は聯議院議會（六月三十日）休暇終了を俟ち七月初旬から表面的交渉が開始さるる豫定で首相後任ボールドウイン樞相、外相にはイーデン國璽尚書が既に諒解濟みと傳せられ、而してマクドナルド首相の掛冠は八月六日頃と豫期されると

黃郛氏の辭意固し
汪、唐兩氏の慰留に應諾せず

【上海二十八日發電通】二十六日來滬した行政院長汪精衞氏は二十七日午後五時三十分フランス租界の宿舍に黃郛及び唐有壬兩氏の來訪を求め三者鼎坐の上北支最近の情勢を檢討し對日策を協議の結果汪精衞、唐有壬兩氏より黃郛氏に對し

時局收拾の道は黃郛氏の努力に俟つもの多きが故に北平政務整理委員長の職に留まると共に速かに內政部長に就任されたしと懇ろ慰留に力めたが、これに對し黃郛氏の辭意固く遂に應諾せず午後八時二十分會見を終り汪氏は午後十一時發夜行列車で南京に歸つた

シナチク

[illegible]名物の[illegible]には、どうしても戶口[illegible]りとて、[illegible]規則では[illegible]の[illegible]定に[illegible]けられて困らぬので、今回の戶口規則の改正が必要とされ、この程やつと[illegible]施行されることになつた▲從來親族法や戶籍法を實施す可しと云ふ聲に刺戟されて、何回となく戶口規則の改正が企てられたが、さて手をつけてみると面倒この上なし特に本島人の慣習も相當に考慮しなければならないので局長を始め警務部長の森田君、深井理事官等これには全く弱つたらしい▲森田警視この程總督府食堂で劉水產課長を捕へて「お世辭のつもりか「この頃やつと臺灣の魚の味に馴れたよ」とやつたものだ、すると劉君これは怪しからんとばかり口角泡を飛ばして「いや實は今頃內地で[illegible]で使つてゐる鰆は全部臺灣からですよ」と職業意識を露出に及ぶと森田君「なる程この間高雄で、七日七夜はルソンの海で、捕れた鰆は江戶上りなんて云ふ唄を聞かされたよ」

臺灣日日新報社公選
八景十二勝圖案應用
臺灣景勝ゆかた
第二回新著品も……
最早品薄となりましたから、何卒全島著名吳服店に於て御早く御求めを願ひます……
景勝ゆかた發賣元

先ず一杯
高砂麥酒
タカサゴビール
●旅先に！
●散歩の帰りに！
●湯上りに！
●御家庭に！
●宴会に！

登録商標
駱駝標
各種新案特許
ゴム靴
ゴム鞋
浅涼拖施
販賣元 成利商行
臺北市日新町一丁目

外務社員招聘
[illegible]
臺北市本町一ノ八
[illegible]

大谷金庫
[illegible]長谷川商會

蘭鉢內地燒
[illegible]蘭砂販賣
臺北市北門町[illegible]

和洋酒專門
◎各種洋酒及び食料雜貨
臺北市本町一丁目通り　電話四五五
伊田商店
[illegible]エシコール
クロブ・ダンサン發賣元

ダンダン
風の妙藥
發賣元 信生堂藥房
代理店 東京小石川[illegible] 大木合名會社
大阪[illegible] 同支店
△各藥店に販賣す

珊瑚漁場の横取り說に

馬公街民ら憤慨

澎湖の浮沈に關するとて　その成行きを注視

【馬公二十八日發通】澎湖の珊瑚漁場を基隆にその本據を置くべく策動ありとの情報は馬公街民に一大衝動を與へこれに對する大々的運動を興し軍部方面の應援を得て督府に陳情員を送らんとの議も起りそりこの形勢は澎湖の浮沈に關する問題だけに大いに注目されてゐる右に付き廿八日朝澎湖廳に大野廳長を訪ね本問題を質せば左の如く語つた

澎湖廳が苦心して發見した珊瑚漁業を基隆が横取りしよう等とは常識的に考へても在り得べからざることで第一臺北州でそんな事はしてくれますまい、基隆の珊瑚漁業の希望者は正々堂々澎湖廳に願書を差出せばよい譯ではないか、基隆の珊瑚では臺北州在住者と制限があつたが澎湖のはそんな制限もなくやつてゐる、そんな理由で食はんとする茶碗を叩き落して横取すると云ふ樣な事は人情の上からも出來ますまい、若しもの場合は別として右の樣な次第であるから地元としては餘り騒がない方がよからうと思ふ

因に右情報が傳へ聞いた大野廳長部下各官等は大いに憤慨してゐる

人工漁礁に魚類が蝟集

今年も團平船を沈下するに決定

【高雄電話】高雄州水產會では沿岸漁業の振興を圖る爲め本年度も高雄港外にて引續き人工漁礁を設置することとなり所要經費二千二百餘圓を計上し二百八十石積の大阪團平船一隻を購入その中に雜木、石塊、雜岩石を滿載せしめ六日高雄港を距る西北方五海里の海中深く沈下せしむることとなつたが昨年度に設置した漁礁は魚類蝟集し好成績を收めてゐるので關係漁夫は非常に喜んで今回の沈下作業にも無償勞役の提供を申合せたと

新たに漁業組合を設立

水產會議で決定

【臺中電話】臺中州は地理的關係で水產方面は比較的産出高が僅少の爲め州當局としては水產方面に相當の獎勵を爲して來たが現在大肚溪口一帶を中心とする漁業は可成り發達してゐるヤナの養殖は年産二萬餘圓に達してゐるが今日迄何等の統制及び指導機關が無かつた爲め濫獲多く動もすれば發展途上にある水產界を委縮せしめる恐れがあるので州當局では漁業組合を組織すべく二十八日午前十時より州會議室に州下水產打合會を開催、各市郡より水產事務擔當者出席、種々意見の開陳あつたが漁業組合設立には殆ど意見一致したので州當局では設立準備を爲す事となつた

屏東郡の街庄長會議

【屏東電話】屏東郡下街庄長會議は三十日午前九時から郡役所會議室で開催するが附議事項、諮問事項一件、指示注意事項二十餘件で其の他協議事項等十數件に上る豫定である

時の記念日の行事を打合す

【臺中電話】臺中市に於ける時の記念日當日の催し物に關する打合會は二十八日午後一時より市會議室に於て開催、種々協議を遂げて午後三時半散會したが六月十日の行事としては左の諸計畫が進められてゐる△サイレンの吹鳴△講演と映畫の夕開催（公會堂にて）△教化團體部落振興會としては一般市民に時を尊重する觀念を訴へ△各學校では時に關する講演會及び綴方を爲さしめる△市內時計商音樂隊で時の宣傳を爲す

女學校の家事科研究會

【臺北電話】臺灣教育會主催全島高等女學校家事科研究會は二十九、三十の兩日に亙つて臺北第一高等女學校で開かれるが各高女校長家事科擔任教諭等二十餘名出席第一日は實地授業批評會及び協議事項聽取事項の答申を行ひ第二日は打合事項の協議及び高野府視學の講演がある豫定

協議事項

本島高等女學校における家事科教授をして家庭の實際生活上に一そう有效ならしめる法案如何

聽取事項

一、家事科教授に關する設備

一、家事科教授に關する事項

國語講習所開所式

臺北州基隆郡下唯一の私設國語講習所である金山庄磺港振興會設立の磺港國語講習所開所式は去る二十五日午後七時より磺港部落集會所に於て關川州、吉開郡視學、宋郡教化聯合會書記、賴田金山庄長、陳助役、李會計役、山本公學校長、李首席訓導、佐藤巡查部長等來賓多數臨席の下に擧行、君ヶ代合唱に次で設立者兼主事である李振興會長の式辭、關川州、吉開郡視學の訓辭、賴田庄長、山本校長及び磺港家長代表の祝辭、講習生代表の答辭あつて午後九時三十分盛會裡に閉式した因みに講習生は男三十二名女六十七名である

郵便物の配達に離島の人達大喜び

之からは郵便屋さんの顏が月に六回見える

澎湖郵便局では望安廳島民積年の希望であつた同地に郵便取扱所を設置し一般郵便事務の取扱ひ並に馬公との間に定期郵便物送受の實施に就き本年五月から既報の通り實施したがこれにつき一般庄民は積年の念願が叶つて非常にその利便を感謝し居る、更に從來郵便物の配達區域でなかつた大嶼、東吉の兩離島は今日迄所轄郵便取扱所區域外に置かれてゐたものであるが今回右兩離れ島も月六回郵便物を配達されることとなり兩島公學校、警官派出所は勿論一般島民は此利便に大に感激し居ると云ふ右に就き澎湖郵便局長は語る

永い懸案であつた望安庄下の郵便事務開始並配達のことが希望通り實現したことは一般と共に喜び且つ感謝して居る所である尚ほ離島の離島である大嶼東吉兩島に望安から郵便物を發受する樣に成つたことも當然とは云へ私共としては喜んで居る所で更に一層の努力を以つて事に當る考へである

義捐音樂會

【高雄電話】[illegible]は來る三十一日午後七時半より高雄州青年會館にて開催すると

有力者卅餘名を警察に召喚

ラヂオ空米賭博事件で

【臺中電話】彰化郡芬園庄では庄長の信用組合橫領事件に絡つて庄長助役、財務主任、外書記二名が檢擧され目下庄には首腦者なく全く混沌たる状態にある折柄又もや今度は保正及び有力者二十餘名がラヂオ空米相場の賭博事件が發覺、二十七日何れも郡警察課に召喚され目下司法主任が嚴重取調べ中であるが金額數千圓に上る見込みで

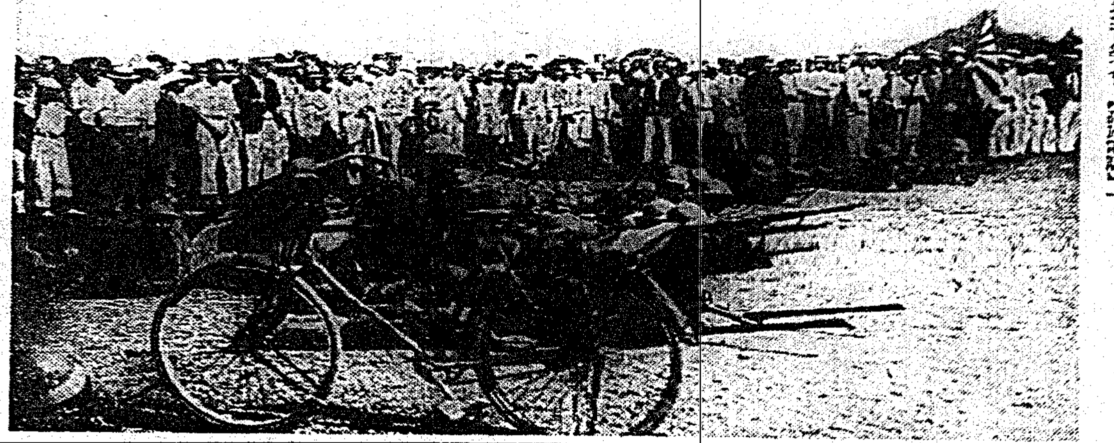
內地學事視察

【臺南電話】川上臺南州視學は六月四日より三日間東京に開催の全國學務部長會議列席の上東京、京都、大阪、愛知、廣島、福岡の各都市の學事視察の爲め三十二日間の豫定で二十九日基隆出帆の便船で內地出張の筈

「土地を耕すには先づ心から耕せ」

尊德翁のこの精神を以て　農業研究生を指導養成

【臺南電話】[illegible]



摸擬戰　寫眞は廿七日の海軍記念日に於ける高雄の攻防演習の一齣

徵兵檢查

【花蓮港二十八日發電】本間軍醫正は二十八、九の兩日花蓮港街に於て施行される臺東、花蓮港兩廳下本年度徵兵檢查立會の爲め廿八日正午臺東發列車にて花蓮港に向つたが三十日歸臺の筈

評議員會開催

【臺南電話】臺南州米穀同業組合では二十八日午後一時より組合事務所に於て評議員會を開催し左記議案を協議した

一、募集組合代表者會開催に關する件

一、會費其他に關する件

米友會を組織

【高雄電話】[illegible]

目にあまる不良の徒の横行

女に暴行や竊盜の頻出に　朴子街民ら慄へ擧る

【嘉義電話】通行人が二回も斬られたかと思ふと今度は若い女性が強姦され林木店に強盜が押入る等不良の徒の横行にまかせ警察の威信が疑はれてゐる臺南州朴子街では去る二十一日二十五日の兩夜通行人が仲間に斬られたので夜間外出が不安がられてゐた矢先二十六日夜九時[illegible]

從軍者を招待

記念祝賀會

【馬公二十八日發通】大野馬公要港部司令官は二十七日午後六時より[illegible]

沸つた油を頭から浴せ掛く

【宜蘭電話】[illegible]

內地人ルンペン

歸還旅費を無心

【臺南電話】[illegible]

人事

[illegible]

黃、水牛を二千餘頭密屠殺

目下關係者を引致して取調べ中

[illegible]

選擧事務の講習會

【宜蘭電話】臺灣地方制度改正による選擧事務に關する講習會は臺北州主催の下に二十八日午前九時から宜蘭公會堂に開催[illegible]

義捐音樂會

【臺中電話】[illegible]

庭球の春季選手權大會

【高雄電話】[illegible]

高雄港口の料亭江の島

近く開業の筈

【高雄電話】[illegible]

鑑定料百圓を國防費へ獻金

【高雄電話】[illegible]

自動車營業者の妥協なる

【花蓮港電話】[illegible]

地方色　馬公

[illegible]

文壇二巨匠の鉢合せ！

電話賣買は三成社

電話商品分債券

貸家

明石町

食用蝸牛

講習生

株式

受驗

仲居入用

麗人

萬なかだち

新作　探偵小說全集　全十卷

第一卷出づ！！

江戸川乱歩氏著　蠢く觸手

各卷（申込金なし）一圓五十錢

第二卷以下の壯觀

大下宇陀兒　奇蹟の扉

甲賀三郎　姿なき怪盜

佐左木俊郎　狼群

橋本五郎　疑問の三

濱尾四郎　鐵鎖殺人事件

水谷準　獸人の獄

森下雨村　白骨の處女

夢野久作　暗黑公使

横溝正史　呪ひの塔

東京・牛込　新潮社

コシケ　婦人病の方と子寶を望む御婦人方へ!!

一歩進んだ婦人藥　惠乃玉

家庭美粧藥　プラターム

高岡理學博士・三内醫學博士・大倉藥學博士研究完成

皮膚疾患の適應劑として品質効力共に斷然群を拔く

家庭一品藥　プラターム

製造元　中山太陽堂藥品部

發賣元　プラトン株式會社

結核內服新治療劑　イプシロン

大阪市立衛生試驗所前技師・山口博士發見創製

「イプシロン」は從來の結核治療劑と根本よりその主成分を異にす即ち「ホルムアルデヒド」獨特の殺菌作用並に治癒作用を目標とし新たに結核治療の一新方面を開拓したる最新治療劑である

100錠 ¥2.50　50瓦 ¥2.75

山口博士著　結核療養法　無代進呈

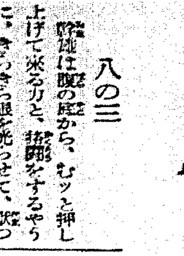
五十餘博士實驗推奬

其他公私立病院御採用

文獻說明書　全國藥店に販賣す

發賣元　大阪・道修町　伊藤由商店　振替大阪一三九三一

代理店　東京・本町　田邊商店　振替東京一六六九三



天使 (89)

（禁上映上演）

横光利一

宮田重雄畫

八の三

幹雄は腹の底から、むツと押し上げて來る力と、格鬪をするやうに、きらきら眼を光らせて、默つてゐた。

「恐い顔よ。あなたの顔。」

雪子は笑ひながら、肩を竦めて見せた。幹雄は、しばらくたつと、ふツと吐息をもらして云つた。

「危い危い。今僕はね、雪子さんと、かけ落ちをしようかと、思つたのさ。」

「まア、いやだわ。」

「だけど、もういいよ。もう、そんな馬鹿なこと、する氣はないがね。今さきは、僕は本氣になつたよ。をかしなもんだね、かけ落ちをする人間は、心中をするみたいなもので、ふらふらと、突然、そんな氣になると見えるよ。」

から云ふと、幹雄は、「はツはツはツは。」と、擽ぐ笑つた。

雪子は、今そんな危いことが、二人の前にあつたことには氣附かぬらしく、のんきさうに、にこにこ一緒に笑つてゐた。

「しかし、雪子さんだつて、僕が今、どうしてゝ君と、かけ落ちしようと云つて、迫つたら、君だつてその氣になるよ。」

「それや、あたし、逃げるわ。」

と、雪子はけろりとして云つた。

「さうれ見給へ。」

「ぢや、どうして、あなたもあたしを、そんな心にならないのかしら？」

「そこが、不思議なところだよ。しかし、もう、つまらぬ話はよしにして、どつちも安全に家へ歸らう。君にはお母さんが待つてゐるし、僕には、賴子さんが待つてゐるし、はははははは。」

二人は立ち上つて外へ出た。幹雄は雪子を家まで送つていつて、それから自分の家へ歸つて來ると、珍らしく父が來てゐた。

父は二階へ、いきなり幹雄を呼びつけた。

「幹雄、お前はあそこにゐる婦人と、どうい關係があるのだ。」

あんまり父の質問が、出しぬけなので、幹雄も度膽を拔かれた形になつた。

「どうつて、別に、何の關係もありませんが、あの人は、僕が入院してゐるときに、いろいろ親切に看病してくれたんですから、今いくところがないと云ふので、それでは、當分家のことでも、手傳つて貰ひたいと、そんな風なことでゐてもらつてゐるのです。」

幹雄の樣子が、父の面前でも、意外に平然として、徹したところのなかつたためでもあらう。父の兵衛もすぐ柔いだ顔になつた。

「しかし、お前は京子さんを、追ひ出したんぢやないだらうね。」

「さうですね」

「さうですねとは、何んだ。」

「いや 別に追ひ出したわけぢやないんですが、出て行つたんですよ」

幹雄は苦しげな言ひ方をしたが顔は妙にとぼけてゐた。

「それおや、もう歸つて來ないつもりか。」

「それは分りません。」

「馬鹿ツ」と父は怒鳴つた。

幹雄は頭を搔きながら、にやにや笑つた。

「お前は京子さんところの、恩を知らんのか。わしの家は、あそこの家から、どれほど恩を受けてると思つてるか。それを忘れる奴があるか。」

兵衛は顔を眞赤にしながら云つた。しかし、幹雄は一向平氣で、頭を搔きつづけてゐるだけだつた。

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【九・三〇】家庭百科問答 △夫の皮膚病について△本年三歲の男子砂をたべて困ります

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北女子高等學校 原田久代案）△肉と野菜のサラダ等△姬椎茸と馬鈴薯の煮物

【一一・〇〇】日用品小賣値段、各局職業紹介事項（各局）午後の放送番組紹介（各局）

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報…臺北測候所發表

【〇・〇〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】慰問娛樂時間（レコード演奏）映畫物語「殺しの孔雀」前田曙波△モダン小唄 一、新聞の效用 二、戰爭の原因…モダンコメディアン座△歌謠曲 一、山は朝霧（高橋掬太郎作詞、島口駒夫作曲）宮本一夫 二、嘆きの花（野村俊夫作詞 南良介作曲）千葉房子 三、君が想へば（野村俊夫作詞、山野力作作曲）東光子

【二・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（東京）合唱 歌…外六曲…JOAK唱歌隊、ピアノ伴奏…丹生傑夫 指揮…吉原規

【五・二〇】コドモの新聞（東京）村岡花子

【五・二五】英語講座（臺北）初等科第一十二講…上村一仁

【五・五五】カレント・トピツクス

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）童謠…私立樹人幼稚園 一、お早う お日樣（奧野伊三男外九名）二、金魚、モーモの赤ちやん（桂幸子外一名）三、兇人、汽車（獨唱アラン・キーン）四、水鐵砲、鬼さん（小林柔遊外四名）五 おみやげ（三宅律子、小川喜久子）六、飛行機（日本勇子（石黒成?外四名）七、汽車（細井照子外九名）八、お手々とあんよ、水遊び（大野熙子外四名）九、桃太郎（獨唱、木村臣）十 お手々つないで、ポッポの時計（小川喜久子外九名）

【六・三〇】趣味講座（東京）田植歌の話…町田嘉章

【七・〇〇】俚謠…各地田植歌 一（仙臺）田植ばやし…唄―横山臣衛 三味線―新川義臣、尺八―大里義臣、太鼓―加藤三作 二（前橋）田植歌…赤羽三郎外 三（名古屋）田植歌…藤井ゆり子、加藤つね 松原よし江 中村そつ、四（松江）田植歌…須藤政夫、加納健三郎、平井寮、加納和太郎 平井國夫

【七・二〇】新派劇（東京）雨夜鍋十字辻 安治川勘屋の場（河竹默阿彌作）喜多村綠郎、小堀誠、藤村秀夫外 大ぜい、解說 河竹繁俊

【八・一〇】連續ラヂオドラマ（東京）放送文藝劇 東篤進作 榮馬行（二）（長谷川伸生作）市川小太夫外

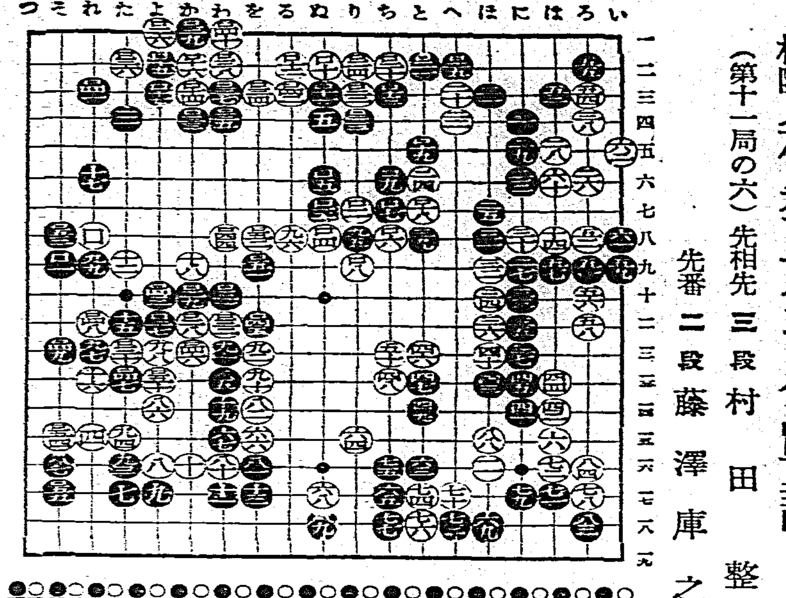
【八・三〇】時報（東京）

【八・三二】大衆物語（臺北）明朗の丹松…山岡夢生、伴奏指揮 資宗憩

日本棋院 秋季大手合戰譜

（第十一局の六） 先相先 三段 村田整弘

先番 二段 藤澤庫之助



○□二六 よの[illegible]
●□二七 よの[illegible]
○□二八 かの[illegible]
●□二九 かの[illegible]
○□三〇 たの[illegible]
●□三一 わの[illegible]
○□三二 わの[illegible]
●□三三 かの[illegible]
○□三四 をの[illegible]
●□三五 わの[illegible]
○□三六 たの[illegible]
●□三七 わの[illegible]
○□三八 わの[illegible]
●□三九 かの[illegible]
○□四〇 わの[illegible]
●□四一 れの[illegible]
○□四二 るの[illegible]
●□四三 よの[illegible]
○□四四 わの[illegible]
●□四五 をの[illegible]
○□四六 かの[illegible]
●□四七 たの[illegible]
○□四八 れの[illegible]
●□四九 その[illegible]
○□五〇 よの[illegible]
●□五一 をの[illegible]
○□五二 をの[illegible]
●□五三 その[illegible]
○□五四 その[illegible]
●□五五 その[illegible]

所要時間累計 白六時〇五分 黑三時五四分

（制限時間各七時間）

戰評 白□二六のハネに二十七分を費して居る所から考へると手拔すと見る事は出來ない、左上隅に手段の餘地のないのを見越して、上邊の一團の安固を圖つたものであらうか、少しく打過ぎの感を免れなかつた黑は三十三分に亘る長考の後 此處を應接しない方針を取り專ら□二七と押して白の樣子を見たのである、此處中盤にかける勝敗の分岐點 輕々には著手を下し難い 白□四二で「れの二」と押さなかつたのは、後の棋移によつて、その三のツケなどを見たものか 少しく解するに苦しむ所だ 黑□五三と曲つて安全を圖つたが、ここに錯誤が潜んでゐた、因ち白□五四の押へが利けば、次いで白、その十一と押へ込んでゆく手段が成立するのだ、黑がこの二子を取込まれる事は今となつては相當重大問題である、さりとて黑□五五で、その十二、と曲つてその手段に備へて居ると白「その十七」と出られ、以下黑、かの十八白、わの十八 黑 をの十八」白「その十八 黑 わの十九、白「たの十八黑 その十八 白□五十五黑 つの十七 白 れの十六 黑ツギ 白その十九」となつて 大きな犠牲が生じる

淋疾

再發を防止せよ！

春より初夏にかけて、いはゆる木の芽時となれば、久しく尿道內に潜伏し居たる淋菌は、ここに生活力を復活し、再び繁殖して旺盛となり、感染當初に劣らざる苦痛を患者に與ふるが通例なり。故に再發の恐れあるもの、及び既に再發の兆候ある患者に對しては、速かにウラルゴールの短管十本入、或は中管十本入を使用して再發を防止せよ！

新らしき豫防法

從來の淋疾豫防法は其の直前、若しくは其の直後に行ふ必要あり。然るにウラルゴールは僅か一本にて數時間にわたり連續的に尿道內にて殺菌作用を營むものなれば、其の翌日に於て短管一本を挿入し置く時は、よく感染の不安去り豫防の目的を達す。故に最近東都の專門醫はウラルゴールの短管を豫防用として携帶せしめ、非常の好評を博しつゝあり。

尿道內の淋菌を死滅せよ！

然らざれば淋疾は容易に全治せず

淋疾を全治するには尿道內の淋菌を死滅することが絕對的に必要である。しかるに從來の內服藥は尿意を促がし尿道內粘膜の表面を一時的には洗滌するが、病巢深部の淋菌は容易に死滅しない。洗滌、注入等は水溶液のため、尿道彈力にて直ちに外部へ流出し、尿道內殺菌時間は僅かに數分に過ぎず、且つ水壓力にて尿道括約筋を突破し、淋菌其他の汚物を後部へ移送し、副睪丸炎其他の餘病を併發する危險がある。

ウラルゴールは殺菌力强き銀劑と、粘膜保護性に富む色素劑とを化學的に結合して粉末とし此の粉末を直ちに溶解する所の膠中に收めたり之を尿道へ挿入すれば、外管は直ちに溶解し內容の粉末は尿道粘膜に平等に分布密着したるまゝ徐々に溶解、浸潤しつゝ、數時間にわたり殺菌作用を營み、粘膜面皺襞下に潜在せる淋菌にまで到達す。故にウラルゴールを數本使用すれば、初感染は勿論の事、たとへ慢性難治の淋疾と雖も其の効果は實に驚くべきものがある。

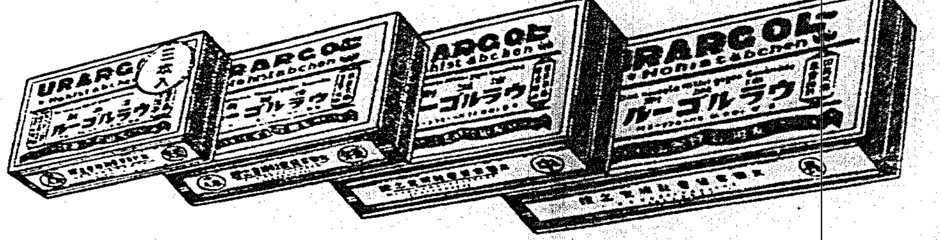
慢性及び再發には、最初に短管を、次に中管を使用すべし。惡性か或は數年にわたる固疾慢性症には更に引續き長管を使用すべし。

附	言
ウラルゴールは內容が粉末なれば洗滌注入、其他の機械的療法の如く淋菌へ淋菌其他の汚物を移送する危險なく、又無刺戟にて副作用無く使用在●簡便にて安全、携帶にも頗る便なり、	

治癒に要する本數――一日一本或は二本

使用に要する時間――一回僅か二、三分

殺菌作用持續時間――三時間より六時間



日英米佛製法專賣特許

ウラルゴールの種類と價格

短管三本入（豫防用、初感染用、小女兒用）	クリーム（カバー瓶）		〇円七五
同 十本入（慢性及再發初試用品）	同		二円〇〇
中管十本入（男子慢性及再發用）（女子尿道及膣用）	同		二円五〇
長管十本入（男子慢性用藥局）	同		三円〇〇

藥種名あり、ウラルゴールの短管、又は中管或は長管と必ず御指定を乞ふ。各地の有名藥店及びデパート藥品部にあり。若し品切れの時は直接發賣元へ御注文あれば代金引換其他便宜の方法にて直ちに送付す。（內容見本、又は說明書を御希望の方は直ぐに申越されても可）

賣藥貿易商 東京市日本橋區本町三ノ一

發賣元 友田合資會社

電話日本橋（二七）〇二九八・〇二九九・七五七七 振替口座東京一一九三八

〔醫者、各藥學士の御指名御選擇〕

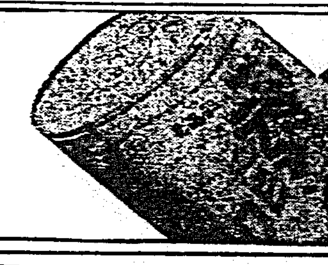
U.T. 643

內務省指定消毒藥

消毒 防臭 殺蟲藥

テシン

「後藤」



▲消毒・防臭・殺蟲劑としての特徴は……

第一 滅菌力の强大なる事

第二 惡臭を除き芳香性を發揮する事

第三 人畜に無害なる事

●「後藤」テシンは是等の特性を具備し、內務省指定消毒藥であり、傳染病研究所

檢定に合したる優良品でありますから、防疫上も安全第一であります●

御注意

「後藤」テシンと御指名を乞ふ

（石詰瓶は十四オンス入）

ニキビ吹出物に

第一等の良藥！

ニキビ吹出物にこれ程よく效く藥はないといはれ、種々な藥や方法で失望された方でもこの藥の效能には滿足されます。

お顔の美を增すにも第一等！

この藥はお顔の美を增すにも一等の效果があり男子方にも婦人方にも廣く賞用されてゐます！

にきびとり 美顔水

化粧用 美顔水

△白粉のトキ水に

△お化粧下地に

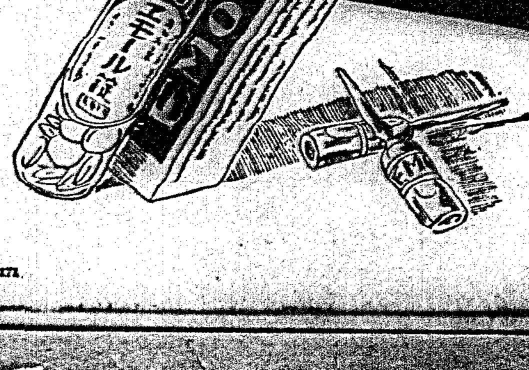
白粉が不思議な位美しく附き、常用すればお顔が磨き込んだ様に美しくなるので喜ばれてゐます！

YB―120

爺嗎兒 "EMOL"

嘔吐鎭靜の第一藥！

エモールの眞價は日本醫界に十數年の長きに亘り賞用せらるゝのに徵して明かなり●



エモールはブロームの有機化合體なるが故に麻醉劑等の如き忌むべき副作用なく速やかに嘔氣、嘔吐を鎭靜し氣分を爽快にするを以て、大病院、大家の賞用を専らにす。

注射液 一〇管 五管 二〇管

錠劑 三〇錠 六〇錠 五〇〇錠

病院用 三五〇錠

小兒用 一〇管 五管 二〇管

文獻說明書進呈

EM 171

嘔吐鎭靜劑

姙娠惡阻・神經性嘔吐並に消化器障害に因る各種の嘔吐

吃逆・胃痙攣の鎭靜並に船・車・航空機の醉の鎭靜に…

台灣特約販賣店

（順不同）

台北市榮町四 資生堂藥舖

同 本町一 古塩清三郎藥店

同 同二 台北藥局

同 大平町二 大和堂藥局

同 新起町二 木村山海堂藥店

同 永樂町 東西老藥房

台南市本町 角谷愛國堂

同 白金町三 三谷長元堂

台中市錦町二 丸三大藥房

同 大正町一 日中和弘藥店

基隆市玉田町一 福田仁三郎商店

同 義重町三 同生堂藥局

高雄市山下町 安東彥市藥店

嘉義市元町三 丸三藥房

同 北門町三 美和藥房

台中州彰化市 宮内喜平藥建

高雄州屏東市屏東 保安藥局

玉兵衛藥店

一石二鳥の新案……田地の床締作業

米を增收し用水量は五割方節約

內地で農林省が獎勵す

農林省では、保水力の乏しい田地の用水量を節約せしめて、年年田植期に勃發する水騷動を防止し、併せて冷害をも豫防すべく、田地の床締め作業を獎勵してゐるが、これは、東北その他の冷害を受け易い地方には田地の透水性を緩和して

保水力 を與へるので冷害の水を何回も灌漑せずに濟むわけであるから、冷害防止には誂ひ向きの工作であり、しかも、生產費を節減して米の收穫が增すと云ふ一石二鳥の妙案なので來る六月六日から開かれる全國耕地課技術官會議に於てもこの普及方を協議しようと意氣組んでゐる、床締めの

要領は 田植前に二十五馬力乃至三十馬力程度の無限軌道式牽引機を動力としこれに直徑二尺二寸乃至三尺五寸、幅四尺から五尺の鐵製コンクリート詰重量七百乃至九百貫餘のローラーを牽引して田面を轉行させるのである、從來の成績では新開田地なら表土を剝除し、地盤の切り均しをした後心土の上を轉行して締め付ける心土法がよく、熟田なら直接表土の上から締め付ける表土法がよい、締付に當つては前作業として土壤に適當の濕りを與へて置く必要がある、ローラーを轉行して締め付けるのであるから

整地が 困難になる場合は兩板鋤を用ゐて三、四寸耕起して人畜耕を容易にするがよい、此床締めを行つた地方の土質を見ると、地表二、三尺は黑色の火山灰性腐植土で、それ以下は黃赤色の土が十數尺ありその下に砂礫層がある所が多い尤も二、三の地方では、地表僅かに砂質壤土があり、以下砂礫層で、何れも用水量は一日水深三、四寸から一尺以上を要すると云ふ所が多い、右の作業を行つて

好成績 を收めてゐる府縣は大分、長野、宮崎、栃木、愛媛、福岡、神奈川、靜岡、山梨、福島の各地に亙るが、栃木縣那須郡那須村の例では熟田に床締七回行つた結果、用水量は從來の僅か二割五分の〇・八六寸で足り福島縣耶麻郡[illegible]村では熟田に表土法を八回行つたところ用水量は從前の三割九分一・一五寸で濟んだ、福島縣西白河郡吉子川村の如きは、熟田に表土法八回行つて、用水量の九割も減じてゐる、全國の平均では、この床締めによつて用水量を五割方減じ、米の收穫では反當り最高一石五斗の增收、平均して三割の增收を見てゐる、栃木縣那須村の例を見ると、床締めを行はない田の反當收穫が一石九斗二升であるにも拘らず

床締を 六回行つた田では二石七斗七升も增收して居り、[illegible]だけでも四斗餘も多く、しかも米質が向上してゐる、床締としては栃木縣那須郡那須野村に於ける作業が[illegible]に成立つた一例[illegible]た所（八年八月）用水路の水溫に比して一日平均約攝氏七度も高かつたことに徵して明かである、然らばこの床締にはどの位の經費を要するかと云ふに、三十馬力（ローラー幅四尺五寸から五尺）で一日八時間六反から一町を締めて、一圓五十錢から、二圓五十錢、二十五馬力、（ローラー幅四尺から四尺五寸）で一日（八時間）四段から七反締めて一圓四十錢から二圓五十錢もあればよい（但機械償却費修繕費を除く一切の費用）床締め機械は

農林省 で運賃及び消耗費だけを負擔すれば、操縱者付で貸して呉れるから、新たに購入する必要はない、但しこれは地方技官を經て申請しなければならぬ、この床締めを行へば灌漑期中に[illegible]なことは斷じてなく、寧ろ效果が發揮し、稻株や稻の成育に支障を來すこともない

（寫眞は愛媛縣溫泉郡小野村に於ける田地の床締作業實施中の所）

對岸地方への「氷」輸出有望

厦門邊では高くてとても粗惡

夏分なら五十噸位可能

製氷同業組合の幹部[illegible]氏は對岸の對岸輸出に關する厦門、福州の事情を調査して歸臺したが語る

……厦門……には二十八噸、二十噸及び十五噸の三工場があり三者合計の製氷能力は六十三噸である、然るに眞夏の需要は八十噸以上であるから右の製氷能力では到底需要に應じ切れぬ、併し一年を平均して見ると一日三十噸位の消費だから製造能力の半分の消費力しかない譯である、そこで臺灣から剩込むとすれば眞夏の不足を補ふ意味で殊の七月頃には一日五十噸位は輸出することが出來るであらう、年平均にしても一日十噸乃至十五噸は出せると思ふ、あちらの氷は大抵漁業用なんだが、その質の惡いことと來たらお話にならぬ、まるで泥色の氷である、斯んな惡質の氷で一貫目當り十四錢四厘（臺幣に換算）で基隆の三錢に比較すれば五倍近くの高値である、然らば臺灣からの輸出氷の値段はどれ位にすればいいかといふに、臺灣での生產費噸當り五圓四十錢それに船運賃五圓を加算せば十圓四十錢、更に溶解を見込まねばならぬが下關から高雄迄での輸送（二晝夜）に四割の溶解を見た例から推して厦門まで一晝夜に二割の溶解とすれば充分である、併し先方へ行けば銀相場で四割四分程の利益があるから此の利益だけ即ち四割四分の溶解があつたとするも引合ふ勘定である、ところが厦門の製氷會社の生產費はといふに、臺幣に換算して噸當十一圓而も製品は極く惡いといふ譯で臺灣品は前述の値段よりもモツト高く賣つても賣れること請合ひである、何しろ厦門では氷一噸を製造する水が一圓二十錢、製氷用の油も高くまた製造方法も幼稚だから本匯で臺灣の製氷業者が乘込んだら到底厦門の業者は太刀打ち出來ない

……福州……には二ヶ所（能力三十噸）の工場があるが今では福州電氣公司といふ會社第一の財閥に合併されてゐる、福州の眞夏の消費力は一日約五十噸で不足の分は上海から天然氷が持込まれてゐる實情である、此際の氷と來たら川の水をその儘使つてゐる關係上厦門よりも更に質がわるい、併し福州人は商賣が上手で殊に大財閥の背景があるから臺灣からの剩入は相當困難かも知れぬ、出來れば一日十噸乃至十五噸の輸出高とならう然し厦門も福州も地元の漁業組合と製氷業者とは相反目してゐる實情であるから臺灣氷の剩込は漁業者に非常に歡迎されるかも知れぬが、私の豫想としては從業は恐らく少しも早く協定せんとし結局は金で解決を迫るに違ひないヒヨツトすると一年分位の利益は投出すかも知れぬ併し準備として若し永續きすることを希望するならば臺灣の製氷會社で日本食料[illegible]りを中心とする輸出會社を組織し對岸に五噸位の工場を設け夏分は臺灣から輸出する氷の倉庫に充て冬分は之を實際に運轉して製氷する樣な仕組にするのが一番理想的であらう

對岸輸出は永續性がないものとも思つてゐる、といふのは厦門に於ける氷の年額は二十萬圓福州は十四、五萬で何れも臺北市の十一萬圓（昭和九年）よりズツト多い[illegible]へ臺灣から賣込まれては製氷業者は大變な痛手を[illegible]

本島から香港へ人絹綿布の輸出

銀高で買付旺盛を極む

積出には外國船を迄利用

銀價の暴騰に連れ香港の買付は相變らず上向き步調を改めず、廿八日の臺銀建値は二百九圓と一時より七圓方暴騰するに至つたが、此の爲香港の局面は本島より香港への輸出を有利ならしめ近來人絹、綿布、海產物の輸出頗る旺盛にして商船の香港行定期船鳳山丸、廣東丸等だけでは積切れず基隆に殘貨を生ずることが珍くない、爲め商仲買商らは之が爲め次の定期を待つこと出來ず、ジヤワチヤイナラインの汽船に託するものさへあり、三十日基隆出帆の同汽船は香港行人絹、綿布等を多數積出すことになつてゐる、商船會社では此の狀勢に應じ六月から基隆香港間に臨時船を配給する計畫あるやに傳へられてゐる、因に本島より香港へ人絹の輸出が多い一因としては人絹そのものの原價が著しく安くなつたところへ內地に於ける輸出人絹の檢査が嚴重となり、一方本島からは簡便に輸出が出來るからであると云はれてゐる

本件は許可にならぬものと思つてゐる模樣である

製氷工場の新設阻止運動

高雄に林[illegible]が申請せるを

同業組合が反對

製氷同業の徐組長、高木副組長及び河野主事は廿六、七の兩日總督府に須田商工課長を訪問し目下申請中の新設工場の許可を與へられざる樣陳情した、右は高雄に於て林[illegible]氏が三十噸工場設置の申請書を提出してゐるが現在高雄には十社十二工場ありその製氷能力日八十七噸で既に過剩を來してゐる實情であるから製氷界の安定のためにもこの上の工場新設は業界の損失であるといふにある、業者側としては同業組合設立當時既に最高限度を以つて[illegible]に對し工場新設の許可を差控ふべきことを指令してあるから當局の善處なき限り[illegible]

滿洲見本市出品は割引

鐵道部で發表

鐵道部では來る七月十七日より三日間大連、同二十四日より三日間奉天、八月二日より三日間哈爾賓にて開催の[illegible]輸入組合聯合會主催第六回滿洲見本市出品物に對し左記に依り運賃運輸費に運賃割引の取扱を爲すことになつた

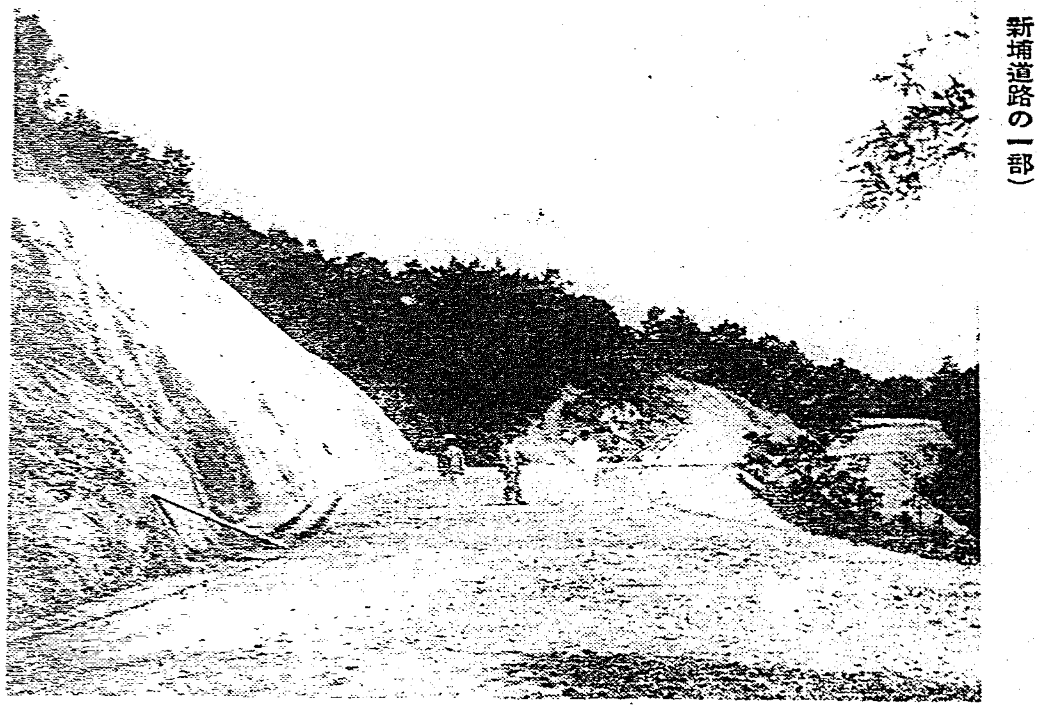
一、發着區間　局線發着驛[illegible]間連帶取扱各驛と大連汽船大連取扱所、奉天驛迄に[illegible]局線哈爾賓驛（大連汽船會社航路及南滿洲鐵道會社線經由）との相互間

二、割引期間　發送自六月二十日至八月三日、着出自七月十九日至八月二十六日

三、割引率　各線共二割引

四、條件　本貨物は[illegible]の[illegible]

[illegible]



見事完成した產業道路

新竹州中壢郡では產業道路の改修實施中であつたが、廿七日完成し、來る三十一日午前十時より中壢公會堂にて道路品評會竝褒賞授與式を擧行することとなつた、今回改修された道路は延長四十七キロに達し左の八線である

中壢、大崙線（六間幅）中壢、大園線（六間幅）中壢、新屋線（六間幅）中壢街新街線（六間幅）楊梅、新埔線（四間幅）楊梅、銅鑼圈線（三間幅）大崙、[illegible]口線（四間幅）[illegible]線（四間幅）

右の中楊梅より新竹郡新埔に至る道路は新竹街との境界まで四キロで從來の道路は幅一尺にも足らぬ田の畦道に過ぎなかつたものを開鑿したもので地方民は改修に一年を要するであらうと豫てゐたが僅か四ヶ月で完成したので感嘆してゐる、諸道路は山腹を縫つて開かれ沿道は[illegible]、山林、原野、內地松の林、茶畑、茶畑等路を挾む田舍小屋から[illegible]に點つてゐる絕妙などこも云へずドライヴに好し日見によしまた經濟的には[illegible]、新埔方面の山產物が楊梅方面に容易く自動車で搬出され地方民の幸くる利益は甚大なものありと觀られてゐる（寫眞は楊梅新埔道路の一部）

鹽糖總會

配當年三分可決

【東京二十八日發】鹽水港製糖は二十八日午前十時より工業俱樂部に第四十六回定時總會を開き今期利益金處分案（配當年三分据置）を可決次で取締役大西一三氏死任につき補缺選擧の件を附議した結果重役會一任と決定した

決算報告

當期總益金　[illegible]
當期總損金　[illegible]
差引　[illegible]
內
固定資產消却　一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
再差引　[illegible]
前期繰越金　[illegible]
合計　[illegible]
此の處分左の如し
法定積立金　一〇〇、〇〇〇・〇〇
特別積立金　二〇〇、〇〇〇・〇〇
役員賞與金　[illegible]
從業員退職慰勞金　[illegible]
株主配當金（年三分）　[illegible]
後期繰越金　[illegible]

高雄一期蓬萊檢査標準米査定

米穀檢査所では高雄出張所に於て三十一日午前九時から一期蓬萊米の檢査標準米の査定を開催する、總督府側からは本所の元山技師、衛藤技手、中研の磯技師、農務課の石橋技手が出張する筈、尚此の査定會は新銘柄に關する最初の査定會である

蓬萊又安い

前安値に顏合せ

【神戸二十八日發本社特電】捕下米が比較的安かつた爲め補米軟和にかなり效あるものとして又期米の投げ安も手傳つて蓬萊は再び下り坂となり北部ものの九圓五十六錢—五十五錢とヂリ安後場より期米暴落を見て五十錢も賣手となり先の安値に顏合せの形、三井、加藤など賣、中部ものは九圓七十五錢捕下米については蓬萊混合用としてかなり買はれるものと見てゐたのが影響に左右された形である流し新値を生むとしても無下の安値は期待してゐない

美豐破綻に懲り今後外銀をも監督

國民政府が監督權を痛感

實施方法を研究中

【上海二十八日發本社特電】財政部は美豐銀行の破綻に[illegible]從來支那銀行に對しては監督權によ り銀行の內容を檢査し株金拂込狀態を監督しつつあるが外人銀行に對しては何等の法令を[illegible]しない狀態にある、然るに今回アメリカ系の美豐銀行が休業を宣佈し金融界に多大の不安を與へつ預金者債權者に相當の被害を與へたにも拘らずその內容を調べることが困難な爲め財政部は此機會に外人銀行に對しても支那銀行と同樣支那の法令を守らしめ監督官廳の監視を受けしむる必要を痛感しその具體的實施方法につき目下研究中である

國民政府が銀移動制限

廿八日海關布告で發表

【上海二十八日發電通】國民政府は二十八日海關布告を以て開港場より沿岸各港に移出される現銀は總て財政部の許可證を要する旨の條例の銀移動制限令を發した

期米再落

蓬萊先物安

期近は堅い

堂島期米は當限納會を前に買方の陣容漸く動搖し始め二十七日捕下米の安値落札に下放れた同米は二十八日前場に於て當限から崩され當限二十九圓二十錢、先限三十錢と前場々打止め後場は當限二十九圓十一錢あつて十二錢止、先限二十九圓十七錢あつて十九錢と大引期安値に顏合せした、當限の喰合は兩建玉利食ひ六、七千石あり買方は三萬石だけは受渡すると云つてゐるが、捕下げ米が安値に落札したので蓬萊米の出廻期に直面し之が[illegible]

米況

大阪期米後場

節	當	中	先
一	二九、一三	二九、三二	二九、一七
二	二九、一一	二九、二九	二九、一一
三	二九、一四	二九、三一	二九、一九
四	二九、一一	二九、三四	二九、一七
五	二九、一一	二九、二九	二九、一七
六	二九、一一	二九、二八	二九、一九

東京期米後場

寄	二九、二二	二九、三五	二九、三一
引	二九、一三	二九、三〇	二九、二七
高	二九、二二	二九、三五	二九、三一
安	二九、一二	二九、二九	二九、二五

神戸期米後場

寄	二七、八六	二八、〇九	二八、〇七
引	二七、八一	二七、九九	二八、〇二
高	二七、八六	二八、〇九	二八、〇七
安	二七、八一	二七、九六	二八、〇二

堂島米況前場

【大阪二十八日發】無材料に氣迷ひ商く先は三品筋 正米筋賣買に對し田中頁、神戸筋、中の谷筋の買物等に二十九圓四十三錢と寄り四十一錢とダレ三品筋賣に頭重く[illegible]に期近明落ちあつて四十錢から三十錢と弱れて引けた

堂島米況後場

【大阪二十八日發】後場は[illegible]と山種、永田等追賣に田中頁の防賣も利かず一氣に十三丁方弱して二十九圓十七錢と下放れて寄付き[illegible]

臺中米價（二十八日）

[illegible]

商況（廿八日）

島內肥料相場

[illegible]

株式

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大株雜觀

【大阪二十八日發】人絹株が先驅に落潮々として停止するところを知らぬ腐れ切つた人氣も昨後場より漸く改善され目先底入觀を醸成し不安人氣著しく緩和され[illegible]

爲替

臺銀建値

[illegible]

銀塊

上海栗金暴落

【上海二十八日發電通】今朝入電の倫敦銀塊暴落を報じた當地栗金市場は寄付七百九十八弗二と暴落し始め[illegible]七百八十四弗四まで叩かれたが結局[illegible]八弗三と引返して引けた

穀肥

神戸豆粕

[illegible]

大連特產前場況

【大連二十八日發】銀安で各品共強調で大豆現物は輸出買物少々ありに手仕舞の新規買が出たが一般に[illegible]豆粕は現、先共[illegible]、期近物には賣物少く[illegible]りで豆油は閑散であつた

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪淸算

[illegible]

慢性便秘の……原因療法

お通じは毎日ありますか？

——とは、醫者がいつも患者に對して、まづ眞ツ先に發せられる質問です。それ程に便通の工合は、健康狀態と密接な關係を持つて居ります。頑固な便秘の方々はいつもお腹が張つて食が進まぬのは勿論のこと、一體に皮膚の色艶が惡く、顏色が蒼黑い、ニキビや吹出物が出る、絕えず頭が重く、神經がイラ〱する、眩暈や逆上、不眠症を惹起す……等々種々の不快症狀が次から次へと續出し勝ちです。かやうな方々に麥酒酵母が大へんよいことが分り、盛んに實用されるやうになりました。

腸管が詰り放し

便秘が色んな不快症狀を誘發するのは、腸管內に停頓した老廢物が異常醱酵を起し、その毒素が血液中に入りこんで全身を循り廻るからであります。ただに不快なばかりでなく、容貌を衰へさせ老衰を早めます。又、腸管が詰り放しになつてゐては新しい食物への要求が湧き起る筈はなく、次第に榮養が衰へ抵抗力が低下して色んな病氣に罹り易くなるのは言ふ迄もありません。何はおいても腸のパイプの掃除が必要で、それには麥酒酵母でヴイタミンBを多量に攝るのが一ばん根本的な療法です

非常手段は禁物

以前は便秘といふとすぐに下劑や浣腸が用ひられましたが、最近ではその主原因が、ヴイタミンBの缺乏による腸筋肉の弛緩にあることが分つて來たため、この成分を大量に補給して蠕動運動を旺盛にさせる方法がとられるやうになり、下劑や浣腸等の非常手段は火急の場合以外にはあまり用ひられぬやうになりました。これらのもので無理に腸の內容物を搾り出させることは身體を非常に弱らせるのみでなく、效果は單にその場限りで濫用すると習慣性になる危險を伴ひます。しかるに麥酒酵母による時は根本的に腸の組織を强め、便秘癖そのものを除き、よく消化れた健康便を毎日規則正しく排泄せしめ得るからです。

胃腸の運轉を早む

より多くの効果を擧げるためには[illegible]の回轉を早めるのが第一ですが、それと同樣、より多くの榮養を攝取するには、胃腸の運轉を早め、よく食べ、よく消化し、よく吸收し、よく排泄することが必要です。腸內に食物殘滓をいつ迄も停滯させて置いてはなりません。ヴイタミンBは腸のみでなく胃袋にも緊張力を與へ、その收縮運動を活潑ならしめ、且胃液の分泌をも旺盛ならしめます。要するに、胃から腸に至る全消化器管の機能を强めますから、胃腸が弱く食の進まぬ人、便秘勝の人々は、早速エビオスを用ひて病因を除き、不快症狀を一掃されることです。

便通を良くする

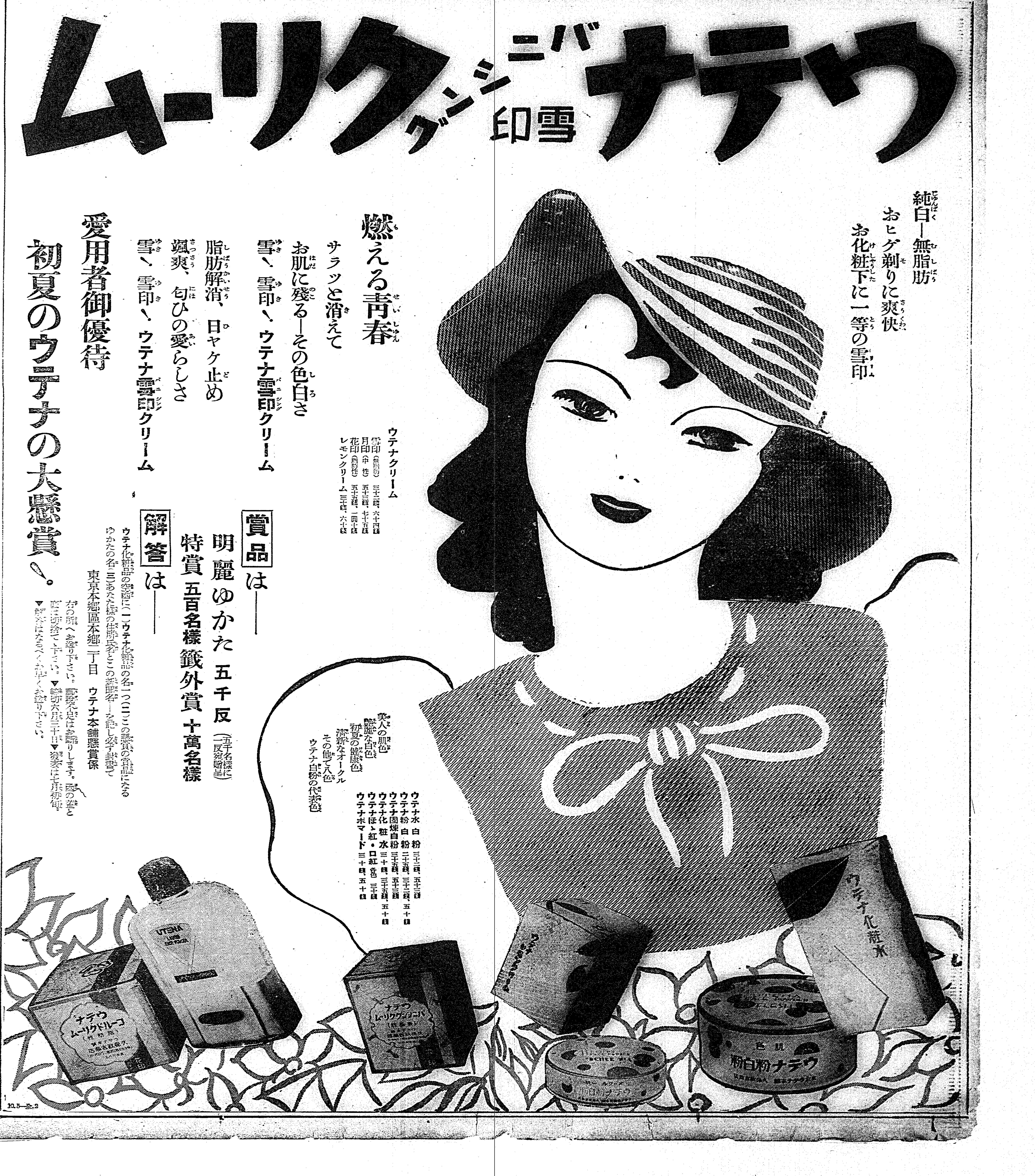
自然物中、最も濃厚なヴイタミン群の寶庫は麥酒酵母であります。エビオスは ユビス・アサヒ・サツポロ ユニオン等の麥酒醸造所直營工場で製造した純正の麥酒酵母で、血液を淸め胃腸のパイプを淨化し、便通を整へる目的に於て第一に推薦されます。

三〇〇錠…一圓六十錢
一〇〇〇錠…四圓五十錢

麥酒酵母
エビオス錠

EB57

ウテナ雪印（バニシング）クリーム


UTENA
ウテナ コールドクリーム
ウテナ バニシングクリーム
ウテナ化粧水
肌色
ウテナ粉白粉

純白—無脂肪
おヒゲ剃りに爽快
お化粧下に一等の雪印

燃える青春

サラッと消えて
お肌に殘る—その色白さ
雪、雪印、ウテナ雪印クリーム

ウテナクリーム
雪印（無脂肪）三十二錢、六十四錢
月印（中性）五十三錢、七十五錢
花印（脂肪性）五十五錢、一圓十錢
レモンクリーム 三十錢、六十錢

脂肪解消、日ヤケ止め
颯爽、匂ひの愛らしさ
雪、雪印、ウテナ雪印クリーム

愛用者御優待

初夏のウテナの大懸賞！

賞品は—
明麗ゆかた 五千反（五千名樣に一反宛贈呈）
特賞 五百名樣 籤外賞 十萬名樣

解答は—
ウテナ化粧品の空函に（一）ウテナ化粧品の名一つ（二）この懸賞の賞品になるゆかたの名（三）あなた樣の住所氏名とこの新聞名—を記し必ず封書で
東京本鄕區本鄕二丁目　ウテナ本舖懸賞係
右の所へお送り下さい。郵税不足はお斷りします。函の蓋と底は切捨て下さい。▼締切六月三十日▼發表は七月初旬▼解答はなるべくお早くお送り下さい。

美人の肌色
艶麗な白色
初夏の健康色
淸新なオークル
その他で八色
ウテナ白粉の代表色

ウテナ水白粉 三十二錢、五十三錢
ウテナ粉白粉 二十五錢、三十二錢、五十錢
ウテナ固煉白粉 三十五錢、五十三錢
ウテナ化粧水 三十錢、三十五錢、五十錢
ウテナほゝ紅・口紅 各色 三十錢
ウテナポマード 三十錢、五十錢

10.5—全.2

市街庄議員の選擧 十一月廿日頃か

歳末は考へ物だし 廿一日は緣起が惡いし

制度改正の山、興味の中心に何と言つても民選議員の選出即ち選擧であらう、今秋全島一齊に執行される市會議員、街庄協議員の選擧は折惡しく博覧會の開期中か若しくは閉會直後となるが、此日取りを何日頃にするかについては總督府では愼重に考慮中であつた、當局の方針では

第一回 の選擧狀態が將來に惡例を殘すやうなことなく能ふ限り指導の上にも、取締の上にも公正ならしめ實際選擧の狀態を以つて民衆を指導することに重點を置いてゐる關係で、取締當局の都合や選擧運動を行ふ者、棄權の防止等と選擧期日とは重要な關係があり、一說には此目的を充分に達成するため博覧會開期中を避けて十二月に入つて行ふと云ふ意見もあつたが、今回の選擧期日は將來殆ど

永久的 に踏襲されることとなり、それを毎回歳末に執行する事になるのでは民間でも官廳でも大いに考慮を要する問題であり、結局大體に於て十一月二十日頃に行ふことになるものらしい、尤も之が決定權は選擧事務管理者たる市尹、街庄長に委ねられてあり、各市街庄の所謂運動期間も各市街庄に多少の長短があるので全島的には正確に言へば一日二日の

喰違ひ はあることになるが、最近の狀況はどうも二十一日は緣起が惡るく、結局は官吏の俸給日でもあるので、この日は出來るだけ避けるやうにしようと云ふ意見も出てゐる

展覧會の開催は各部隔年とす

文部省の方針

【東京二十八日發】今回の帝國美術院の根本的改革に關し展覧會の開催は最も重大なる問題であるから來る六月十日會員初會議を開き展覧會開催に關する具體案を決定する筈であるが大體文部省の方針としては

一、從來の如く毎年各部の綜合展覧會を開いてゐたのを改革して毎年一部と四部又は二部と三部と言ふが如き展覧會を開いて各部は隔年毎の展覧會とすること

一、帝展派、二科派等の如き各派を統一して擧國一致とすること

一、鑑査に對しては根本的に改革を加へること

一、無鑑査出品を徹底的に制限すること

一、審査員は任命せず會員中から審査させること但三部、四部の如く會員の少いものはこの限りに非ず

一、從來の各派の展覧會は之を自由に認むること

帝國美術院官制

【東京二十八日發】帝國美術院官制左の如し

帝國美術院官制

第一條　帝國美術院は文部大臣の管理に屬し美術の發達に關する重要の事項を審議す

帝國美術院は美術の發達に資するため展覧會を開催することを得

帝國美術院は美術に關する重要の事項に就き文部大臣に建議することを得

第二條　帝國美術院は院長一人及會員五十人以內を以て之を組織す

第三條　院長及會員は美術に關し識見卓越するものの中より文部大臣の奏請に依り內閣に於て之を命ず

院長及會員は勅任官の待遇を受く

第四條　外國人にして帝國にかける美術の發達に關し特別の功勞ある者は帝國美術院において之を名譽會員となすことを得

第五條　院長は院務を總理す、院長事故ある時は文部大臣の指定する會員其職務を代理す

第六條　帝國美術院に主事を置く文部省部內の高等官の內より文部大臣の奏請に依り內閣に於て之を命ず、主事は院長の指揮を受け庶務を整理す

第七條　帝國美術院に書記を置く文部省部內の判任官の內より文部大臣之を命ず、書記は上司の指揮を受け庶務に從事す

第八條　帝國美術院は文部大臣の認可を受け帝國美術院に關する規則を定むることを得

附則　本令は公布の日より之を施行す、帝國美術院規定は之を廢止す

美術院長は 淸水澄博士

內定の會員の顔觸

【東京二十八日發】新美術院長には淸水澄博士に決定した

◇

【東京二十八日發】內定を見た帝國美術院長及び會員の顔觸れ左の如し

帝國美術院長法學博士　淸水　澄

帝國美術院會員（イロハ順、再は再任）荻谷波山（再）、石井柏亭（二科）、橋本關雪（再）、西山翠嶂（再）、富本憲吉（國畫會）、富田溪仙（院展）、岡田三郎助（再）、和田英作（再）和田三造（再）川合玉堂（再）川端龍子（青龍社）、川村曼舟（再）、香取秀眞（再）、鏑木淸方（再）橫山大觀（院展）、竹內栖鳳（再）、[illegible]（再）土田麥僊（再）內藤伸（再）中村不折（再）中澤弘光（再）梅原龍三郎（國畫會）山崎朝雲（再）山下新太郎（二科）安田靫彦（院展）安井曾太郎（二科）前田青邨（院展）松林桂月（再）[illegible]（院展）藤島武二（再）、小林古徑（院展）小室翠雲（再）、小杉未醒（春陽會）有馬生馬（二科）、赤塚自得（再）荒木十畝（再）朝倉文夫（朝倉塾）齋藤素巖（構造社）、佐藤朝山（院展）、淸水六兵衞（再）北村西望（再）、淸水[illegible]（帝彫新）、平櫛田中（院展）

（寫眞は淸水博士）

初顔合せは六月十日に決定

【東京二十八日發】新官制に依る帝國美術院會員の初顔合せは來月十日に決定した

臺博宣傳の立看板

全島に六ケ所 鐵道沿線に

臺灣博覧會では島內の鐵道沿線に臺博立看板の建設箇所を選定中であつたが、左の六ケ所に決定した△臺北州松山療養所側△新竹州楊梅驛前△臺中州[illegible]驛前△臺南州八掌溪の水橋側△高雄州[illegible]山麓△花蓮港廳鯉魚山麓 右のうち松山のみは此の程出來上り他は來月中旬までに終へる豫定である、此の立看板に使用する用語は「臺灣博覧會へ」「秋は臺灣博覧會へ」「來れ臺灣博へ」「見よ臺灣博」の四通りで一字の大きさは九尺四方となつてゐる、尙此の宣傳は過般のポスターに次ぐ第二次の臺博宣傳である

日本カトリツク新聞からも義捐金

東京で發行してゐる日本カトリツク新聞では臺灣の地震に對し逸早く同紙上で義捐金を募集してゐたが此程第一回分として本社へ二百三十圓を市內東門町の天主公敎會の[illegible]田誠司氏より寄託方申出があつた

初夏の大西洋は橫斷飛行で賑ふ

世界の鳥人が續々計畫發表

【ニユーヨーク廿七日發聯合】初夏の空は航空界の活躍時代——大西洋橫斷飛行の絕好機だが、この六月から七月にかけて大西洋の空は期せずして相當く鳥人連に依つて未曾有の大多忙を來すであらう…

△先づこの期の一番乘りを承るものはポルトガルの飛行貴族と稱せられるジョルジュ・デ・モンテヴエルデ侯とアルフレッド・デ・モンテヴエルデ伯の二人、ジョルジュ侯は二十六歲アルフレッド伯は二十五歲で共に溌剌たる靑年飛行家、目下ニユーヨークで母國訪問大西洋征空に忙殺されてゐる

△お次は太平、大西兩洋の唯一の無著陸橫斷飛行記錄保持者パングボーン氏、二年前にソ聯邦で墜落の負傷に止むなきに至つた世界一周早廻り飛行を再度計畫中だが、始めに大西洋の空を橫斷する筈で目下コースにかける燃料補給について各著陸地と交涉中

△第三番目は米國オクラホマ州のグリフイン氏だが氏に都合に依つては上のパングボーン氏の飛行にパートナーとして參加するかも知れない

△第四番目は愛蘭の名パイロツトとして知られるフオーレイ氏この程ニユーヨークのフロイド・ベネツト飛行場からアイルランドの首都ダブリン迄の往復飛行を發表した氏はダブリンに一泊の後翌日の突發に間に合ふ樣にニユーヨークへ歸還する豫定だと

△第五番目にボンド[illegible]佐、[illegible]ペリ氏と同乘アイルランド迄飛んだが今度は歐洲訪問飛行を企圖し目下飛行プランを練つてゐる同中佐のパートナーとして同行するのは有名なイタリーの熱血詩人ダヌンツイオの息ブーゴ・ダヌンツイオ氏だとヌサベリ氏も良きパートナーさへあれば近に米國へ飛ぶつもりだと

△第六番目はスカンヂナヴイアの飛行家ソルベーグ氏で氏はレーニング式飛行艇でニユーヨークからノールウエー迄飛ぶ筈

△更に大西洋を飛ぶべく傳へられてゐるものはフランスのコドス並にロツシの兩氏で南大西洋のコースを取る筈であり、尙ジム並にアミイの兩モリソン兄弟も英國からニユーヨーク迄の大西洋橫斷飛行を行ふ筈である

△近く華々たる空の猛者達の陸續たる大西洋橫斷飛行の發表に米國氣象觀測當局は氣象通報に萬全を期すべく今から用意おさおさ怠りない

二機も後から臺北に著く

けふ屛東へ歸還

屛東臺北間の野外飛行演習のため二十八日午前八時屛東を離陸せる屛東飛行第八聯隊[illegible]六機の內花蓮港に不時著せる二十一號及び二十九號の二機は臺北から修理補給を[illegible]して花蓮港へ向つた僚機と共に二十八日午後三時二十五分臺北飛行場に著陸したが、二十九日午前八時臺北飛行場を離陸六機編隊で新竹上空を經て屛東に歸還の筈

臺博に踊り込む ハカタドンタク

各縣は臺博に好感

三上理事官の出品勸誘談

[illegible]の態度を持つてゐることに關し次の如く語る

訪問した縣は福岡外十七縣、市の數は卅三市で、昨年の水害で痛手を蒙つた鳥取縣を除き他の十七縣は悉く臺博に參加して具れることに話がついた、殊に福岡縣と八幡の日本製鐵株式會社とは堂々たる

特設館 を作ることになつてゐる、何しろ臺博の勸誘は各縣市共十年度豫算の編成後であつたからその參加に追加豫算でその他の無理をして貰ふ譯である、感心なことには長崎、鹿島、姫路の三市は豫め臺灣博への用意にと豫算を計上して待ち受けて居つた程である、總じて關西方面は關東地方と異り從前に於て臺灣で見本市など開いたものが相當多く、臺灣の

味を知 つてゐる關係上商談の話をつけるのも樂であつた唯だ山陰方面は臺灣の事情に就て相當說明を要した譯である、また新聞社としても[illegible]あたりと聯合で此の機會に臺灣視察團を組織したいといふのも福島、熊本新聞等に數社あつた、就中福岡縣は來年地元で博覧會をやる關係もありその意氣込は大したものである、縣下に十市を擁する大世帶だから特設館には大々的の物產紹介をやること勿論だが、

有名な ハカタドンタクも繰込むことであらう、之は大體市の頭役や會社の頭役といつた樣な連中が會員で、他地方の祭禮に出掛けるもの、唯祝祭してゐても曲がないといふので揃ひの服裝で踊りながら乘込む行列團である、福岡市長は自らハカタドンタクの會長となり市參與で會員七百名應援團五百名を引連れて乘込み熊本の際から踊りつつ市內を巡回したものである、臺灣博へはそれ程には行かぬとしても是非之をよこすであらう又ハカタニワカも來るかも知れぬ、私として特に

强調し たいことは內地の各縣では臺灣の縣人會に照會しつつ臺灣博に關する豫備知識を得んと努力しつつあるから、臺灣の各縣人會でも積極的に鄕里に働きかけ鄕里から一人でも多く人を勸誘し一品でも多く物產の紹介をする樣に活動して貰ひたいものである

九鬼子令孃がダンサー志願

神戶に噂の種をまく

【神戶二十八日發本社特電】內外共に[illegible]と嚴格の堅苦しい殼から拔け出してスクリーンへハイジヤンプした華族のお孃樣が世間をアツと云はせたが、今度はシヤンデリアとフツトライトもまぶしきジヤズの殿堂ダンス界に乘出さうとするお孃樣がある、丹波綾部の舊藩九鬼隆治子爵の長女ハル子（二三）さんで、明石女子師範附屬小學校から女子學習院を卒業、何不自由なく暮してゐる東京の父の許で家事の手傳ひの傍ら高貴な方々と交際つてゐる中にダンスを覺え、明石市の兄の家に寄寓する樣になつてから遂に其の念願を爆發させ、ダンスホール「ダイヤ俱樂部」へ通ふ事になつたもので、既にダンサーを通り越しアシスタントコーチとしても恥かしくない技術を持つてゐる、ただダンサーとしての資格は持つてゐないが近く進出するものと話題を提供してゐる

阿野機盤谷へ

【カルカツタ二十八日發電通】[illegible]阿野機は二十八日午前五時盤谷に向つた

福岡から震災義捐金を贈る

【福岡二十八日發本社特電】臺灣の震災に因緣深き福岡縣では震災の報傳はるや、直ちに縣下一圓に義捐金を募り、新聞社等の大口を始め可憐な小學生の義捐等續々取纏め一萬一千六百餘圓に達したので、二十五日募集を締切り二十八日總督府に向け發送した

基隆佛敎團主催 橫死者の追悼會

きのふ公會堂にて

【基隆電話】基隆佛敎團主催の新竹、臺中兩州下震災殉死者追悼會は二十八日午後三時から公會堂にて執行された市內佛敎各宗[illegible]殉難者の靈位を祭り供物、盛花を飾り內地人殉難者九名の追悼文朗讀、同[illegible]次で本島人殉難者八名の[illegible]、同[illegible]があつて同四時閉式した、多數の參列者があつて盛會であつた

臺博協贊會の設備分擔決定

臺灣博覧會協贊會設備委員會は二十八日午後三時半より同協贊會事務所に於いて開催、出席者は[illegible]委員二十二名、[illegible]委員長となつて[illegible]各部分擔を決定[illegible]

▲第一設備係　[illegible]門及音樂堂の設備に關する事項）

▲第二設備係　係長前田[illegible]、副係長[illegible]の兩氏（喫茶、宣傳塔の設備に關する事項）

▲第三設備係　係長[illegible]、副係長永島[illegible]太郎の兩氏（休憩所、廣告ネオン塔、便所の設備に關する事項）

▲第四設備係　係長後藤[illegible]、副係長米花伊太郎の兩氏（電氣、水道、瓦斯工事に關する事項）

▲庶務係　係長北島[illegible]、副係長[illegible]太郎の兩氏（庶務工事豫算の計理に關する事項）

▲町內裝飾係　係長八坂[illegible]、副係長永野幸之丞の兩氏（町內裝飾に關する事項）

臺博理事會の週例理事會

臺灣博覧會理事會では二十八日午後週例理事會を表町同協贊會事務所に開き各部の打合を行つた後會員部の各部聯合小委員會を開き會員優待の件を協議したが、別に宣傳部等に於ても小委員會を開き打合す所あつた、尙臺博協贊會事務所には今回電話四五七〇及び四二一九番が開通した由

●臺灣博覧會協贊會事務所電話　臺灣博覧會協贊會事務所では今回左記番號の同事務所專用電話を架設した由

△四二一九番△四五七〇番

鄕軍臺北支部評議會

並に聯合分會長、理事會議

帝國在鄕軍人會臺北支部評議會は二十八日午前十時より同聯合分會長、理事會議は午後一時よりいづれも臺北市乃木町偕行社で開催、臺北支部長[illegible]以下支部役員、評議員[illegible]名、來賓としては[illegible]部長[illegible]二十五名出席、午前中の支部評議會にては

昭和九年度收支決算報告承認の件、同十年度豫算の件

右二件いづれも可決の後、研究として

北白川宮能久親王殿下御遺跡地並に戰蹟保存の件

を[illegible]提出、審議の結果[illegible]

支部の意見を伺ひたし（新竹聯合分會提出）不同意

一、總督府內にも在鄕軍人會の關係官を設置せられたし（新竹聯合分會提出）保留

一、全島鄕軍大會開催の件（支部提出）全國鄕軍大會を臺灣博覧會を機として開催の議ありしたるも本部に於ては本年は諸般方面に於て開催の困難なるを以て臺灣全島大會を十一月初旬に開催の筈

一、軍人會館設立の件（審議未了）

尙又支部理事指示事項は次の如くである

一、表彰の上申に就て

一、未入會者の加入勸誘の利用に就て

一、銃器拂下に就て

一、軍服の着用に就て

近來大衆運動等の場合に於て會員に軍服着用せしめてその主張を貫徹せんとするものがあるとのことだが右の如き場合に着用することは軍の威信を傷けるに止らず軍人として嚴正なる法の制裁を受けねばならぬと考へるから適當に指導せられんことを希望する（昨冬東京市電爭議、昨冬全國米穀業者の運動の際の事例）

一、勤務演習召集者の願出に就て

一、部隊內務令の改正によつて明示されてゐるから豫め會員を徹底せしむるやう指導せられたい

一、要領の提出に就て

一、支部報の購讀に就て

一、活動寫眞の利用に就て

巡回映寫の計劃確立

一、[illegible]記念行事等に就て

一、市、內 分會の組織變更に就て

軍隊召集の件

一、會員選定の件

於て盛大なる祝賀會を開き午後三時半散會した

大島卓爾氏けふ歸北

三井合名臺北出張所長大島卓爾氏は茶の商況視察の爲め北アフリカアレキサンドリアを中心として北部アフリカを初めインド等を視察中であつたが二十九日基隆入港の鳳山丸にて歸臺すると

臺北市敎化聯合會總會

臺北市敎化聯合會總會は二十八日午後三時から樺山小學校講堂で松岡會長以下敎化委員五十餘名參集左記により開催された、開會の辭、國民精神作興に關する詔書捧讀、松岡會長挨拶に次いで十年度事業計畫審議に移り、十年度聯合會中心實行要目に關する件を協議し引續いて閉會したが十年度臺北市敎化聯合會の事業計畫は

一、敎化日件、時の記念日、生活改善の實行、國語普及、敎育紀念日國旗の掲揚其の他祝祭日等には特に敎化强調日を設けて宣傳徹底を期する事に成つた

二、婦人講習會、自治講習會等講演會、講習會の開催

三、敎化委員會その他の會合

四、加盟敎化團體の事業助成

五、映寫會

六、音樂會、六月から十月迄毎土曜日新公園音樂堂で開催又七、八月中市民の慰安音樂會、國語普及音樂會を開催する

七、體操會、體操祭、九月上旬東門町水泳場開設十周年記念水泳大會を開催し文體育團體の事業助成等の體育の獎勵助成をなす

八、敎化婦人團體の提携活動の促進

九、敎化[illegible]の促進外であり十年度臺北市敎化聯合會としての中心實行要目は祝祭日及年中行事の家庭化を計り日本精神の涵養に努むる事時間の勵行、禮儀作法を勵し生活改善實行申合事項の徹底、國貨の愛用に努むる事などである

碇泊中の船舶の泥棒判明

【基隆電話】最近基隆港碇泊中の汽船船內で頻々として窃盜事件が起るので搜査中、この程水上署[illegible]、江崎刑事が窃盜被疑者として檢擧した北海道小樽市米閣町二八小林市太郎（二七）が右の犯人なる事が判明、目下引き續き取調べ中である、彼は本年二月はじめより船員に化けこんでは港內碇泊中の汽船に入りこみ船員室から現金、時計、衣類等を竊取、處分しては田舍遊廓に入れ上げてゐたもので今の所判明したものだけでも瑞穗丸、山丸、山西丸、八雲丸等二十件、約一千圓に上つてゐる、なほ彼は高雄港でも同樣手段の窃盜を働いてゐる外田舍遊廓では軒なみに借り倒しをやつてゐる

天氣のたより

△臺北地方　東の和風晴後曇雨

△北部地方　北東の微風晴一時曇

△昨日の最高溫度　九十一度　午後一時

（臺北觀測所發表）

掏つたのは 二人連れの女か

嘉義から蘇澳へ行く間に 二百餘圓消え失す

嘉義市宮前町六の七〇米田式診療法研究所長山本光子さんは虎の子の二百四十圓を封筒に入れ上衣のポケツトにしまひ込んで二十七日午後十一時嘉義驛發蘇澳行列車に乘り新竹附近に來た時、同女を嘉義からつけて來たらしい二十六、七歲の[illegible]婦風の二人連の本島人女が同女の側に座を占め親しげに話しかけ、十圓札を細かくして與れと賴んだので光子さんが前記の封筒の中から一圓札十枚を取出し交換してやつた所、件の二人連の女は何處かへ立去つた、光子さんはその後松山附近で洗面所に立ち八堵で乘換への爲切符を取出さうと上衣のポケツトに手を入れた所最前這入つた虎の子の二百四十圓入りの封筒が姿を消して居たので吃驚くなつてその由を蘇澳署に訴へ出た、同署では十圓札と交換を依賴した二人連の女が怪しいと同女等の行方を嚴探中である

何とも云へぬ軟かみ

始政記念日から賣出す「曙」

專賣局の新製品切煙草「曙」は來る六月十七日の始政第四十周年記念日を祝ひ此の意味で同日より全島一齊に賣出される事となつた、最近の兩切煙草は內地は勿論世界を通じて喫味の軟らかいのが著しく歡迎せらるる傾向あるに鑑み、新製の「曙」には從來の島產兩切に無いやうなフツクリした軟かみを持たせ、且つ一に煙草の喫味を左右する添加香料に於ても、特に最善の留意を拂ひ、專賣工場苦心の新研究に成るものを使ふこととして居る、其の包裝も銀茶色と黃茶色の鮮やかな色彩を巧みに配置して、[illegible]曙の氣分を象徵した[illegible]のスマートのもので、[illegible]

他段は未だ確定して居ないが大體十本入一函十錢內外の見當のやうである

尙は數年前輸入して本島煙草フアンに喜ばれた[illegible]會社製のミユーズも來月上旬頃から又た復た賣出される豫定である

武德會大溪演武場落成式

【新竹電話】武德會大溪演武場落成式は二十八日午前十時より大溪公會堂に於て[illegible]擧行された、[illegible]

遠く爪哇から同胞愛の義捐金

本社長宛に送付し來る

[illegible]は次の如くしるしてある

[illegible]

兩州强震罹災者救援義金領收報告

（第三十六回）

金貳千四百六拾圓七拾貳錢也　臺北州敎化聯合會扱臺北市外五件

金八百七拾八圓七拾八錢也　臺北市敎化聯合會殿

內譯

金六圓也　稻荷神社伊東伊代吉外職員一同殿

金貳百九拾圓拾五錢也　大稻埕女子青年團殿

金貳拾圓四拾錢也　眞宗本派本願寺殿

金拾圓也　榮町青年團殿

金拾六圓九拾六錢也　蓬萊國語講習所生徒一同殿

金參百貳拾六圓八拾九錢也　大稻埕青年團殿

金貳拾參圓七拾錢也　金光敎臺北敎會所殿

金拾圓也　金光敎臺北青年會殿

金參拾圓也　基督敎婦人矯風會殿

金拾圓也　日新青年團員一同殿

金拾圓也　日新公學校同窓會員一同殿

金參拾四圓參拾八錢也　昭和青年會殿

金參拾圓四拾七錢也　大龍峒青年團殿

金貳拾五圓也　臺灣禁酒會殿

金五圓也　老松國語講習所殿

金拾五圓七拾四錢也　[illegible]

金五圓也　[illegible]公會殿

金七拾九圓拾錢也　東園敎化會殿

金貳拾九錢也　龍山青年敎習所殿

金七拾圓五拾錢也　大龍峒敎化會殿

金貳百參拾四圓也　日吉國語講習所殿

金五百拾壹圓六拾錢也　基隆市敎化聯合會殿

內譯

金七圓九拾錢也　基隆夜學校殿

金五圓也　基督敎婦人矯風會基隆支部殿

金五圓六拾五錢也　[illegible]

金貳拾八圓九拾錢也　基隆雙葉女子青年團殿

金[illegible]拾圓也　明和青年會、明和[illegible]殿

金貳百九拾圓六拾八錢也　基隆婦人會殿

金參圓七拾七錢也　[illegible]生徒一同殿

金九拾六圓八拾錢也　雙葉青年[illegible]

[illegible]

生徒一同殿

金參圓拾錢也　內木山國語講習所生徒一同殿

金貳圓四拾貳錢也　福川國語講習所生徒一同殿

金貳圓參拾壹錢也　雙葉國語講習所生徒一同殿

金壹圓九拾錢也　同風[illegible]國語講習所生徒一同殿

金參圓貳拾九錢也　大武崙國語講習所生徒一同殿

金四百四拾六圓九拾八錢也　七星郡敎化聯合會殿

內譯

金參百壹圓拾七錢也　士林街敎化聯合會殿

金五圓也　松山女子青年團殿

金四圓拾五錢也　南港女子青年團殿

金七圓四拾九錢也　石碇青年團殿

金九圓九拾七錢也　石碇公學校一同殿

金貳拾四圓六拾參錢也　松山公學校一同殿

金貳拾五圓六拾錢也　士林公學校一同殿

金參拾五圓貳拾八錢也　松山青年團殿

金參拾七圓參拾參錢也　社子男女青年團殿

金四百參拾四圓參拾貳錢也　淡水郡敎化聯合會殿

內譯

金六拾貳圓四拾壹錢也　淡水街敎化聯合會殿

金參百九拾六圓九拾壹錢也　三芝庄敎化聯合會殿

金拾五圓也　石門庄敎化聯合會殿

金八拾參圓五拾錢也　[illegible]郡敎化聯合會殿

內譯

金四圓也　五結庄敎化聯合會殿

金拾九圓五拾錢也　三星庄敎化聯合會殿

金壹百五圓九拾四錢也　文山郡敎化聯合會殿

內譯

金六拾圓也　冬山庄敎化聯合會殿

金四拾壹圓貳拾九錢也　新店庄敎化聯合會殿

金拾圓九拾五錢也　深坑庄敎化聯合會殿

金五拾四圓也　石碇庄敎化聯合會殿

金參圓也　坪林庄敎化聯合會殿

[illegible]

金五百參拾四圓拾壹錢也　中央[illegible]

內譯

[illegible]

小計金參千貳百九拾貳圓四拾壹錢也

一金貳百參拾圓也　天主公敎會殿

累計金拾四萬七千貳百四拾六圓參拾錢也

臺灣日日新報社

急告 痔患者諸氏

東京肛門病院長谷泉先生

來院本院在診ノ處患者ノ都合ニ依リ更ニ六月拾日迄延期御希望ノ方ハ至急御來院相成度シ

●[illegible]外ナレド水曜ノ[illegible]用意アリマス

臺北市表町二ノ一〇　電八八六番

臺灣肛門病院

院長　田村稻城

父初五郎儀豫而臺北醫院ニ入院加療中ノ處養生相叶ハズ二十八日午後七時四十分死去致シ候ニ付此段謹告仕候也

追而葬儀ハ二十九日午後四時[illegible]葬儀堂ニ於テ佛式ニ依リ相營ミ申候

臺北市北門町七番地

男　古川辰雄

同　古川庄藏

同　古川武雄

親戚總代　宇田伊代吉

人見ムメ

桑波田景則

西澤金次郞

酒井政一郞

岡今吉

友人總代　安座上眞

莊村鹿吉

羽中田仁次郞

中尾彥次郞

小林吉藏

銷夏劍劇 [illegible]

月形半平太

黃金騎士

二十九日より三日間

芳明館

精銳六機編隊出發
飛到石垣島歸臺北
一機不時著于花蓮港

既報屏東飛行隊。二十八日。在屏東。石垣島。臺北間。野外演習。午前八時離屏東。以精銳九三式輕爆擊機六機編隊。飛向石垣島。內三十九號機。二十一號機。不時著陸花蓮港。其他四機。突破豫定線。午前十一時五十分抵臺北練兵場云。

中華糖業公司
招募股份
糖業者反對

上海二十七日本社特電。事實上稱中華糖業公司。保砂糖專賣制度。去二十七日已招募股份。招業外人中國人糖商。求其諒解。即上海市糖業同業公會。即開會員大會。協議糖業公司參加與否問題。四十九名之糖商代表者。大多數反對專賣云。

澎湖廳組織
出品協會

澎湖廳。此次組織出品協會。為協議關于出品臺灣事項。主為珊瑚。落花生油。文石海產製品。花老砧。現正由大磐廳長考案中云。

臺北州下
教聯義捐
五千七百圓

臺北州教化聯合會。關前月中部震災害。立對州下各郡市教化聯合會。募集義捐金。而各地教化會員尤為熱心勸捐。如青年團及女子青年團。自己奮發義捐以示範。他如基隆郡金山女子青年團。各携帶震災繪信片或新聞。跋涉山地。訪問各戶。力陳震災當時之慘狀。一同歔欷惻隱之情。均踴躍義捐。故于募集成績。意外良好。茲據州教化聯合會所經理各郡市應募金額如左。▲臺北市八百七十八圓七十八錢▲基隆市五百十一圓六十錢▲七星郡四百四十六圓五十八錢▲淡水郡四百三十四圓三十二錢▲基隆郡四百二圓十三錢▲宜蘭郡一千百八十五圓五十五錢▲文山郡百五圓九十四錢▲新莊郡一千六百十九圓十四錢▲總額五千六百六十七圓五十四錢。

美術院改革
閣議中文相說明

東京二十八日電。二十八日定例閣議。午前十時十五分。開於首相官邸。岡田首相。以下各大臣。除後藤。林。內田各相缺席外。一同出席。先由松田文相。關帝國美術院官制美術研究所官制。說明其制定之由來。並從來之弊等。唱美術院改革。以求諸閣僚承認。次由山崎農相報告長野。新潟兩縣所視察。同十一時二十分散會。閣議散會後。小栗警視總監。說明最近暴力團取締並檢舉經過云。

大同團結
制定官制
增會員四十名

東京二十八日電。我美術界。唯一官展帝展。院展二科。春陽會等。發多會派。作品質差異。乃以反目抗爭為事。而官展派與在野各派。抗爭殊甚。帝展內部。尤生種々情實。從來各方面輒唱改革。文部省。最近觀美術界。各派大同團結氣運略熟。希圖各會派統一。各種弊害廓清。一新其面目。即將改去大正八年。以勅令第四百十七號。制定帝國美術院規定。為帝國美術院官制。置院長一名。會員五十名以內(從來三十名)。院長以下各會員。今回改正。合乘機退院。大半新為委員。正木院長勇退。更為新會員。與帝展現會員中數氏。院展橫山大觀安田靫彥。二科石井柏亭青龍社川端龍子。構造社齋藤素巖諸氏參加云。

內地米崩落
蓬萊先物再落
期米頑強

期米受期追。各地皆落價。大阪前場先限二三節二十九圓四十四錢最高。大引已落至三十錢。後場賣派投出。最低落至二十九圓十七錢。大引十九錢。與日前之低價近。二十八日正米市場。因五穀先帝祭休市。場外買賣者少。然午後一接期米崩落。人氣逐軟化。三時過蓬萊高限九圓四十八錢。中限九圓二十七錢。先限九圓七八錢。先限落勢更急。蓋期近空賣不少。南部米登場意外選殺。故當先限三十錢之稍。已擴大至四十錢。同日神戶七月物浮水九圓五十錢成盤。與日前之最低價同樣云。

現在會員中
或有落選者

東京二十八日電。帝國美術院官制改革。要在帝國美術院改組之意。新帝國美術院以成。正木現院長既表明辭意。後任院長。內定推清水澄博士。美術院以外日本美術院。二科春陽會。構造社。朝倉塾青龍社。亦為會員參加。現在會員中。或有落選為新會員者。畫家有故舊帝國美術院會員者。此其改組。相當苦心。又無需查出品。亦與改組。解消資格。推薦諸人。亦大打擊云。

演劇義捐
會場永樂座

臺北維新會主開。臺北鐘鳴演劇俱樂部後援。訂本二十九日。及明三十日兩日間。不分晝夜。在市內永樂座。開中部震災救援演劇大會。入場券。日間十錢。夜間二十錢。收入全部扣永樂座租金外。欲寄付于震災地云。

臺灣帽子
籌設會社
按今秋實現

臺灣帽子會社設立計畫。一其趣旨在于帽子產地統制強化。網羅當地輸出商。而與生產者組合連絡。改善對內地商家不合理授受。日謀品質向上。現與督府殖產局。就該案接洽中。須俟現為臺博事務。出張內地之中瀨殖產局長歸臺後決之。按于今秋十月以後實現。資本金三百萬圓。繳入四分之一。以現在輸出業者三十五名為株主。而對廢業者。有考慮禁業補償等云。

宜蘭海軍祝典

宜蘭街為海軍記念日佳辰。去二十七日。各戶高樹國旗。午前十一時。在街公會堂。各官署。學校。會社。銀行。其他團體約有六百餘名參列。開祝賀會。刻至一同入席。吉田助役述開會辭。次樋口街長祝辭。宴開。官民盡歡暢飲。酒酣。梅谷郡守舉杯。三唱天皇陛下。海軍記念日萬歲。正一散會。午後七時半。在宜蘭女子公學校講堂。續開講演會。講演者五水戰參謀少佐。高崎能彥氏。發揮熱辯。講大日本之海軍。是夜聽衆官民約有五百餘名。極呈盛會云。

審議會初回諮問案
關財政調整根本策
來三十一日閣議決定歟

東京二十八日電。內閣審議會。政府第一回諮問案。因調查局準備未整。且町田商相離京中。不及付諸二十八日閣議。吉田長官方為調查原案。訂來三十一日。提出閣議。三十一日局方針決定。三十日頃。與高橋藏相會見決定。而長官案。第一回諮問案。關我國財政調整根本策如何。即關聯國策。分國防及產業調整。地方財政。諸其體問題。或有必要。設小委員會。此審議會委員。似無異議。三十一日閣議。如或正式決定。六月十日頃。開第一回內閣審議會總會云。

臺中各市場
組合踵設

臺中市第一消費市場商人八十一名。第二消費市場商人七十名。並行商人二十名。為圖同業親睦發展及保持整頓清潔。依市職員指導。各設消費市場組合。第一市場。于定二十八夜。在醉月樓。第二市場。二十九夜於小西湖。各舉創立總會。審議會則並選舉役員。推薦顧問等。又第三市場。合于城町市場。不日亦將舉發會式云。

礦港國語講
舉開所式
男女生百名

基隆郡下唯一之私設國語講習所。即金山庄礦港愛鄉會設立之礦港國語講習所。去二十五日午後七時三十分起。在礦港部落集會所。由關川州。吉開郡兩視學。宋郡教化聯合會書記。廣田金山庄長。陳助役。李會計役。山本公學校長。李首席訓導。佐藤巡查部長。北野巡查。劉巡查補。郭傳道師及礦港家長聯盟會長李新在氏臨席。舉行開所式。定刻由設立者兼主事李礦港鄉會長敘禮。次有關川州吉開郡視學訓辭。廣田庄長。山本校長及礦港家長聯盟會長李新在氏祝辭。講習生答辭。至午後九時三十分閉式。又講習生。男三十三名。女六十七名。計有百名云。

勸誘出品臺灣博
各府縣具有興味
奧田特產課長談

府奧田特產課長。既乘高千穗丸歸臺。所談如左。遠向東北。北海道。勸誘出品臺灣博。各府縣對臺灣。皆有興味。自北海道特設館始。各縣皆欲於府縣館出品。自為確實。間如靜岡縣。希設特設館。一經婉辭。反責督府不熱心。濱松則由橫光市長。集諸有力者辯明。各地興味漸厚。又鳳梨合同會社。訂來月十四日。在臺灣開總會云。

正木美術院長
表明辭意

東京二十八日。文部省。謀改革帝國美術院。現帝國美術院長正木直彥氏。決意勇退。既告松田文相諒之云。

美術院長決定
清水澄博士

東京二十八日。新美術院長。決定清水澄博士云。

臺灣產揮發油價
加算內臺運賃不當
自動車聯發陳情電

臺灣自動車聯合會。對日本石油會社間。折衝中之臺灣出產揮發油。加算船運賃撤廢運動。而日石以與他油會社。步調一致之單純理由。終不見效。自動車業者。激怒日石不誠意。二十七日午後四時。逐以臺灣自動車聯合會之名。將左記陳情電。電呈商工省鑛山局燃料課長。北島拓務省殖產局長。並晉京中々瀨殖產局長等。

臺灣所產揮發油。加算運賃殊不當。此際對撤廢請盡力。

又現在臺灣出產揮發油。占全臺需要之約七成。其餘三成。以外油供給。故日石由內地不移入一滴。而臺灣販賣價。加算船運賃。是擁護外油。阻礙國產愛用之精神。頗加非難云。

加路蘭築港
派三陳情員
來訪要路

既報臺東振興同志會。決議促進加路蘭築港。擬訪問督府各要路。詳細陳情。委員赤城街長。岩花賴南街協。二十七日午後十一時。急行車。發臺東驛。驛前有官民多數送行。一行抵花蓮港街。擬訪問鐵道部出張所。晤和田所長。就懸案中之臺東線列車時刻改正。及二、三希望事項。陳情改善云。

市教化聯合總會
各員熱心討論
一同高唱國語普及

前報臺北市教化聯合會總會。二十八日午後三時。開于樺山小學校講堂。出席者松岡聯合會長。築浦小松兩副會長。同教化聯合會幹部。及來賓切田高商校長。其他多數列席。首由千葉幹事長開會詞。合唱國歌。松岡會長奉讀國民精神作興所關詔書。續由同會長敘禮。由是直入協議事項。

一、十年度事業計畫。豫算所關件。

一、同本會中心實行要目所關件。

各由千葉幹事長。詳細說明。而第一項均無異議可決。惟第二項。會員間熱心討論。交換意見。次報告州教化大會狀況。其他附議要項。又同年度事業計畫案內容。

一、教化宣傳。二、開講演會講習會。三、會合。四、加盟教化團體事業助成。五、映寫會。六、音樂會。七、體育獎勵助成。八、促進教化婦人團體之提携活動。九、促進教化團設立。十、其他由時局推移。國家的國民的緊切事業。適切行事。又本年度中心實行要目。

一、祝祭日及年中行事之家庭化涵養日本精神。二、時間勵行。三、廢禁文虛禮實行生活改善徹底相約。

對諸問案
陸軍意見

東京二十八日電。內閣審議會諸問案。陸軍提示調查局。林陸相渡滿前。既進言內閣。審議事項。限定國策。略定如左。

一、思想問題。明徵國體根本義。作興國民精神。

一、農村為廣義國防之見地。謀農生村活向上。

一、教育。精神教育為根本。立根本的恒久的具體案。改革刷新教育制度。

一、經濟機構。其應於躍進日本。修正經濟機構。

一、行政改革。行政機構合理的調整。

以上諸案件。不即提出調查局。待所管各省提案。就陸軍獨自意見披瀝。就中國體明徵問題。由在實上。須先審議云。

銀移動制限
海關布告

上海二十八日電。國民政府。二十八日。以海關布告。自閉會議。午後各港移出現銀。概要財政部護謨。即為銀移動制限令云。

北港戶稅
權衡調查會

北港街昭和十年度戶稅權衡調查協委員會。如既報去二十七日。午前十時起。由虎尾稅田中州稅係長。立川郡守臨席。開于街役場會議室。定刻蘇街長。就議長席。敘禮後。使各協委員。對負擔戶稅。詮衡調查。果郡守訓示。午後一時方散。據本年度生產總額。百六十五萬七千四百七十六圓。比較前年度。總生產額百五十二萬千三百三十七圓。示增加十三萬六千百三十九圓云。

黃郛氏堅辭
汪唐兩氏
慰留不濟

上海二十七日電。二十六日汪行政院長來滬。二十七日午後五時三十分。於法租界寓所。求見黃郛。唐有壬兩氏。相與鼎坐。檢討最近情況。協議對日滿案結果。汪。唐兩氏。共勸黃氏。如在時局收拾之道。多待黃郛氏努力。願留北平政務整理委員長之職。並遠就內政部長之任。黃氏辭意轉堅。遂不應承。同午後八時二十分會見以終。汪氏同午後十一時。乘急行車歸南京云。

越田總領事
與哈長官協議

哈爾賓二十七日電。越田總領事。二十七日。訪哈經濟長官於經濟省。協議海運競爭防止問題。[illegible]氏會議。六月一日實行云。

蘇澳郡管內
壯丁檢閱
優等南方澳

蘇澳郡壯丁團檢閱。去二十七日午前八時半。行之驛前運動場。先揭國旗。前年優勝團。返納優勝旗。由宜蘭中隊長竹內大尉採點。檢閱後。有須藤警察課長講評。發成績。次小島郡守。對優勝團一位南方澳。及第二位蘇澳團。授與旗及賞品。訓示一場。受賞者總代南方澳團長答辭。依成績順。舉分列式。正午休憩。午後開各團對抗運動會。同三時散會。

發動機船
擱石門庄附近
約損一萬圓

基隆市旭町一丁目。非揮輝所有發動機船。第二十八大黑丸。百三十五噸。去二十八日午前零時半。擱于淡水郡石門庄附近。同船二十七日午後九時。裝機械油三百四十罐。瓦斯石三十罐。石油二十罐。出基隆港。欲經由高雄。赴香港。途中誤針路所致。因船體難于卸下。故急撥起諸貨物中。損害約一萬八千圓。幸乘組員全部平安云。

蘇澳產天然石盤瓦
建築界競行利用
理想至極且甚耐震

蘇澳產之天然石盤屋瓦。在十數年前。蘭陽三郡。已見流行利用。當時為交通及工業。未甚發達。價格高昂。修繕困難。除官衙外。用之者極見少數。此天然石盤瓦。產於蘇澳。實不許他瓦追隨。若死被地下。頗為可惜。者希蘇澳有志。特組織蘇澳物產商會。專心研究結果。生產費。較從前大減。且能以低廉之價格。供給于需用者。殆免惹起修繕及葺法不安問題。萬一有修繕之要。亦極簡單。且完全得以修理。頗受建築界認定。者希宜蘭殖產株式會社新城耕廊。及二結紙業會社。果皆非常歡迎利三。蘇澳產業界。殊呈活氣。其特長則吸水量少。無漏洩之虞。且耐地震。且暴風雨時。絕對不被打落。價格低廉。並極美觀。此天然石盤瓦。極理想最適于耐震家屋々瓦。為鑒今回臺中新竹兩州大震災。此後預防。故特紹介以供世人之利用也。

高雄市港祭餘興
籌備衆神祭典行列
改善迎神諸行事

來月八九十三日間。高雄市將盛舉港祭。有各種餘興。迎神諸行事。欲加改善。俾有意義。得以招徠觀客。助長商工業繁昌。日前已由鹽埕町。北野町保正林瓊盛。蔡胡。陳宋高佳。黃可。黃盤銘。黃量諸氏聯合。開座談會。決議盛舉高雄衆神祭。以田町岩仔佛祖為境主。參加衆神及團體。由抽籤決定鎮番。六月九日午前七時。齊集于鹽埕廟附近。八時出發。行列路線。由主催者七保正與外各參加地方之保正磋商決定。點心由參加團體自辦。祭典費一任岩仔董事陳氏設法公募。祭典事務所置於鹽埕廟。參加團體宜速聲明云。

疑似腦炎
收容稻江病院

臺北市太平町三丁目百二十番地。戶主高陽頌同居人高陽喜。三歲。去二十七日午後五時半。在臺北醫院。被診定為疑似腦炎。急為收容于稻江病院。其家族大消毒云。

工人感電
跌落負傷

電力會社員林散宿所工夫當眞氏。去二十六日午後四時半。在員林街東門。為檢查電線。由東門發著所透便所屋上。登二十尺電柱時。感電右手五指頭皆被燒傷。同時跌落於地。一時人事不省。即受醫師應急治療。因受傷頗重。即夜由同所興津主任等護送。入臺中醫院治療。聞治療期間。須要二個月以上云。

金塊密輸案
陳秋等十名
堂諭有罪

既報基隆市旭町。陳秋一派。密輸出金塊六十餘貫價八十餘萬圓。違反臺灣外國為替管理法事件。去二十八日午前十時。在臺北地方法院刑事單獨部法庭。由山本裁判長。堂諭如下。▲懲役一年六月未決通算五十日。陳秋。▲懲役一年四月。通算六十日。梁基全。▲懲役一年。通算五十日。張拱魏。▲同。通算四十日。彭麗泉。▲同。通算同。戴水。▲懲役六月。通算五十日。吳萬。▲同。通算同。鄭萬錦。▲懲役五月。通算四十日。江金土。▲同。四年執行猶豫。邱金木。▲罰金百圓未納者百日勞役。周連興。

崎頂防風林
發見死屍

二十六日午後八時五十分頃。竹南郡崎頂海水浴場附近之防風林內。一本島人死體。被附近之人發見。急報于警察課員。係員數名赴現場檢證調查。知為崎頂區人。蔡大頭之僱人。曾金起。年二十二。自去十七日與主人口角。外出至今。不見踪跡。其人似是台金地。然死因未詳。屍體腐敗。臭氣撲鼻。擬欲付于解剖。目下研究中云。

龍舟競渡
社寮島組優勝

基隆市海軍記念日之端艇競漕大會。開之大沙灣海水浴場。是日下午一時。社寮島。濱町。八斗子。各組扒龍船。觀衆尤多。北競渡成績。第一回第一著為社寮島組。第二著八斗子組。第三著濱町組。第二回第一著仍為社寮島組。第二著濱町組。第三著八斗子組。桑原市尹。對兩回優勝者社寮島組授賞。閉此番競渡。社寮島組及濱町組。由競漕會。各貼些少費用。而八斗子組。則係自行參加。費皆自辦。金山庄方面有志。有希望明年競漕之時。備出龍舟參加云。

客遊新店
醉臥道傍
警官送之回家

去二十七日。午後十時頃。文山郡新店庄大坪林獅頭橋附近。水圳邊路上。放置自轉車一臺。及一著洋服男子。橫倒地上。為行人所見。報郡警察課。由田巡查外數名。趕至現場。檢查身體。別無異狀。惟口吐汚物滿衣。係是醉倒。身帶有履歷書及廣告單現金等。現奉職臺北市內某店。醉倒約一時間。任呼不醒。終以清水洗去顏面汚泥。以自動車送回其本居云。

淡水

整頓海浴

淡水街役場。曩向交通局申請淡水海水浴場遊客之鐵道及局營乘合車運賃減額手續。各種準備經已告畢。爰定淡水海水浴場。於六月一日開場。然本浴場遊客。逐年遞增。故設有設備充實之要。本年新規施設。欲圖兒童滿足。新設滑走臺。及增加救護船。如對一般遊客。又為期游泳者安全。增設跳臺。利益起見。命有營休憩所販賣店。從廉販賣。此外尚有計劃。每一定期間。于海水浴場內撒布鹽類等。以防遊客病云。

五週年祝

淡水中華會館。此次館址移從於淡水字公館口。本年乃值開館落五週年。日前在該館會議室。開執行委員會。議訂來月十五日。在該館舉行開館五週年。及移轉祝賀會云。

大溪

獻國旗臺

大溪街長吉田文司氏。寄附二百餘圓。於大溪公園。建設國旗揭揚臺。日前竣工。二十七日海軍記念日佳辰。舉奉獻式。

海軍記念

大溪郡海軍記念日。去二十七日午前十時。於大溪公會堂。舉祝賀式。參列官民百餘名。吉田街長式辭。旋開祝宴。最後鹿田郡守發聲。三呼帝國萬歲。盛況裡散會。

農事視察

既報大溪郡。農事視察一行十餘名。由黃助役引率赴蘭陽。受各界人士指導觀察。頗有目的。一行於二十六日晚歸溪。

震災影片

兩州下大震災影片。由大溪青年團主開。定來三十一日。及六月二日兩日間。於大溪座映寫云。

新竹

海軍紀念

日俄戰役三十週年海軍紀念。新竹市官民五百餘名。去二十七日參集市公會堂。舉行慰靈祭。及記念講演會。並祝賀會等。種々餘興。呈一時之盛況云。

產業磋商

新竹郡下產業技手磋商會。去二十七日午前十時。于郡役所會議室開催。郡長島庶務課長其他郡下產業技手二十六名出席。熱心研究。並磋商事業實施計畫。改良小組合幹部。獎勵農產物等。

獲脫營兵

原籍鹿兒島縣。現于臺中第三大隊第十中隊付兵士。川起國利。年二十三。自四月二十八日脫營後。搜查結果。消息不明。至十八日午前六時頃。在苗栗郡公館庄大坑謝厝與附近之山林內。發見其假裝為本島人。潛伏其間。被公館派出所大島巡查部長捕住。交苗栗郡警察課。隨教電于臺中。交與憲兵帶回。原因嚴重調查中云。

臺中

市郡會議

臺中州管內。二市十一郡。市尹郡守會議。定來三十日三十一兩日。開於州廳會議室。有諮問事項。磋商事項。注意事項等數件云。

演劇義捐

既報臺中警察署管內。保甲聯合會。及聯合壯丁團主開之震災義捐演劇。於榮舞台開催。去二十五六兩夜觀覽者。一夜各有千名以上。頗呈盛況。

猥褻傷害

林燒放。彰化市人。誘弄少女三四十名。犯猥褻傷害罪。二十九日。在臺中地方法院開公判云。

彰化

檢舉鼠賊

員林郡員林街三塊厝五四八番地前犯江水河。年二十六。去二十五日午後二時。在南門消費市場。盜竊豚仔千數十斤。欲廉價售與行人。被彰化署中內廖兩刑事撞見。檢察取調結果。判明為日初旬以來。在自己村落專門竊取之鼠賊云。

學藝品展

彰化高女第一回學藝品展覽會。去二十六七兩日。開於該校內。供一般觀覽。市內及臺中豐原員林大甲各方面士女。多數來觀。極呈盛況。

期米賭博

彰化郡芳苑區庄口派出所員。員林署管內。期米賭博流行。去二十七日午前十時頃。全員出動。檢擧被疑者三十餘名。押入郡衙取調。目下判明者。約數百圓。關係者中有某有力者在云。

員林

國講發會

社頭庄湳雅公學校區域內湳雅外五處之國語講習所聯合發會式。經去二十七日下午二時。在湳雅公學校舉行。會員三百餘名。郡有醫祥郡守臨席。頗呈盛況。

教委視察

永靖庄社會教化委員一行九名。去二十八日。受令城興公學校長引導。到斗六郡視察教化事業。二十九日歸永。

詩壇

震災行

黃純青

死生有命死非命。上天好生反不仁。瞬間地震萬雷發。生埋瓦下難脫身。一番報到一番慘。新聞記事來頻々。不忍卒讀心膽裂。不忍卒讀淚沾巾。速入災區視慘狀。餘震頻來冒險巡。兢々有似臨淵戒。危懼通過倍留神。地變空前新記錄。時維昭和十年春。陽曆四月廿一日。午前六時日出辰。新竹之南臺中北。地維震動民家頹。死者三千傷及萬。阿鼻叫喚兩州民。民居破壞四萬戶。災黎二十六萬人。禍不單行慘又慘。火災並發化灰塵。妻哭其夫兒哭弟。母哭其子々哭親。別有全家遭慘滅。聞之心痛愁眉顰。廢墟百里炊煙斷。露處無家風雨臻。死屍掘出認且哭。棄葬纍々荒塚新。傷者背斷吟床際。倒者顛瓦堆四鄰。地中氣洩泥噴出。穴裂新穿湧水濱。道路凸凹行不便。地盤陷落訝沈淪。后里圳濱田龜裂。苗栗稿英水源湮。隧道鐵橋大破壞。火車不通阻飛輪。自然之力何其暴。災地之民胡不辰。土角之牆難耐震。兩州慘害大原因。至仁至慈聖天子。救災恩賜十萬金。欽差莅臺問慘狀。聖旨傳達災地臨。閣島官民齊感泣。同仁一視皇恩深。飛機轟々入雲程。俯視災區慘狀明。流民國自空中寫。瞬傳災報環球驚。親人之國如已國。隣邦兼愛表同情。親民之痛如已痛。文武兼愛表同情。親人之急如已急。內黨兼愛表同情。中川總督臨災地。親問災黎表同情。別編家族掘屍隊。執鏟活躍表同情。報界募金謀救恤。仁人慷慨樂輸誠。弔祭招魂憐慘死。兩州知事慰英靈。慰死問生無憾也。協力救護官軍民。仙島瀛洲海上浮。高山美麗鎮鰲頭。是否不甚身負重。鯨波翻動欲西流。文化日新學業修。專科地震潜心求。或有震源變動說。北轉南移問者多。或有震源不變說。理論紛紛各有由。竊聽靜悲微文獻。三百年來靈小休。治標已告一段落。治本從今要善謀。生命安全顧自覺。耐震住家順延營。土角之牆順嚴禁。建築之法順普行。一新面目民居改。轉禍為福期復興。

櫻花夢（下卷）
第八十五回
神仙當無死生

國芳曰。我閱報。載山西太原府人李紹仁女紅玉。年七歲。聰穎絕倫。今總統召京察看。柔然神童。命在北京女子大學一同肄業。三年學成。欲派遣為海外留學生。現其近狀如何。山輝曰。我於革命以前。奉官嗣發。以後京中消息斷絕。無生道人曰。彼個女神童。乃吳彭奇令甥。彭奇因其子參加革命。發為山西省長。彼少尚義俠。其子亦有父風。我游學武漢。伴晤之於閩中。見其舉動氣節。實非其學。知其非安。治。我曾於晉。其所學者新道過訪。彼倘將省家。殷勤款於小就有。我去年游晉。順事察。遂游古跡名勝。拜瞻堯帝理像。遂到巫山神女祠。後述其甥紅玉出世之異事。紅玉留學英國幾年。凡關係者無所不能。且善設々大家。歸省双親。神女夢中告語。畢竟獨錮神女祠。至今失踪。已屆笄年。守貞未字。我以心靈觀察。彼蓋隱於巫山南峰古洞。從師學道。然彼心要順天心。樹新猷。完功行。總得仙也。菩周曰。巫山神女。豈非宋玉之寓言者耶。那得便有其神。山輝曰。宋吳前。嘗經巫山神女祠。題詩云。惆悵巫娥事不平。何當一夢共綜城。只因宋玉閒居吻。流謗巴山洗不清。簡詩不過欲翻新案。乃謂神女有彭。見夢陳說。豈不更怪。國芳曰。神如水之在地中。無處不有。非其有必其神。然有所附也。山輝曰。張老師曾讀嫏嬛記否。雲生道人曰。少曾讀之。是為元人伊世珍所作。山輝曰。彼云。天地日月之壽。亦如世上人。各有長短不齊。邵康節所云。一開一闢。必須十二萬年。非也。老師以為然歟。雲生道人曰。我於道之功尚淺。不能悟澈此玄機。忠漢曰。某聞云。神仙到一定年期。亦必靈性消滅。無長生也。故上世之神仙。不復見於今世。今世之所見者。惟中世之神仙。老師以為何如。雲生道人曰。天仙地仙。分界司事。亦當有一定年限。上世神仙卸事。中世神仙接辦。中世神仙卸事。今世神仙接辦。豈不是當然之理。既卸事之神仙。閒居上界。不復遊戲人間。人從何處見之。若為神仙必死。人亦何樂於為神仙。（完）

廣告

[illegible]